

公益社団法人 埼玉県理学療法士会

令和5年度 定時総会資料



令和5年6月18日(日曜日) 13 時~



ウェスタ川越 多目的ホール 埼玉県川越市新宿町1丁目17-17

※インターネット中継あり

目 次

1 节相44及争杀執行執口及0争未时四条 秘护	I	令和4年度事業執行報告及び事業計画案	総括
-------------------------	---	--------------------	----

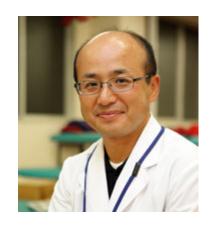
${\rm I\hspace{1em}I}$	審議事項		
	第1号議案	1. 令和	D4年度事業報告······ 5
		(1)	事務局 5
		(2)	財務局 7
		(3)	事業局 8
		(4)	学術局12
		(5)	教育局13
		(6)	広報局21
		(7)	職能局26
		(8)	ブロック28
		(9)	委員会42
		令和4	年度貸借対照表、損益計算書、財産目録の承認を求める件
		(1)	貸借対照表
		(2)	正味財産増減計算書60
		(3)	財産目録 ·····68
		2. 令和	D4年度監査報告······70
	第2号議案	令和5年	度事業計画並びに予算案の承認を求める件
		1. 事	業計画71
		(1)	事務局71
		(2)	財務局72
		(3)	事業局72
		(4)	学術局76
		(5)	教育局76
		(6)	広報局81
		(7)	職能局82
		(8)	ブロック84
		(9)	委員会96
		_	算案106
	第3号議案		選任の件
Ш	公益社団法人		理学療法士会定款
IV	公益社団法人		理学療法士会定款細則
V	令和4年度埼玉	県理学	療法士会、第31回埼玉県理学療法学会 表彰受賞者 122

令和5年度 定時総会 次第

1	開会										
2	会長挨拶										
3	特別講演	これからの理	学療法士の姿 講師:	参議院議員 田中昌史 氏							
4	定足数報告										
5	議長団選出										
		議	長:	(所属;)						
		 副 議	長:	(所属;)						
6	書記任命										
		書	記:	(所属;)						
		同	:	(所属;)						
•											
8	書記解任										
9	議長団解任										
10) 閉 会										

11 埼玉県理学療法士会表彰・埼玉県理学療法学会表彰

の承認を求める件



事業執行報告及び事業計画案 総括

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 会長 南本浩之

はじめに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する取組み方針が変更され、会員の皆様方に置かれましては、感染予防と患者利用者主権に様々な取り組みを行い、継続的なリハビリテーションサービスの提供にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。

令和4年度の事業執行報告をいたします。今年度は、定款にある「理学療法士の人格、倫理及び学術技能を研鑽し、理学療法の普及向上を図り、以って埼玉県民の医療・保健・福祉の増進に寄与することを目的とする」を昨年度同様にコロナ禍のためWebでの活動を積極的に行う一方、少しずつ対面での啓発活動や研修などの取組みを再開いたしました。県民に対する啓発事業は、事業局やブロックの取組みにて小児から高齢者の皆様方や医療介護事業所等の専門職の方々にWeb等で情報教育コンテンツを発信するとともに、地域に出向き県民の皆様方に啓発活動を行いました。また広報局において、広報誌や動画配信を使用し啓発活動に取り組むとともに、県民の皆様に埼玉県のリハサービスを分かりやすく情報を届けるためリハビリテーションマップの作製更新に力を注いで参りました。教育・研修・研究推進活動における理学療法の質向上や地域包括ケアの活躍促進として、会員の皆様に有益な情報を提供できるようWebによる研修会とともに、対面研修会を併用し開催いたしました。第31回埼玉県理学療法学会は、玄葉文雄学会長のもと対面開催とさせていただき、参加者数538名と盛会に終えることが出来ました。理学療法の専門性を強化する委員会としてウィメンズへルス推進委員会の5年度立ち上げにむけ準備を進めました。また、ブロック活動においては、会員相互の交流を強化する活動を推進いたしました。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症に対する取組み変更を考慮し、コロナ禍での士会活動として経験したICTを利用した研修会等は、会員に有益な事業と考え継続していくとともに、顔の見える人的交流を推進し対面での活動にも力を注ぎ、会員の理学療法技術の質向上およびネットワーク作りに努めて参ります。今後も会員から、県士会活動に対する意見の聴取機会を増やし、重点課題の立案を図り、士会活動へ繋げる取り組みを行っております。また、職能団体として地域社会問題への取り組みを推進し、多くの県民に理学療法の重要性を唱えていきたいと思っております。

現在、当会の会員数は5,500名程になり、急速に組織拡大してきております。この状況下で力を合わせ、リハビリテーション提供体制の発展した対応を図り、他の医療介護職の皆様と協働し県民の皆様を支援することにより、理学療法をより身近に感じて頂き、盤石な体制を構築出来たらと考えております。会員の皆様には、今後とも士会活動にご協力、ご鞭撻をお願い申し上げます。

令和4年度各局・部・ブロック・委員会事業報告

令和4年4月1日~令和5年3月31日

会員数(令和5年3月31日現在)5147名(施設数779 自宅438名)

事務局

局長 水田 宗達(埼玉県総合リハビリテーションセンター)

◆総務部 部長 知久逸平 (白岡中央総合病院)

- 1.儀礼関係および内外の来信
- 2.内外公文書
- 3.理学療法講師等派遣に関すること
- 4.以下法人業務に関すること
 - ア)法人登記
 - イ) 県庁への電子申請業務
 - ウ)立ち入り検査
 - 工) 県補助金申請書・決算書作成
- 5.事務局会議開催
- 6.外部団体の連絡先等の管理
- 7.埼玉県リハ三団体連絡会議に関すること
- 8.関東甲信越ブロック協議会に関すること

◆総務部

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
事務局会議	令和4年7月6日	ZOOMにて	会員	事務局運営について			7名
事務局会議	令和4年12月9日	ZOOMにて	会員	事務局運営について			7名

◆庶務部 部長 塚田 陽一 (春日部厚生病院)

- 1. 会員の入会、退会、休会、復会の管理
- 2. 会員名簿の作成
- 3. 会員への定期郵便(不定期)
- 4. 議事運営会議および理事会の開催(議事運営会議:12回、理事会:6回)
- 5. 理事会などの開催準備
 - 1) 議案書、会議資料、および議事録の作成
 - 2) 会議案内、会議場設営、および接待
 - 3) 理事会資料、総会資料の収集、および発送
- 6. 庶務部会議の開催
- 7. 役員連絡会議の運営

(令和4年8月2日:参加者69名)

8. 代表者会議の運営

◆庶務部

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
第1回代表者会議	令和5年1月18日(水) 19:00-21:00	ZOOMにて	会員・非会員	情報提供	三役	情報共有 グループディスカッション	35名
第2回代表者会議	令和5年2月8日(水) 19:00-21:00	ZOOMにて	会員·非会員	情報提供	三役	情報共有 グループディスカッション	40名

- 9. LINEWORKSの運営と管理
- 10.オンライン会議システムの管理
- 11.理事の活動について
- 12.組織図・役員名簿管理について
- 13.埼玉県理学療法士会諸規定の管理について
- 14.埼玉県理学療法士会業務分掌の管理について

15.名誉会員について

16.事務職員の業務量把握について

17.その他:監査、委嘱状作成

◆総会運営部 部長 鈴木 昭広 (埼玉県立循環器・呼吸器病センター)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
令和4年度 定時総会	令和4年6月19日	ウエスタ川越とWEB 開催	会員·非会員	議事第1~2号	小川克巳	定時総会	議決権行使数:3,549名 会場参加数:24名 インターネット参加申請数:120名

- 1. 総会資料の収集、作成
- 2. 総会案内の作成および発送
- 3. 総会出欠票、委任状の集計および管理
- 4. 総会の開催
- 5. 表彰祝賀会の開催
- 6. 総会運営会議
- 1)第1回総会運営部会議 令和4年4月6日 Web会議 参加者2名
- 2) 第2回総会運営部会議 令和4年5月17日 Web会議 参加者3名
- 3)第3回総会運営部会議 令和4年6月1日 ウェスタ川越 参加者12名
- 4) 第4回総会運営部会議 令和4年6月7日 Web会議 参加者6名
- 5) 第5回総会運営部会議 令和4年6月10日 Web会議 参加者4名
- 6)第6回総会運営部会議 令和4年7月15日 埼玉県立循環器・呼吸器病センター 参加者3名





◆管財資料部 部長 渡邉 孝広 (上尾中央第二病院)

◆管財資料部

▼ □ /0 /2<11 lb							
	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
活動日	令和4年6月29日	事務室	会員·非会員	文書管理 備品管理		事務室内の文書・備品整理	1名
活動日	令和4年9月30日	事務室	会員·非会員	文書管理 備品管理		事務室内の文書・備品整理	1名
活動日	令和4年12月21日	事務室	会員•非会員	文書管理 備品管理		事務室内の文書・備品整理	1名
活動日	令和5年2月24日	事務室	会員•非会員	文書管理 備品管理		事務室内の文書・備品整理	1名

1. 事務所内の資料整理

2. 埼玉県士会における内外の資料整理、保管、破棄

→昨年度に引き続き、議事録・文書の整理を実施しています。

3. 埼玉県士会が保有する物品・備品管理

→備品管理台帳を作成し、県士会の保有する備品の管理を実施していますが、申告のない備品もあるため、会議などでの 発信を継続していきます。

事務室の備品貸出の簡素化についてはマニュアル作成済みで確認作業中。

4. 文書管理に関する規定作成・見直し

◆厚生部 部長 中島 智博 (八潮中央総合病院)

1. 新人歓迎会開催(WEB開催)

◆厚生部

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
新人歓迎交流会開催 (WEB開催)	令和4年12月18日	WEB	会員	交流	なし	クイズ大会	1名	新人研修会と 同日開催



2. 会員懇親会の開催(WEB開催)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
会員交流会開催 (WEB開催)	中止	中止	会員	交流	なし	交流	-	中止

3. 託児事業の管理

重業名	日時			テーマ	講師	内容	参加者	備老
	H-V	200171	713/	, ,	DEADA	L J.FI.	.5/JJH.FI	- HI - J
託児事業の管理	依頼なし	-	-	-	-	-	-	依頼なし

4. 団体保険の管理

保険会社:Chubb損害保険株式会社

保険期間:令和4年8月13日~令和5年8月13日

補償人数:6143名(役員20名、部長65名、部員690名、会員5368名)

5. 厚生部会議の開催

1)第1回厚生部会議 日時:令和4年12月15日

◆ **労務管理部 部長 藤崎 圭哉** (西大宮病院)

- 1. 事務員の給与・賞与に関すること(月1回)
- 2. 事務員の社会保険及び納税に関すること
- 3. 労働に係る提出書類に関すること(年4回)
- 4. 事務員の次年度契約に関すること
- 5. 就業規則等の諸規定の修正
- 6. 社労士との打ち合わせ

◆労務管理部

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	備考
労務管理運営	令和3年4月~令和4年3月 毎日上旬	埼玉県理学療 法士会事務室	会員(協会事務員)			事務員の給与計算	1名

財務 局

局長 横山 浩康 (熊谷総合病院)

◆出納部 部長 柳田 千絵 (コスモ訪問看護リハビリステーション さいたま北)

1. 各部局への事業費・運営費の仮払い・精算及び収入の確認

随時実施、3月末までの出納簿を作成

- 2. 諸経費の支払い(事務室賃料・事務員人件費・旅費等)
- 3. 令和3年度決算資料作成

令和3年度出納簿を税理士へ提出

4. 会計監査

令和4年4月22日 令和3年度会計監查実施

5. 財政基盤検討委員会への参加

令和5年2月2日

6. 財務局会議の開催

令和4年12月19日、令和5年1月24日

7. 会計担当者向け会議

令和4年8月2日 役員連絡会議にて実施

◆会費管理部 部長 大塚修 (介護老人保健施設志木瑞穂の里)

- 1. 一般会員の納入状況の把握(随時)
- 2. 協会との連絡調整(随時)
- 3. 会員からの問い合わせへの対応(随時)
- 4. 会費未納による強制退会者数

令和4年度未納退会者:28名

◆財務渉外部 部長 馬場 裕之 (川越リハビリテーション病院)

1. 賛助会員に関する業務

令和4年度賛助会員への会費請求(19件)

2. 税務に関する業務

源泉所得税納入(随時)

3. インターネット広告料の請求

令和4年度広告請求の公文書作成・発送(21件)

事 業 局

局長 茄子川知浩(まちのリハビリ室わらびベース)

◆高齢者福祉部 部長 前園 佑貴 (介護老人保健施設プライムケア川越)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
埼玉県リハビリ テーションマップ 作成事業		オンライン	一般県民	会員が所属している 地域リハビリ資源の 見える化	-	会員が所属している地域の リハビリ資源をネット上で 見える化するためのサイト作成		
生活期リハビリ テーション研修会 (介護福祉士対象)	令和4年12月11日	オンライン (Zoom)	埼玉県西部地域 の通所介護施設 (299施設) 一般県民	転・倒・突・破 〜転倒0への チェックポイント〜	益子病院 千葉厚介氏	講義60分、 質疑応答15分	12名	
生活期リハビリ テーション研修会 (介護支援専門員 対象)	令和4年12月27日		埼玉県北部地域 の居宅介護支援 事業所など(448事業所) 一般県民	これから転ばない ために〜理学療法 士の視点から〜	和光福祉会 訪問看護ステーション 佐藤聖哉氏	講義30分、 グループワーク30分、 質疑応答15分	15名	
OnLineTalk2021 (彩の国リハビリ テーションフェスタ 代替事業)	令和4年6月4·5·11·12日 10月8·9·22·23日 計8日間	オンライン (Zoom)	中高生など	リハビリテーションや リハビリテーション3! について知っていた:	職種	(一社)埼玉県作業療法士会、 (一社)埼玉県言語聴覚士会と 共同で参加者に対してリハビリ テーションやリハビリ3職種の 説明と質疑応答	12名	
彩の国老健ひろば								コロナウイルス感染症 の影響により中止
失語症者向け 意思疎通支援事業	1日目:令和4年10月30日 2日目:令和4年11月13日	1日目 オンライン (Zoom) 2日目 武蔵浦和 コミュニティセンター	県民	身体介助方法及び 身体介助実習	グリーンビレッジ安行 堀田智博氏 プライムケア川越 前園佑貴氏	失語症者向け 意思疎通支援者を 養成するために オンラインにて諸義と 対面にて実技の実施	6名	

令和4年度高齢者福祉部会議

1. 高齢者福祉部運営会議

- 1) 第1回 令和4年4月27日、Web会議、参加者:15名
- 2) 第2回 令和5年1月30日、Web会議、参加者:13名
- 3)第3回令和5年2月6日、Web会議、参加者:4名

2. 事業局会議

1) 第1回 令和5年1月19日、Web会議、参加者:6名

3. 会計会議

- 1)第1回令和4年6月14日、Web会議、参加者:5名
- 2) 第2回 令和4年11月25日、Web会議、参加者:3名

生活期リハビリテーション研修会(介護福祉士対象)





生活期リハビリテーション研修会(介護支援専門員対象)





3団体共催事業POS Talk2022



失語症者向け意思疎通支援事業



◆小児福祉部 部長 吉原 旦容 (羽生総合病院)

◆小児福祉部								
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
子どもの福祉機器体験会	令和5年3月1日~ 8月31日	動画配信(埼玉県 理学療法士会 YouTubeチャンネル)	一般県民・療育関係者	自宅でみんなで 楽しく遊ぼう 一立位編一	小児福祉部員	補装具や介助しながら立位で ボッチャを楽しむ方法。 ボールやランプといった 道具の作製方法の動画を3本配信	8月31日まで配信中	配信期間中のため 再生回数については 確定していない。

療育関係者の ための研修会	令和5年3月1日~ 8月31日	動画配信(埼玉県 理学療法士会 一般県民・療育関係者 YouTubeチャンネル)	「ポジショニング 一座位編一」	小児福祉部員	昨年度から取り組んでいる ポジショニングについて、 今年度は「座位」について紹介。 またアンケート回答者限定で、 「姿勢の基本」について紹介した リーフレットを配布。	8月31日まで配信中	配信期間中のため 再生回数については 確定していない。
発達障害者 研修会	事業は中止。 今後の活動についての 意見交換会を実施。	県内在住・在動の PT、OT、ST、 公認心理師、 臨床発達心理士			開始当初の目的である、 「発達障害」について、県民 への周知はされた。各団体 の立ち位置から考えると、 共催での研修は限界がある と結論。		
埼玉県障がい児 通園施設職員 実践交流セミナー	今年度の事業中止。 来年度の開催に向けて Web会議実施。	通園施設職員 (看護師、保育士、 指導員、OT、ST、PT等)			新型コロナ感染症拡大に伴い 3年間事業を開催できていない。 来年度は今までと違う方法で 開催する。	埼玉県発達障害福祉協会、 埼玉県障害児通園施設 協議会、埼玉県理学療法 士会	令和6年2月開催を 目標に、開催方法、 内容等の検討を 行っていく。 今後は毎月会議を 開催する予定。
埼玉県リハビリテーショ マップ作成事業	ン Web会議実施。	一般県民			埼玉県リハビリテー ションマップへの移行が進ん でいない施設の確認。 各施設の責任者等の 情報更新を進める。	埼玉県理学療法士会 (広報局インターネット 管理部、事業局高齢者 福祉部、事業局小児福 祉部、埼玉県作業療法 士会、埼玉県言語聴覚 士会の合同。	

令和4年度小児福祉部会議(4回)

第1回運営会議

日 時 : 令和4年7月6日 19時~21時

場 所 : WEB会議 参加者 : 12名 第2回運営会議

日 時 : 令和4年8月17日 19時~21時

場 所 : WEB会議 参加者 : 13名

第3回運営会議

日 時 : 令和4年10月18日 19時~21時

場 所 : WEB会議 参加者 : 11名

第4回運営会議

日 時 : 令和5年1月24日 19時~21時

場 所 : WEB会議 参加者 : 9名

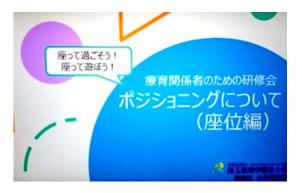
子どもの福祉機器体験会

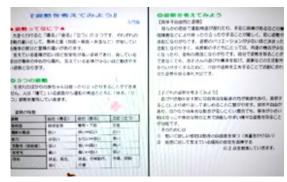






療育関係者のための研修会





◆健康増進部 部長 菅野岳(さいたま記念病院)

◆健康増進部								
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
理学療法フェスタ 協力事業	令和4年7月17日(日) 10:00~11:30	スマイルリハビリ センターフィジオ	一般県民	健康講座 〜住み慣れた街で 自分らしく元気に 生活する秘訣〜	スマイルリハビリ センターフィジオ 髙橋 幸司 氏	加齢に伴う心身の機能障害 を軽減・予防するための 運動方法の体験	12名	
介護保険サービス 事業所支援講座	令和4年11月19日(土) 令和4年12月17日(土) 13:30~15:00		埼玉県内で従事する 保健医療福祉専門 職等	腰痛を回避する 介助方法と 腰痛防止対策	健康増進部長 菅野 岳	腰痛を回避する 介助方法・腰痛予防 体操等の腰痛防止対策	1回目22名 2回目26名	
一般公開講座	令和5年2月18日(土) 13:30~15:00	さいたま記念病院 大会議室	一般県民	健康に生きる、 フレイル予防	スマイルリハビリ センターフィジオ 髙橋 幸司 氏	フレイル予防に関する 講話と運動の体験	15名	
若年性認知症 スポーツイベント 協力事業								新型コロナウイルス 感染症拡大の影響の ため開催中止。

令和4年度健康增進部会議

1) 第1回 令和4年6月23日(木)場所:さいたま記念病院、参加者:5名 2) 第2回 令和4年6月27日(月)場所:さいたま記念病院、参加者:5名 3) 第3回 令和4年7月15日(金)場所:さいたま記念病院、参加者:5名 令和4年7月19日(火)場所:さいたま記念病院、参加者:5名 4) 第4回 5) 第5回 令和4年9月26日(月)場所:さいたま記念病院、参加者:5名 令和4年11月4日(金)場所:さいたま記念病院、参加者:3名 6) 第6回 令和4年11月21日(月)場所:さいたま記念病院、参加者:5名 7) 第7回 8) 第8回 令和4年12月19日(月)場所:さいたま記念病院、参加者:5名 9) 第9回 令和4年12月26日(月)場所:さいたま記念病院、参加者:5名 10) 第10回 令和5年2月17日(金)場所:さいたま記念病院、参加者:5名 11) 第11回 令和5年2月20日(月)場所:さいたま記念病院、参加者:5名



◆スポーツリハビリテーション推進部 部長 遠藤 浩士 (伊奈病院)

(R3年4月1日~R4年3月31日)

◆スポリハ推進部

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
スポーツリハビリテー ション第1回技術研修会	R4年7月10日	ZOOM WEB研修会	会員·非会員	各競技別傷害特性の理解と コンディショニングについて (ボート競技と高校野球)	①戸田中央総合病院 (島拓也) ②埼玉医科大学 かわごえクリニック (名塚健史)	①ボート競技の傷害特性と コンディショニング②野球の傷害特性と コンディショニング	16名(会員)
スポーツリハビリテー ション第2回技術研修会	R4年8月7日	ZOOM WEB研修会	会員·非会員	各競技別傷害特性の理解と コンディショニングについて (高校テニスとパラスポーツ)	①埼玉医科大学 かわごえクリニック(服部寛) ②木村整形外科(溝口靖亮)	①硬式テニスの傷害特性と コンディショニング ②パラスポーツ競技の 理解とコンディショニング	36名(会員)
スポーツリハビリテー ション第3回技術研修会	R4年10月22日	M2 SPORTS FIELD	会員·非会員	スポーツ現場における 応急処置・搬送テクニック	①埼玉医科大学病院(浦川宰) ②獨協医科大学病院(雨宮克也 ③戸田中央総合病院(島拓也) ④伊奈病院(倉澤哲)	各障害に応じた応急処置 対応・テーピング・傷病者の 固定及び搬送について	4名(会員)
スポーツリハビリテー ション第4回技術研修会	R4年11月13日	上尾二ツ宮クリニック	会員・非会員	スポーツ現場での テーピング実技	伊奈病院(遠藤浩士)	各競技におけるファンク ショナルテーピング (下肢PART)	10名(会員)
スポーツリハビリテー ション第5回技術研修会	R5年1月29日	上尾二ツ宮クリニック	会員・非会員	スポーツ現場にでの テーピング実技	伊奈病院(遠藤浩士)	各競技におけるファンク ショナルテーピング (上肢PART)	9名(会員)
パラスポーツサポート活動	か ①R4年5月22日 か ②R4年9月18日	①熊谷スポーツ文化公陸上競技場(陸上競技・フライングディスク会場 ②熊谷スポーツ文化公陸上競技場) 会員	①彩の国ふれあいピック (春季大会) ②彩の国ふれあいピック (秋季大会)	無し	受付(消毒・検温)と 傷害発生時の応急処置対応	①参加スタッフ8名 ②参加スタッフ9名
ボート競技サポート活動	①R4年6月17~18日 ②R4年9月16~17日	戸田ボートコース	会員	①埼玉県高校ボート競技 インターハイ予選大会 ②埼玉県高校ボート競技 新人戦大会	無し	大会期間中における熱中 症対応、ストレッチング、 応急処置対応(テーピン グ対応、搬送等)、コンディ ショニング	①12名 ②13名
高校野球サポート活動	①R4年5月1~4日 ②R4年7月21~26日 ③R4年9月25~28日 ④R4年10月22~30日	県営大宮公園球場・ 市営大宮球場・ 上尾市民球場	会員	①春季大会 ②夏季大会 ③秋季大会 ④秋季関東大会	無し	大会期間中における熱中 症対応、ストレッチング、 応急処置対応(テーピング 対応、搬送等)	①16名 ②18名 ③14名 ④12名
高校硬式テニス サポート活動	①R4年5月29~30日、 6月4~5日 ②R4年10月2~3日、 11月5~6日	さいたま天沼公園・ 川越運動公園・ 大宮第二公園・ 東松山岩鼻公園・ 浦和麗明高校・ 熊谷さくら公園	会員	①インターハイ予選大会 (個人戦・団体戦) ②新人戦大会 (個人戦・団体戦)	無し	大会期間中における熱中症 対応、ストレッチング、応急 処置対応(テーピング対応、 搬送等)	①18名 ②17名

運営会議

第1回 令和4年4月18日、 場所: ZOOM WEB会議、参加者: 19名
 第2回 令和4年9月29日、 場所: ZOOM WEB会議、参加者: 21名
 第3回 令和4年11月17日、 場所: ZOOM WEB会議、参加者: 19名
 第4回 令和5年2月16日、 場所: ZOOM WEB会議、参加者: 19名





学

術局

局長 兵頭甲子太郎(目白大学)

◆理学療法編集部 部長 国分 貴徳 (埼玉県立大学)

理学療法編集部

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
編集•査読作業	通年	オンライン/Slack	編集部員	30巻の制作		構成の検討、投稿論文の 査読・編集	18名

1. 理学療法投稿のご案内

埼玉県学会にて、発表者に対し本誌への投稿を呼びかけを行った。 ホームページにて、論文投稿に関する情報を公開した。

2. 編集部会議開催(計1回)

投稿システムを用いた論文審査とSlackを用いた審議・検討を行った.オンラインで会議を一度開催した.

3.投稿論文の査読・校正

→3/23時点で7論文が採択となった。

4. 雑誌「理学療法-臨床・研究・教育」発行業務

令和5年3月31日に発行予定(会員への配布は4月中)

掲載論文: 10-12論文(3月末を最終期限とする予定)

内訳:講座3論文、投稿論文7-10編,編集部からの記事2編

発行部数:5400冊

雑誌寄贈•納本: 賛助会員, 関連団体, 他県士会, 医学中央雑誌刊行

◆研究推進部 部長 荒木 心太 (埼玉医科大学総合医療センター)

◆研究推進部

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
研究補助金事業	令和4年6月8日	WEB会議	研究推進部部員	研究補助金対象 研究課題の審議		基礎分野15題, 臨床分野 3題の計18題の申請があった。 申請された18題の研究課題 から6題が補助金対象研究と して選定された	部員11名

1. 研究補助金事業

1) 助成研究課題の公募

埼玉県理学療法士会ホームページに案内を掲載して募集し、18題の申請があった。

2) 対象研究課題および補助金額の審議

令和4年6月8日にWEB会議(Zoom)にて部会を開催 18題の申請のうち、6題が対象研究に決定した。

- 3) 補助金決算の管理
- 4) 補助金対象研究の進捗および成果公表状況の管理
- 5) 次年度に向けて補助金額の増額や助成方法の変更を検討

2. 若手会員の研究活動支援(研究ゼミ事業)

1) 新規事業の研究ゼミ事業について事業計画

若手会員から公募して行う研究ゼミ事業の事業計画、規定と予算案の制定を進めた。

教 育 局

局長 赤坂 清和 (埼玉医科大学)

◆認定·専門研修部 部長 木勢 峰之 (秀和総合病院)

1)研修会

◆認定·専門研修部

▼ 記止 守门								
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第1回研修会	令和4年6月12日(日)	Web研修会 (zoom)	会員 非会員 学生	脳卒中を運動学で 解釈する	関西医療大学大学院 鈴木俊明氏	カリキュラムコード 45 「エビデンス (根拠) に基 づく理学療法」	93名 (うち県外12名)	無断キャンセル1名、 事前キャンセル2名、 ポイントなし1名
第2回研修会	令和4年7月24日(日)	Web研修会 (zoom) +対面形式 (場所、 AVIC学習塾)	会員 非会員 学生	足部の機能解剖と 運動療法	文京学院大学 山﨑 敦 氏	カリキュラムコード 58 「機能障害」	119名 (うち県外1名)	無断キャンセル8名、 事前キャンセル3名、 ポイントなし2名
第3回研修会	令和4年10月2日(日)	Web研修会 (zoom) +対面形式 (場所、 TKP大宮ビジネス センター)	会員 非会員 学生	肩関節疾患治療に おける胸郭機能の 評価と理学療法	ウェルケア わきた整形外科 千葉 慎一氏	カリキュラムコード 88 「運動器疾患の理学療 法」	105名 (うち県外参加者 12名)	無断キャンセル10名、 事前キャンセル2名、 ポイントなし3名
第4回研修会	令和4年11月19日(土)	Web研修会 (zoom)	会員 非会員 学生	循環器疾患を地域 で診ていくために 考えていること	総合南東北病院 舟見敬成氏	カリキュラムコード 105 「循環器疾患の理学療 法」	30名	無断キャンセル1名、 事前キャンセル1名、 ポイントなし1名
生涯学習の 概要と進め方の 研修会	令和4年9月2日(金) 令和4年9月12日(月)	Web研修会 (zoom)	会員 非会員 学生	新生涯学習の進め 方と注意点について 一前期研修、後期研 修の進め方と登録理 学療法士と認定・専 門理学療法士の更 新方法	秀和総合病院 木勢 峰之 霞ヶ関南病院 駒井敦 彩の国東大宮 メディカルセンター 山口賢一郎	カリキュラムコード 159 「スタッフ教育と教育シ ステム」	9/2:133名 9/12:100名	無断キャンセル 9/2:8名、9/12:15名 事前キャンセル 9/2:6名、9/12:1名

2)理学療法士講習会取りまとめ

日本理学療法士協会2023年度理学療法士講習会企画公募:0本

3) 認定・専門理学療法士に関する広報活動

施設毎説明会実施歴: 7施設 参加者合計92名

4)運営会議

•第1回運営会議

日時:令和4年5月25日 18時30分~20時00分

場所:Web会議参加人数:10名

内容: 令和4年度研修会企画進捗状況の共有と新生涯学習に関する情報共有

·第2回運営会議

日時: 令和4年8月26日 18時30分~20時00分

場所:Web会議 参加人数:6名

内容: 令和4年度研修会企画進捗状況の共有と新生涯学習に関する情報共有など

•第3回運営会議

日時: 令和4年11月17日 19時00分~21時00分

場所:Web会議参加人数:12名

内容:令和4年度研修会開催に向けて、ハイブリッド研修会に必要な物品について、新生涯学習の情報共有、

令和5年度研修会について

•第4回運営会議

日時:令和5年1月13日 19時00分~21時00分

場所:Web会議参加人数:14名

内容:令和5年度研修会企画、ハイブリッド研修会に必要な物品購入報告、新生涯学習の情報共有

◆前期研修部 部長 山口 賢一郎 (彩の国東大宮メディカルセンター)

1)研修会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第1回研修会	令和4年12月17日(土) 18日(日)	Zoom	会員	前期研修(A:初 期研修)および 親睦・交流会	赤坂清和 (A-2) 木勢峰之 (A-6) 西尾尚倫 (A-1) 川崎鎮 (A-5) 駒井敦 (A-3) 山口賢一郎 (A-4)	「A-1職業人と倫理」 「A-2教会組織」 「A-3人間関係および接 遇」 「A-4理学療法における 関連法規」 「A-5理学療法における 情報管理」 「A-6 生涯学習につい て」	1名	欠席者4名 (当日キャンセル)



図 前期研修(A-2)履修の様子

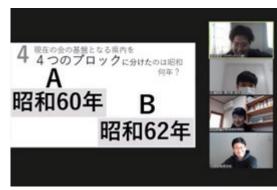


図 交流会の様子

2)運営会議

•第1回運営会議

日時:令和4年8月10日 19時00分~20時00分

場所:Web会議参加人数:5名

内容: 令和4年度 前期研修部の事業運営について

·第2回運営会議

日時: 令和4年9月27日 18時00分~19時30分

場所:彩の国東大宮メディカルセンター

参加人数:3名

内容: 令和4年度 前期研修部第一回研修会に関する打ち合わせ

•第3回運営会議

日時:令和4年10月10日 18時00分~18時30分

場所:Web会議参加人数:3名

内容: 令和4年度 前期研修部第一回研修会に関する打ち合わせ(厚生部合同)

•第4回 運営会議

日時:令和5年1月18日 19時00分~21時00分

場所:Web会議 参加人数:3名

内容:令和5年度前期研修部事業計画の策定について

◆後期研修部 部長 駒井敦 (霞ヶ関南病院)

1) 症例検討会の確認・承認

・士会承認症例検討会の確認・承認作業を随時実施しました。

2)研修会の開催

◆後期研修部

* 10-41-10-11-11-1							
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
第1回研修会	令和4年6月26日	Web研修会	会員·非会員	脳卒中理学 療法における EBPTの実践	青森県立保健大学 諸橋勇	後期研修カリキュラム C 領域別研修 (座学): C-1 神経理学療法④ (士会オリジナル)	51名
第2回研修会	令和4年7月31日	Web研修会	会員·非会員	糖尿病と理学療 法一予防・医療・ 介護一	石川県立中央病院 片田圭一	後期研修カリキュラム C 領域別研修 (座学): C-3 内部障害系理学療 法④(士会オリジナル)	41名
第3回研修会	令和4年9月4日	埼玉県立大学	会員·非会員	ウィメンズヘルス に関する知識 運 動療法への応用	埼玉県立大学 須永康代	後期研修カリキュラム C 領域別研修 (座学): C-2 運動器系理学療法 ④ (士会オリジナル)	15名
第4回研修会	令和4年10月22日	Web研修会	会員•非会員	地域で求められる 理学療法士の役割	一般社団法人TMG本部 渡邉賢治 春日部厚生病院 南本浩之	後期研修カリキュラム C 領域別研修 (座学): C-4 病期別理学療法④ (士会オリジナル)	23名

令和4年9月4日:第3回研修会@埼玉県立大学





3)運営会議

•第1回運営会議

日時:令和4年5月11日(水) 19時00分~21時00分

場所:Web会議参加人数:9名

•第2回運営会議

日時: 令和4年7月29日(月) 19時00分~20時30分

場所:Web会議参加人数:8名

•第3回運営会議

日時:令和4年11月11日(木) 19時00分~21時00分

場所:Web会議参加人数:8名

•第4回運営会議

日時: 令和4年12月8日(月) 19時00分~20時30分

場所:Web会議参加人数:6名

◆登録·認定·専門理学療法士管理部 部長 川崎 翼 (東京国際大学)

◆登録認定専門理	学療法士管理部							
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
新生涯学習プロ グラム履修状況 の追跡調査	令和4年9月5日	web会議	教育局長、登録 ・認定・専門理 学療法士管理 部部員	新生涯学習プログラム履 修状況の把握	-	Zoom 上で集まり、データ のまとめ方の話し合いと実 際の作業の実施	4名	なし
認定・専門理学 療法士指導者 名簿の有効活用 を目指した一覧 表作成	令和4年9月9日	web会議	教育局長、登録 ・認定・専門理 学療法士管理 部部員	認定・専門理学療法士取 得者の把握	_	Zoom 上で集まり、データ のまとめ方の話し合いと実 際の作業の実施	4名	なし
報告•運営会議	令和4年8月17日	web会議	教育局長、登録 ・認定・専門理 学療法士管理 部部員	データのまとめ方につい て	-	運営方針についての検 討実施	8名	なし
報告•運営会議	令和4年9月15日	web会議	教育局長、登録 ・認定・専門理 学療法士管理 部部員	新生涯学習プログラム 履修状況と認定・専門理 学療法士取得者の報告 と今後の方針の検討	-	新生涯学習プログラム履修状 況と認定・専門理学療法士取 得者の傾向の報告と今後の 方針についての検討実施	8名	なし
報告•運営会議	令和4年11月16日	web会議	教育局長、登録 ・認定・専門理 学療法士管理 部部員	令和4年度の振り返り と、来年度の取り組み について	-	令和4年度の振り返りと、来 年度の取り組みについての 検討実施	6名	欠席者2名
報告•運営会議	令和5年2月20日	web会議	教育局長、登録 ・認定・専門理 学療法士管理 部部員	令和5年度の具体的な 取り組みについて	_	令和5年度の振り返りと、来 年度の取り組みについての 検討実施	16名	なし

1. 新生涯学習プログラム履修状況の追跡調査

令和4年9月5日 web会議 参加者4名

2. 認定・専門理学療法士取得者名簿の有効活用を目指した一覧表作成

令和4年9月9日 web会議 参加者4名

3. 登録・認定・専門理学療法士管理部報告・運営会議

令和4年8月17日 web会議参加者8名

令和4年9月15日 web会議 参加者8名

令和4年11月16日 web会議 参加者6名

令和5年2月20日 web会議 参加者16名

◆臨床実習教育部 部長 加藤 研太郎 (上尾中央医療専門学校)

1)事業

◆臨床実習教育部

◆臨床実習教育	部						
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
企画会議	令和4年5月10日	オンライン	部員	企画会議		令和4年度の研修会の 企画検討	5名
第1回世話人 研修会	令和4年6月16日	オンライン	都道府県指導者 講習会の世話人	都道府県指導者 講習会の世話人 に関する情報提供	上尾中央医療専門学校 加藤研太郎	都道府県指導者講習会 の世話人として講義や演 習のファシリテートを行 うためのポイント解説	24名
第2回世話人 研修会	令和4年6月21日	オンライン	都道府県指導者 講習会の世話人	都道府県指導者 講習会の世話人 に関する情報提供	上尾中央医療専門学校 加藤研太郎	都道府県指導者講習会 の世話人として講義や演 習のファシリテートを行 うためのポイント解説	21名

第1回養成校教員 情報交換会	令和4年7月5日	オンライン	埼玉県内養成校 教員	情報交換会議		都道府県指導者講習会 に関連した情報共有や 検討事項	18名
第1回臨床教育 研修会	令和4年9月2日	オンライン	会員•非会員	診療参加型臨床 実習の実践方法	慶応義塾大学 リハビリテーション科 小林 賢 先生	診療参加型臨床実習に 関する理論や実践の紹 介をいただいた	15名
第3回世話人 研修会	令和4年12月222日	オンライン	都道府県指導者 講習会の世話人	都道府県指導者 講習会の世話人 に関する情報提供	上尾中央医療専門学校 加藤研太郎	都道府県指導者講習会 の世話人として講義や 演習のファシリテートを 行うためのポイント解 説	9名
第2回養成校教員 情報交換会	令和4年10月3日	オンライン	埼玉県内養成校 教員	情報交換会議		都道府県指導者講習会 に関連した情報共有や 検討事項	17名
第3回養成校教員 情報交換会	令和4年12月15日	大宮ソニックシティ 501会議室	埼玉県内養成校 教員	情報交換会議		都道府県指導者講習会 に関連した情報共有や 検討事項	17名
第4回養成校教員 情報交換会	令和5年2月3日	オンライン	埼玉県内養成校 教員	情報交換会議		都道府県指導者講習会 に関連した情報共有や 検討事項	17名
第2回臨床教育研修会	令和5年2月6日	オンライン	会員·非会員	診療参加型臨床 実習での指導法 〜情意領域に焦 点を当てて〜	葵メディカルアカデミー 小川紀子 先生	診療参加型臨床実習の 形態において情意領域 の教育をどのように展 開するのが良いかにつ いて解説いただいた	57名
都道府県指導者 講習会のテキスト 印刷	令和5年3月					令和5年度に使用する テキストの集約と印刷 発注	

1. 企画会議

令和4年度の事業に関する年間計画の検討を実施した。

2. 世話人研修会(上半期2回・下半期1回)

都道府県指導者講習会の講師・ファシリテーターになるための前提条件として、本研修を受講することを埼玉県の協議会で取り決めている。今年度からは講師となることも協会より強化されたので、演習だけでなく講義部分についてのポイント解説も行った。

第2回:6月21日



第3回:12月22日



3. 養成校教員情報交換会(4回開催、うち1回は対面)

埼玉県内の養成校13校が集まり、都道府県指導者講習会の実施状況や各校からの検討議題について共有と検討を実施 した。

第1回:7月8日



第2回:10月3日



第4回:令和5年2月3日



4. 臨床教育研修会(上半期1回、下半期1回)

臨床実習に関するスキルアップを図るための研修会の開催を行った。

上半期:診療参加型臨床実習に関する理論と実践方法について、小林先生に解説いただいた。

下半期:臨床実習で問題となりやすい情意領域に関して小川先生に解説いただいた。

【第3号議案】

第1回:令和4年9月2日



第2回:令和5年2月6日



5. 都道府県指導者講習会のテキスト印刷

都道府県指導者講習会で使用するテキストの必要部数は把握し、印刷業者に発注し、各校に配布した。

◆指定管理者研修部 部長 西尾 尚倫 (埼玉県総合リハビリテーションセンター)

1)事業

(1) 協会指定管理者研修会(初級)

 事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
第1回協会指定 管理者研修会 (初級)	令和5年1月26日	Zoomによる オンライン形式	埼玉県理学 療法士会 会員	管理者人材育成	田口孝行氏 (埼玉県立大学)	①日本理学療法士協会の 求める管理者像 ②埼玉県理学療法士会が 目指したい士会組織と管 理者との連携協力体制	13名
第2回協会指定 管理者研修会 (初級)	令和5年2月15日	Zoomによる オンライン形式	埼玉県理学 療法士会 会員	管理者人材育成	田口孝行氏 (埼玉県立大学)	①日本理学療法士協会の 求める管理者像 ②埼玉県理学療法士会が 目指したい士会組織と管 理者との連携協力体制	18名





研修会風景

める件

(2) 教育局 指定管理者研修部 研修会

◆指定管理者研	开修部						
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
第1回研修会	令和4年10月24日	Zoomによる オンライン形式	埼玉県理学 療法士会 会員	若手の管理者とリーダー のためのチームリビルド アップの具体的方略につ いて	岡崎喜紀氏(春日部ロイヤルケアセンター 塚田和也氏(リハビリテーション 天草病院) 森本貴之氏(埼玉医科大学総 合医療センター) 豊島尊士氏(大生病院) 高橋雄己氏(熊谷総合病院) 山口賢一郎氏(彩の国東大宮 メディカルセンター)	-) 〈テーマ〉 ①後輩育成・指導(新 人教育含む) ②メンタルヘルス・離 職防止 ③強いチームづくり	59名
第2回研修会	令和4年1月27日	Zoomによる オンライン形式	埼玉県理学 療法士会 会員	後輩育成・指導のための クリニカルラダー構築に ついて	山口賢一郎氏(彩の国東大宮 メディカルセンター) 塚田和也氏(リハビリテーション 天草病院) 来原慶太氏(北里大学メディカル センター) 高橋雄己氏(熊谷総合病院)	〈テーマ〉 後輩育成。指導のため のクリニカルラダーにつ いて	32名





第1回研修会

第2回研修会

(3) 教育局 管理者説明会

◆指定管理者研	修部						
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
教育局 管理者 説明会	令和4年4月28日	Zoomによる オンライン形式	埼玉県理学 療法士会 会員	・士会承認研修会について ・士会認証例検討会について	木勢峰之氏(秀和総合病院) 駒井敦氏(霞ヶ関南病院)	新生涯学習制度における士会 承認研修会(会員所属施設主 催)および士会承認検討会(後 期研修日)について	69名

2)会議

(1) 第1回会議

日時:令和4年5月20日

場所:Web会議 参加者:10名

(2) 第2回会議

日時:令和4年7月6日

場所:Web会議 参加者:12名

(3) 第3回会議

日時:令和4年9月29日

場所:Web会議 参加者:10名

(4) 第4回会議

日時:令和4年10月27日

場所:Web会議参加者:8名

(5) 第5回会議

日時:令和4年11月28日

場所:Web会議 参加者:11名

広報局

局長 三宮 将一(赤心堂病院)

◆広報誌編集部 部長 石井 貴朗 (リハビリテーション天草病院)

◆広報誌編集部

事業名	日時	配布場所	対象	内容	発行部数
広報誌Vol.12	令和4年10月	会員所属施設、 知育包括支援センター等	会員 一般県民	理学療法士の活動内容、 体操の紹介等	県内に19,500部
広報誌Vol.13	令和5年3月	会員所属施設、 知育包括支援センター等	会員 一般県民	フレイルとは	県内に19,500部

1. 広報誌の発行(年2回)および発送

Vol. 12 発行日 令和4年10月 発行部数19,500部

Vol. 13 発行日 令和5年3月 発行部数19,500部

2. 広報誌、リーフレット発行のための会議開催及び広報誌作成に関する準備

発行予定日の6ヶ月前に編集部会、3ヵ月前に校正作業を行い、印刷業者への原稿入稿前に最終チェックを行う。 また、必要に応じて編集部会を行う。

・広報誌発行のための会議

第1回:令和4年5月18日,Web開催,参加者11名

第2回:令和4年6月6日, Web開催,参加者12名

第3回:令和4年6月17日,リハビリテーション天草病院,参加者7名

第4回:令和4年6月30日, Web開催,参加者7名

第5回:令和4年7月1日,リハビリテーション天草病院,参加者3名

第6回: 令和4年7月22日, Web開催 参加者3名+災害対策委員長1名

第7回:令和4年8月3日,リハビリテーション天草病院,参加者3名

第8回:令和4年8月4日,リハビリテーション天草病院,参加者2名

第9回:令和4年8月17日, Web開催,参加者10名

第10回:令和4年9月2日, Web開催,参加者9名

第11回:令和4年9月3日,リハビリテーション天草病院,参加者3名

第12回: 令和4年9月5日, リハビリテーション天草病院,参加者4名

第13回: 令和4年9月12日, リハビリテーション天草病院,参加者4名

第14回: 令和4年9月16日, Web開催,参加者8名

第15回: 令和4年9月20日, Web開催,参加者11名

第16回: 令和4年10月5日, リハビリテーション天草病院,参加者8名

第17回:令和4年10月7日,リハビリテーション天草病院,参加者2名

第18回: 令和4年10月19日, Web開催, 参加者6名

第19回:令和4年12月9日, Web開催,参加者5名

第20回:令和5年1月19日, Web開催,参加者7名

3.事業への広報誌の郵送

新型コロナウイルス感染症により、対面での一般向け事業が開催出来ていないため、事業での配布は行えていない。

◆インターネット管理部 部長 村田 佳太 (リハビリテーション天草病院)

1. 埼玉県理学療法士会WEBサイトの作成・掲載・管理

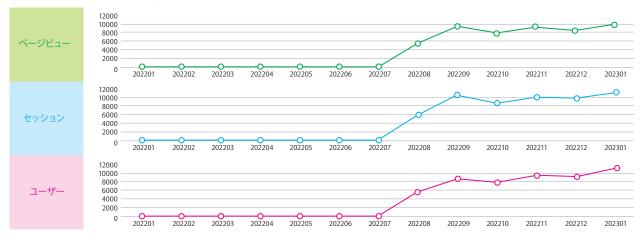
通常の掲載作業に加え、今期は主に講習会情報専用WEBサイトは令和4年7月より運用中。令和4年度の県士会ホームページの利用状況については、スマートフォンやタブレットでの利用が63%であった。昨年度と比べセッション数が5000回減少、ユーザー数は横ばいであった。講習会WEBサイトのセッション数が5000回程度増加しているため、利用目的によって分散されたと推察された。

める件

【埼玉県理学療法士会HP】

		集	客	行動			
		セッション	ユーザー	直帰率	ページ/セッション	平均セッション時間	
HP分析項目		HPにアクセスしてから 離脱するまでの 行動が1セッション	集計時間内の ユーザー数	1ページしか閲覧せず サイトから離脱した ユーザーの割合	1セッションでの 平均閲覧ページ数	1セッションでの 平均滞在時間	
	全体	75,572	56,071	55.34%	2.45	0:01:47	
デバー	イス別集計	デバイス別セッション数(割合)	デバイス別ユーザー数(割合)	各デバイスの平均	各デバイスの平均	各デバイスの平均	
1	tablet	1,971 (2.06%)	892 (1.60%)	71.79%	1.74	0:01:22	
2	mobile	47,414 (61.80%)	34,559 (62.01%)	60.06%	2.25	0:01:23	
3	desktop	27,187 (37.14%)	20,283 (36.39%)	45.83%	2.73	0:02:17	

【講習会情報専用WEBサイト】



2. 埼玉県リハビリテーションテーションマップの管理・運用

システム修正が完了。詳細な施設情報の入力率が52%と前年度より2%向上。登録案内をメールや郵送で送付した。

3. データ管理システムの管理・運用

総会出欠・議決権行使システムや埼玉県リハビリテーションマップとの連携において、順調にシステム稼働中。

4. 地域包括ケアシステム推進事業WEBサイト掲載・管理

地域包括ケアシステム関連講習会の掲載作業を実施。講習会情報専用WEBサイトとの連携を調整。

5. FACEBOOKページ作成・管理

各事業の報告を目的としたFACEBOOKページの管理を実施した。情報発信の別媒体としてYouTubeチャンネルを作成し、管理・運営中。

6. メールマガジンの発行及び登録推進

令和4年度は78通 (令和3年度は85通) 送信した。2023年3月11日現在のメールマガジン登録者は延べ3345人 (令和3年度末3460人) であった。

7. 埼玉県理学療法士会メールアドレスの作成・管理

saitama-pt.or.jpドメインのメールアドレスやパスワードの管理を実施した。

8. 写真素材の制作・管理

取材し撮影した写真の管理において、Drop boxを利用している。ダウンロード・アップロード・閲覧用などに分けて保存するとともに、他局とのルール作りすすめていく。

9. 会議の開催

令和5年2月24日 WEB会議 (zoom) 参加者6名

◆理学療法週間推進部 部長 佐藤 渉 (介護老人保健施設カントリーハーベスト北本)

◆理学療法週間推進部

事業名	日時	場所	対象	テーマ	内容
エキサイトビ ジョン広告	令和4年7月14日 ~7月20日公開	大宮駅アルシェ	一般県民	埼玉県理学療法士 会の宣伝	埼玉県理学療法士会につ いて
ラジオ広告	令和4年7月10日 ~7月17日公開	NACK5放送	一般県民	理学療法週間の宣伝	理学療法の日について理学療法士とは
埼玉理学療法士会特設サイト	令和4年6月8日 より公開	日本理学療法士会HP	一般県民	埼玉県の理学療法 週間推進活動	・ラジオ広告に関して ・大宮アルシェエキシビジョン 広告について ・トレーニング動画につして ・高校生進路相談について ・エスカレーター条例について
エスカレーター条例 啓発動画の作成	令和4年8月14日 より公開	埼玉県理学療法士会 YouTubeチャンネル上	一般県民	エスカレータのマナ ーアップに向けて	・エスカレーター条例について ・エスカレーターのマナーにつ いて
ワンポイント トレーニング 動画作成	令和4年8月14日 より公開	埼玉県理学療法士会 YouTubeチャンネル上	一般県民	・腰痛に困っていいる方に向けて ・立っていて膝が痛む方に向けて ・階段昇降時に膝が痛む方へ	これだけ体操・膝痛エクササイズ
高校生進路相談	令和4年8月3日 ~5日	オンライン開催 (zoom)	県内高校生	理学療法士に興味の ある高校生を対象と した、養成校教員によ る相談会	・理学療法士の仕事とは ・資格取得方法とは ・資格取得に向けた学習内容とは
フライヤーの 作成・配布	令和4年7月12日	オンライン開催 (zoom)	県内高校生	高校生進路相談への 広告	開催日時、申し込み受付など

1. ラジオ広告の実施

NACK5放送を使用し令和4年7月10日~7月20日にて午前・午後で各1回ずつ放送

【放送スケジュール】

7月10日(日)10:09 7月11日(月)9:59 15:30 7月12日(火)9:59 15:30

7月13日(水) 9:59 15:33 7月14日(木) 10:59 15:59 7月15日(金) 9:29 16:28

7月16日(土)10:59 15:43 7月17日(日)10:09 17:59

2.エキサイトビジョンCM広告

大宮駅アルシェエキサイトビジョンを使用し朝7時~23時まで1時間に15秒×4回放映



3. ワンポイントトレーニング動画の作成

埼玉県理学療法士会YOUTUBEチャンネルにて令和4年8月14日より公開

1 これだけ体操動画



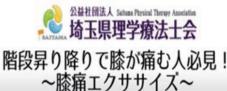




立っていて膝が痛む人必見! ~膝痛エクササイズ~

3 膝痛エクササイズ (階段昇降時編)





4 エスカレーター条例啓発動画



エスカレーターは 立ち止まって利用しましょう!





5 埼玉県理学療法士会特設サイトの作成

理学療法週間企画 - 理学療法フェスタ2022 -



HOME CATEGORY

7月17日は 理学療法の日

(公社)埼玉県理学療法士会は 理学療法の日がある 7月の週末に

埼玉県内のショッピングモールで 県内の皆様の健康増進に向けたイベント 「理学療法フェスタ」を開催。

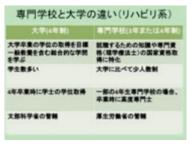
今年度もWEBサイトでの提供を中心に、一部 対面形式を取り入れて実施します。

また皆様とお会いできるのを心から楽しみに しています。

6 高校生進路相談会













7 フライヤーの作成・配布

高校生進路相談への広告として使用。県内高校(208校)へ配布する。



8 会議の開催・事業活動

- 1) 令和4年4月14日 理学療法週間企画会議 WEB会議 (zoom) 参加者2名
- 2) 令和4年4月18日 理学療法週間企画会議 WEB会議 (zoom) 参加者8名
- 3) 令和4年5月2日 NACK5・エキサイトビジョン会議WEB会議(zoom) 参加者1名
- 4) 令和4年5月12日 理学療法週間企画会議WEB会議(zoom) 参加者6名
- 5) 令和4年5月15日 ワンポイントトレーニング動画撮影 埼玉医療福祉専門学校 参加者6名
- 6) 令和4年6月6日 エスカレーター条例撮影事前会議 WEB会議 (zoom) 参加者2名
- 7) 令和4年6月8日 エスカレーター条例啓発動画撮影 HEYWOLD!! 参加者4名 協力者2名
- 8) 令和4年6月15日 理学療法週間企画会議 WEB会議 (zoom) 参加者5名
- 9) 令和4年7月12日 理学療法週間推進部·事業局合同会議 WEB会議 (zoom) 参加者4名
- 10) 令和4年8月3日 理学療法週間企画(高校生進路相談) オンライン(zoom) 参加者2名
- 11) 令和4年8月4日 理学療法週間企画(高校生進路相談) オンライン(zoom) 参加者2名
- 12) 令和4年8月5日 理学療法週間企画(高校生進路相談) オンライン(zoom) 参加者2名
- 13) 令和4年11月24日 令和5年度事業企画·活動計画会議WEB会議 (zoom) 参加者3名
- 14) 令和5年2月20日 令和5年度事業企画·活動内容会議WEB会議(zoom) 参加者7名

職能局

局長 阿久澤 直樹 (川越リハビリテーション病院)

◆業務推進部 部長 阿久澤 直樹 (川越リハビリテーション病院)

1. 他団体との連携強化

埼玉ダイハツ自動車販売株式会社、さいたま市との共同事業である「健康安全運転講座」について 新型コロナウィルス感染症拡大の影響で開催体制の構築が困難であった。 教室開催に向けた感染対策や県内各地の情報提供、連絡交換は適宜実施した。

2. 地域共生社会における理学療法士の役割を強化する体制(人材)の構築促進

第1回〜第4回業務推進部会にて、ケアラー支援に関する現状分析、課題抽出、職能団体としての関わり方などを中心に議論を行った。現時点としては、現状分析を進めることと、多職種連携で取り組む環境を構築することが必要であるという意見でまとまった。

第5回業務推進部会議では、埼玉県理学療法士会役員、代議員、埼玉県理学療法士連盟会員に参加を 募り、「社会貢献のための全国・他県の予算・政策提案に学ぶ研修・連携会議」を開催いたしました。

日本理学療法士協会より、野崎展史氏をお招きし、「次年度予算要求・政策提言に関する協会および全国士会の取組」について情報提供いただいたのち、参加者で意見交換を行っております。

3.部会の開催

- •業務推進部会
 - 1) 第1回業務推進部会議 令和4年5月16日 場所:ZOOM 参加人数:5名
 - 2) 第2回業務推進部会議 令和4年7月27日 場所:ZOOM 参加人数:11名
- 3) 第3回業務推進部会議 令和4年8月30日 場所:ZOOM 参加人数:8名
- 4) 第4回業務推進部会議 令和4年11月29日 場所:ZOOM 参加人数:6名
- 5) 第5回業務推進部会議 令和5年1月16日 場所:ZOOM 参加人数:33名

(内訳-県士会役員:16名、連盟関係:9名、日本理学療法士協会;2名、業務推進部:6名)

4. 職能局全体会議・部局長会議の開催

- 1) 第1回全体会議 令和4年8月18日 場所:ZOOM 参加人数:21名
- 2) 第1回部局長会議 令和5年3月9日 場所:ZOOM 参加人数:9名

◆**医療保険部 部長 高野 利彦** (熊谷総合病院)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参	加者
医療保険の 仕組みを理解する 研修会	令和4年8月19日 令和4年11月18日	オンライン・配信 オンライン・配信	会員·非会員	自施設の「未来」を 見据えた取り組み と、「現在」を着実に 運用するための取 り組みについて 押さえておきたい 診療報酬のキホン	杉浦恵介 (圏中原 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	管理者目線で診療報酬を踏まえた自施設の運用について 診療報酬のリハビリテーション関連の理解と 急性期回復期、維持期まで患者さんが負担する医療費について	当日73名 当日58名	配信99名 配信55名
医療保険のサー ビス内容を充実 させる研修会	令和5年2月24日	オンライン・配信	会員·非会員	今求められる回復 期リハ病棟の在り 方	石川二郎 (医療法人社団 輝生会 在宅総合ケアセンター 元浅草 たいとう診療所	りるにめい仕組み、連	当日61名	配信46名
医療保険分野 の連携を進める 研修会	令和5年3月10日	オンライン・配信	会員·非会員	摂食嚥下機能改善のために、自分で、チームでできること	唐澤健太氏(リハビリテーション天草病院 言語聴覚士), 村田佳太氏 (同病院 理学療法士)	- PT、ST それぞれの役割 と他職種を含めた連携 方法について	当日65名	配信26名

医療保険部会議

1)第1回医療保険部会議 令和4年4月26日 Web会議 5名 2)第2回医療保険部会議 令和4年5月23日 Web会議 8名 3)第3回医療保険部会議 令和4年8月11日 Web会議 6名 4)第4回医療保険部会議 令和4年9月13日 Web会議 7名 5)第5回医療保険部会議 令和4年11月9日 Web会議 7名 6)第6回医療保険部会議 令和5年1月7日 Web会議 6名 7)第7回医療保険部会議 令和5年1月27日 Web会議 8名 8)第8回医療保険部会議 令和5年3月2日 Web会議 6名

◆介護保険部 部長 佐々木 洋平 (西武川越病院)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
介護保険の サービス内容を 充実させる 研修会	令和4年9月21日	Zoomによる オンライン	会員・非会員	「認知症を考える」	中間 浩一 氏 (医療法人真正会 霞ヶ関南病院 作業療法士)	講義形式	県士会員=58名 会員外=12名
	令和4年10月7日~10月31日	オンデマンド配信	会員•非会員	同上	同上	同上	県士会員=74名 会員外=12名
介護保険の 仕組みを 理解する研修会	令和4年12月2日	Zoomによる オンライン	会員・非会員	「サービス事業所 がなすべき『伏線 回収』~心不全と 糖尿病への早期 対応~」	甲賀 真理 氏 (岩槻南病院 理学療法士) 吉田 稔 氏 (大宮共立病院 理学療法士)	講義形式	県士会員=28名 会員外=1名
	令和4年12月26日~1月31日	オンデマンド配信	会員·非会員	同上	同上	同上	県士会員=45名 会員外=2名
介護保険の 繋がりを 促進させる 研修会	令和5年2月27日	Zoomによる オンライン	会員・非会員	「介護保険事業所 におけるチーム作 り」	袴田 徹 氏 (株式会社リハビリコン パス:代表取締役・理学療法:	講義形式	県士会員=43名 会員外=12名
	令和5年3月20日~4月20日	オンデマンド配信	会員・非会員	同上	同上	同上	県士会員=57名 会員外=16名

【介護保険部会議】

第1回介護保険部会議 (Web会議) 令和4年5月24日 参加人数:9名 第2回介護保険部会議(Web会議) 令和4年8月12日 参加人数:8名 第3回介護保険部会議(Web会議) 令和4年9月9日 参加人数:8名 第4回介護保険部会議(Web会議) 令和4年10月20日 参加人数:8名 第5回介護保険部会議(Web会議) 令和4年11月30日 参加人数:7名 第6回介護保険部会議(Web会議) 令和4年12月19日 参加人数:5名 第7回介護保険部会議(Web会議) 令和5年1月23日 参加人数:7名

【会計引継ぎ会議】

場所:アクア大宮西口 令和4年10月12日 参加人数:2名

◆地域包括ケア推進部 部長 **倉林 泰士郎** (戸田中央リハビリテーション病院)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
地域ケア 会議推進リーダー 導入研修	令和4年7月16日	オンライン	会員 埼玉県作業療法士会 埼玉県言語聴覚士会	地域ケア会議推進リーダーの養成	調川和彦氏 (上尾中央総合病院) 荒木友希氏 (川越市 地域包括支援センターだいとう) 平田樹伸氏 (埼玉医科大学総合医療センター) 高林泰士郎氏 (戸田中央リハビリテーション病院) 菅野丘氏 (さいたま記念病院) 武井伸太郎氏 (さいたま記念病院) 武井伸太郎に (さいたま라を原産センター) 遠藤智美氏 (戸田中央リハビリテーション病院)	協会指定の地域ケア会議 推進リーダー研修の内容 に準じ、作業療法士、言語 聴覚士の役割を含めた内 容	計50名 (PT31名·OT16名·ST3名)
	令和4年11月12日	オンライン	会員 埼玉県作業療法士会 埼玉県言語聴覚士会	地域ケア会議推進リーダーの養成	期 和応氏 (上尾中央総合病院) 荒木友希氏 (川越市) 地域包括支援センターだいとう) 平田樹伸氏 (浄玉医科大学総合医療センター) 倉林泰士郎氏 (戸田中央リハビリテーション病院) (田田結音子氏 (戸田中央リハビリテーション病院) (野田中央リハビリテーション病院) (野田中央リハビリテーション病院) (野田・東リハビリテーション病院) (野田・東リハビリテーション病院) (野田・東リハビリテーション病院) (寛本関南病院)	協会指定の地域ケア会議 推進リーダー研修の内容 に準じ、作業療法士、言語 聴覚士の役割を含めた内容	計12名 (PT 8名・OT 4名)

介護予防推進リーダー導入研修	令和4年6月18日	オンライン	会員 埼玉県作業療法士会 埼玉県言語聴覚士会	介護予防推進リーダーの養成	阿久澤直樹 氏 (川越リハビリテーション病院) 小名木良太氏 (東大宮メディカルセンター) 今村千恵子氏 (関東脳神経外科病院) 秋久文彦氏 (霞が関南病院) 倉元貴志氏 (あさひ病院)OT 遠藤智美氏 (戸田中央リハビリテーション病院)	協会指定の介護予防推進 リーダー研修の内容に準 じ、作業療法士、言語聴覚 士の役割を含めた内容	50名 (PT42名•OT7名•ST1名)
	令和4年12月17日	オンライン	会員 埼玉県作業療法士会 埼玉県言語聴覚士会	介護予防推進リーダーの養成	阿久澤直樹 氏 (川越リハビリテーション病院) 小名木良太氏 (東大宮メディカルセンター) 今村千恵子氏 (関東脳神経外科病院) 秋久文彦氏 (霞が関南病院) 倉元貴去氏 (あさび病院)OT 遠藤智美氏 (戸田中央リハビリテーション病院)	協会指定の介護予防推進 リーダー研修の内容に準 じ、作業療法士、言語聴覚 士の役割を含めた内容	計50名 (PT 42名•OT 7名•ST 1名)
	令和4年8月27日	オンライン	会員 埼玉県作業療法士会 埼玉県言語聴覚士会	地域リハビリテ ーションに関わ るリハ専門職の フォローアップ	山田 実氏 (筑波大学人間系 教授)	『根拠ある介護予防(介護 予防ガイド実践・エビデン ス編より)についてお話頂 き、コロナ禍の介護予防に ついても講義を頂いた内 容	計82名 (PT 66 名•OT 13名•ST3名)
埼玉県 地域包括 ケアシステムに 関わるリハ専門職	令和4年10月21日	オンライン	会員 埼玉県作業療法士会 埼玉県言語聴覚士会	地域リハビリテ ーションに関わ るリハ専門職の フォローアップ	久保田好正氏 株式会社 斬新社 (作業療法士)	リハビリテーションができる、地域包括ケアの関わりと、その先の共生社会に向けた関わりについての内容	計51名 (PT47名•OT 3名•ST1名)
実務者ブラッシュアップ研修	令和5年3月6日	オンライン	会員 埼玉県作業療法士会 埼玉県言語聴覚士会	地域リハビリテ ーションに関わ るリハ専門職の フォローアップ	大熊克信氏 (さいたま市民医療センター) 吉田移氏 (大宮共立病院) 飛田英樹氏 (埼玉慈悲病院) 猪岡弘行氏 (埼玉よりい病院) 駒井敦氏 (霞ヶ関南病院) (大水泳太丘 (老人保健施設 瑞穂の里)	埼玉県内の介護予防・地域ケア会議・総合事業に関する現状の報告と、それらの事業に協力している協力医療機関の講師の方に、地域リハに関わるための工夫や関わったことによる自施設、自分の臨床の変化についての内容	計62名 (PT48名•OT 12名•ST2名)

地域包括ケア推進部会議

1) 令和4年度事業打ち合わせ	令和4年4月5日	ZOOM	参加人数:7人
2) 第1回地域包括ケア推進部 部会	令和4年5月13日	ZOOM	参加人数:16人
3) 第1回介護予防推進リーダー研修事前会議	令和4年5月31日	ZOOM	参加人数:9人
4) 第1回地域ケア会議推進リーダー研修事前会議	令和4年6月23日	ZOOM	参加人数:9人
5) 第2回地域包括ケア推進部 部会	令和4年9月7日	ZOOM	参加人数:12人
6) 第2回地域ケア会議推進リーダー研修事前会議	令和4年10月19日	ZOOM	参加人数:12人
7) 第2回介護予防推進リーダー研修事前会議	令和4年11月24日	ZOOM	参加人数:10人
8) 第3回地域包括ケア推進部 部会	令和4年12月7日	ZOOM	参加人数:10人
9) 第1回ブラッシュアップ研修事前打ち合わせ	令和5年2月16日	ZOOM	参加人数:11人
10) 第2回ブラッシュアップ研修事前打ち合わせ②	令和5年2月21日	ZOOM	参加人数:8人

ブロック

東部 ブロック 曙

里事 櫻場 勝(吉川中央総合病院)

東部ブロック全体運営会議	令和4年6月17日	WEB会議	45名
第1回東部ブロック理事エリア長会議	令和4年5月18日	WEB会議	2名
第2回東部ブロック理事エリア長会議	令和4年6月2日	WEB会議	4名
第3回東部ブロック理事エリア長会議	令和4年8月10日	WEB会議	3名
第4回東部ブロック理事エリア長会議	令和4年10月21日	WEB会議	6名
第5回東部ブロック理事エリア長会議	令和4年11月24日	WEB会議	3名
第1回東部ブロック理事エリア長会議	令和5年3月7日	WEB会議	4名
東部ブロック交流会議	令和4年11月25日	WEB会議	42名

◆北エリア エリア長 飯塚 浩二 (中田病院)

◆東部ブロック北エリア

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
北エリア 啓発活動	令和4年10月16日(日 10:00~16:00)久喜駅 西口ロータリー	一般市民	ロコモ・フレイ ルについて学ぶ		ロコモチェックを行い、 市民の健康増進を図る と共に理学療法士活動 の啓発していく。	86名	
第1回北エリア 研修会	令和4年11月22日(火) 19:00~21:00	オンライン開催	会員 非会員 学生	モチベーション を向上させるた めの働きかけ	片岡 幸彦 氏 (東京保健医療専門職大学 作業療法学科教授)	1on1 ミーティングによ るモチベーションの高 め方	51名	登録理学療法士更新 および認定・専門理学 療法士更新ポイント を付与
第2回北エリア 研修会	令和 5 年1月13日(金) 19:00~20:30	オンライン開催	会員 非会員 学生	呼吸器リハ 入門編	岡部 貴文氏 (福岡保健学院 小倉リハビリテーション 学院 理学療法学科)	若手の理学療法士や 呼吸器を苦手にしてい る理学療法士にむけた 基礎基本を学ぶ	62名	登録理学療法士更新 および認定・専門理学 療法士更新ポイント を付与
北エリア 症例検討会	令和5年2月17日(金 19:00~20:15) オンライン開催	埼玉県士 会員	症例検討	座長 竹本 明日香 氏 (白岡中央総合病院)	口述発表2演題 質疑応答	43名	演者・聴講者に前期・ 後期研修の1または 1/3コマ付与



啓発活動事業

呼吸器入門 ~基本的評価から踏み込んで考える~ 公母社団法人 埼玉県理学療法士会 東部プロック北リア研修会 RS.1.3 理学療法士 同部 貴文

第2回北エリア研修会

第1回北エリア会議	令和4年7月5日(火)	Web会議	17名
第2回北エリア会議	令和4年8月10日(水)	Web会議	5名
第3回北エリア会議	令和4年8月30日(火)	Web会議	4名
第4回北エリア会議	令和4年9月5日(月)	Web会議	6名
第5回北エリア会議	令和4年9月7日(水)	Web会議	6名
第6回北エリア会議	令和4年10月12日(水)	Web会議	9名
第7回北エリア会議	令和4年11月2日(水)	Web会議	7名
第8回北エリア会議	令和4年11月3日(木)	Web会議	5名
第9回北エリア会議	令和4年12月6日(火)	Web会議	7名
第10回北エリア会議	令和5年1月25日(水)	Web会議	5名

埼玉県理学療法士会セミナー資料

部下・後輩の成長を支援する 1on1ミーティングの進め方 〜概論編〜

2022年11月22日

東京保健医療専門職大学 片岡幸彦

第1回北エリア研修会

はじめに

> 今回、ギランバレー症候群(以下GBS)により、倦怠感や易疲 労性を呈した症例について理学療法を行う機会を得られたため 以下に報告する。

入院から自宅退院後の主に<mark>訪問リハビリテーションでの介入内容</mark>について話を進めていく。

北エリア症例検討会

◆中央エリア エリア長 坂田 修 (三須医院)

◆東部ブロック中央エリア

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
第1回研修会	令和4年11月9日(水) 19:00~20:30	オンライン	会員	保存治療が長期化し慢性痛と なった腰椎椎 間板ヘルニア の一症例	おおさと痛みのクリニック 加藤秀和	職業復帰を目標に疼痛 評価・痛みとの向き合 い方を考察	14名
第2回研修会	令和4年12月23日(金) 19:00~20:30	オンライン	会員·非会員	小脳性運動失 調とリハビリテ ーション	リハビリテーション 天草病院 小野寺慶多	小脳機能および重度運 動失調症例の治療経 過の紹介	14名
第3回研修会	令和5年1月13日(金) 19:00~20:30	オンライン	会員·非会員	認知症を知ろ う、みんなで支 えよう	春日部市 第7包括支援センター長 伊藤衛	家庭内や地域で問題と なりやすい周辺症状とそ の対応の仕方について	37名
啓発活動	令和4年12月3日(土) 9:00~15:00	ふれあいキューブ	一般県民	健康寿命の延伸		健康相談・運動指導	55名



第1回中央エリア研修会



第2回中央エリア研修会



第3回中央エリア研修会



啓発活動

第1回中央エリア会議	令和4年6月7日(火)	Web会議	22名
第2回中央エリア会議	令和4年7月13日(水)	リハビリテーション天草病院	10名
第3回中央エリア会議	令和4年7月20日(水)	リハビリテーション天草病院	5名
第4回中央エリア会議	令和4年8月31日(水)	リハビリテーション天草病院	6名
第5回中央エリア会議	令和4年9月22日(木)	Web会議	6名
第6回中央エリア会議	令和4年10月3日(月)	Web会議	12名
第7回中央エリア会議	令和4年10月20日(木)	Web会議	6名
第8回中央エリア会議	令和4年12月17日(水)	リハビリテーション天草病院	6名

エリア長 榎本隆(吉川中央総合病院) ◆南エリア

◆東部ブロック南エリア

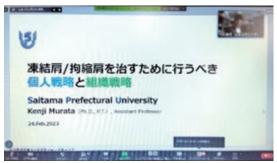
▼米叩ノロノノ	用エフノ							
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
東部ブロック 公開講座	令和4年12月10日(土) 14:00~15:00	吉川中央公民館 大ホール	会員・非会員	介護予防と認 知症	有限会社 仁 白井 誠 氏	介護予防に必要な認 知症の知識について	118名	
地域啓発活動	令和4年12月10日(土) 15:00~16:00	吉川中央公民館 研修室	一般県民	介護予防と認 知症		健康相談・体操指導 や行政資料配布、福祉 用具体験など	96名	
第1回研修会	令和5年1月16日(月) 18:30~20:00	Web	会員•非会員	スタッフのキャ リアビジョンを 見据えたコーチ ングとファシリ テーション	草加整形外科内科 やつか整形外科内科 加納 拓馬氏	自身や後進育成のため のキャリア支援につい て	31名	登録、認定・専門 理学療法士更新の ための点・ポイン ト付与
第2回研修会	令和5年2月24日(金) 19:00~20:30	Web	会員·非会員	凍結肩/拘縮肩をを治すために行うために行うがき個人戦略と組織戦略	埼玉県立大学 村田 健児氏	若手から中堅の理学療法士向けに、病期別の関わり方やチーム体制について	72名	登録、認定・専門 理学療法士更新の ための点・ポイン ト付与



東部ブロック公開講座



第1回南エリア研修会



第2回南エリア研修会

第1回南エリア会議	令和4年6月14日(水	オンライン	10名
第2回南エリア会議	令和4年7月14日(金)	オンライン	16名
第3回南エリア会議	令和4年8月16日(金)	オンライン	18名
第4回南エリア会議	令和4年9月 9日(金)	オンライン	16名
第5回南エリア会議	令和4年10月19日 (金)	オンライン	16名
第6回南エリア会議	令和4年12月 5日(月)	オンライン	16名
第7回南エリア会議	令和5年1月13日(金)	オンライン	9名
第8回南エリア会議	令和5年2月13日(金)	オンライン	16名

西 部 ブロック

理事 吉川貴矩(医療法人 尚寿会 大生病院)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
西部ブロック公開講座	令和5年2月15日	西部ブロック圏域	一般県民	コロナで眠った身 体を起こそう	大生水野クリニック 大谷明香 遠藤智之	自宅等で出来る体操 資料を作成、県士会西 部ブロックのクリアフ ァイルと共に公民館等 で配布。	1000部

1. 西部ブロック会議

- 1) 第1回 令和4年6月24日、オンライン (ZOOMミーティング) 参加者:7名
- 2) 第2回 令和4年9月29日、オンライン (ZOOMミーティング) 参加者: 10名

2. 西部ブロック公開講座準備会議

- 1) 第1回 令和4年10月 5日、大生病院 参加者:5名
- 2) 第2回 令和4年10月12日、大生病院 参加者:5名
- 3) 第3回 令和4年10月19日、大生病院 参加者:5名
- 4) 第4回 令和4年10月26日、大生病院 参加者:5名
- 5) 第5回 令和4年11月2日、大生病院 参加者:5名
- 6) 第6回 令和5年1月24日、大生病院 参加者:5名

◆川越エリア エリア長 原和帆(西武川越病院)

◆川越エリア

▼// N22- //							
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
第1回研修会	令和4年9月28日 18時00分~20時00分	Web開催	会員 非会員	診療参加型臨床実 習について	埼玉医科大学 國澤洋介氏	診療参加型実習に関する講義及びディスカッション	57名
症例検討会	令和5年1月16日 18時00分~20時00分	Web開催	会員 非会員	症例検討会	なし	症例検討会	119名
症例検討会	令和5年1月19日 18時00分~20時00分	Web開催	会員 非会員	症例検討会	なし	症例検討会	105名
第2回研修会	令和5年2月7日 18時30分~20時30分	Web開催	会員 非会員	横のつながりを広 けるための研修会	埼玉医科大学 総合医療センター 大生病長原統 大生語病 大生語病 大生語病 大生語病 大生語 大生語 大生語 大生語 大 生 神 管 世 同 の に い で い に い い い い い い い い い い い い い い い	病期ごとの意見交換 やディスカッション	43 名
第3回研修会	令和5年2月14日 19時00分~20時30分	Web開催	会員 非会員	装具作成・評価に 関する講義および ディスカッション	日本保健医療大学 中野克己氏 埼玉県総合リハビ リテーションセンター 小川秀幸氏	装具に関する基礎的 内容(作成までの流 れ、装着の評価)	114名



 足関節部のベルト を締める



② 前足部または、下腿ベルトを締める (どちらが先でも良い)



③ 装具の上から靴を 履きます

14

踵がしっかりと奥まで 入っているか確認

	(対象別)介護保険の目的	係ってくる取り組み	課題となること			
軽度者対応	軽度者の機能回復やADLを向上させ、介護保険を終了させること	移行支援加算の算定 リハビリテーション会議 地域ケア会議 自主トレの充実	・終了の意義づけが困難 ・サービスの移行支援が困難 ・自主グループの数と熱量は地域差がある。 ・自主グループは200以上あるが、日高市は25~30ヶ所くらいで、かつ場所も偏っている。うまく移行できた事例もあるが、課題も多い。 ・ケアプランに私的をするのではなく、共有していく。実践できることがもとめられている。すぐに実践できる内容を提案している。 ・居場所化→卒業の阻害因子→スタート時点での終了の意識づけ→実績もある程度ある。 ・移行については包括と連携して、対象になりそうな人には先手を打っておく ・経営面→卒業者が多いと減収・・・。 ・通所に「所沢市は3つ。要支援、支援がついていない人、包括に相談し、包括と行政が対応。短期間(3ヵ月) ・目標設定をあらかじめやってからスタート→ジム、ダンス、自主Gへ移行できている。			
	入所者では早期対処に向け、在 宅復帰に向けた支援を充実さ せること	自立支援促進加算の算 定 家族支援	充実した家族指導 対処のタイミングで、構成チームがしっかりと機能し、環境整備を測る必要がある			
	中度者の重度化予防	自主トレの実施 中重度者ケア」体制加算	自主トレの実施率が低い メニュー数を少なくして開始。ファイルを作って毎回チェックし、コメントする。 メニュー作成が手間			
	認知症対応	認知症のマネジメント	認知症に対する評価やプログラムが十分ではない			
中・重度者対応	重度者の在宅介護限界点の引き上げ メネリ対応 ACP、看取り シーティング(活動性工場、離床促進) ポジショニング(褥瘡対応)		・看取りまで至ったケースが5例。入所後に状態悪化した。これまでは店員扱いだったが、家族に施設での看取りについて(じして実施。老健ではやれることの限界あり。食事・点滴をやりつつ、本人のQOL向上についてスタッフで相談。看取り後はデスカンファ。ACPは今後取り組みたい。 ・物品が不足 ・介護力 ・技術移乗(上手に教えられるか) ・技術移乗(上手に教えられるか) ・訪看と連携とって褥瘡対応した。息子さんと本人の2人暮らし。介護知識なし。車椅子の移乗の方法やその他を指導。栄養が入らない状況。訪看とMCSで連携して二人三脚で進めた。褥瘡悪化→福祉用具に相談しエアマット導入。ポジショニング用のクッションも導入。業者との連携、その辺りをしっかりした。食事が入らない件については、STと連携し、スポットで口腔ケアと食形態、食事姿勢のアセスメントをした。・連携のコツ→気になったら、わからなかったらすぐに聞く!マメに連絡。その日のことはその日のうちに!MSCを上手く使う。電話、FAXは…。			

2. 川越エリア会議

1) 第1回 令和4年6月1日 Web会議 参加者:5名 2) 第2回 令和4年6月6日 Web会議 参加者:17名 3) 第3回 令和4年8月22日 Web会議 参加者:16名 4) 第4回 令和4年11月1日 Web会議 参加者:17名 5) 第5回 令和4年12月20日 Web会議 参加者:14名 6) 第6回 令和5年1月30日 Web会議 参加者:16名

3. 症例検討会準備会議

1)第1回 令和4年11月17日 Web会議 参加者:18名
 2)第2回 令和5年1月10日 Web会議 参加者:19名

◆秩父エリア エリア長 横山 秀則 (介護老人保健施設 縄文の里長瀞倶楽部)

1. 秩父エリア研修会

◆秩父ブロック

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
第1回研修会	令和4年7月21日 18時30分~20時30分	Web開催	会員 非会員	地域リハビリテー ションにおける療 法士の役割	医療法人真正会 霞ヶ関南病院 岡持 利亘氏	地域リハビリテーション における療法士の役割	31名
第2回研修会	令和4年12月9日 18時30分~20時30分	Web開催	会員 非会員	腰痛に対する理学 療法~臨床におけ る評価と治療介入 の実際~	船橋整形外科 西船クリニック 黒川 純 氏	腰痛に対する理学療法 〜臨床における評価と 治療介入の実際〜	55名

2. 秩父エリア会議

1) 第1回 令和4年5月19日、オンライン形式、参加者:11名

2) 第2回 令和4年7月14日、オンライン形式、参加者:10名

3) 第3回 令和4年11月17日、オンライン形式、参加者:11名

4) 第4回 令和5年1月19日、オンライン形式、参加者:10名

3. 秩父エリア交流会議

1) 第1回 令和5年2月16日、オンライン形式、参加者:13名

◆三芳エリア エリア長 安本 誠志 (TMGあさか医療センター)

1.三芳エリア研修会・症例報告会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
第1回三芳エリア 研修会	令和5年2月17日	オンライン開催	会員	脳画像から診る高 次脳機能障害	初台リハビリテー ション病院 石井 暁 医師	脳画像から読み取る高 次脳機能障害について	40名

1) 第1回 令和5年2月17日、オンライン形式、参加者:40名

2. 三芳エリア会議

1) 第1回 令和4年7月27日、オンライン形式、参加者:6名

◆所沢エリア エリア長 長島 秀幸 (所沢ロイヤル病院)

◆所沢エリア

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
第1回所沢エリア 研修会	令和4年12月15日	オンライン (Zoomミーティング)	会員 非会員	症地域の連携を 考える研修会	柳町健太氏 西尾大祐氏	退院支援の再考	18名

2. 所沢エリア会議

1) 第1回 令和4年5月25日 WEB会議 参加者:11名

2) 第2回 令和4年10月12日 WEB会議 参加者:9名

3) 第3回 令和4年11月21日 WEB会議 参加者:10名

南 部 ブロック

理事 宇野 潤(大崎むつみの里第1事業所)

南部ブロック運営会議

- 1)第1回① 令和4年5月19日 場所:Web会議 参加者:11名
- 2) 第1回② 令和4年5月24日 場所: Web会議 参加者: 18名

南部ブロック理事エリア長会議

1) 第1回 令和4年6月3日場所: Web会議 参加者: 4名

南部ブロック理事エリア長会計会議

- 1) 第1回 令和4年5月11日 場所: Web会議 参加者: 5名
- 2) 第2回 令和4年8月2日 場所: Web会議 参加者: 5名
- 3) 第3回 令和4年11月11日 場所: Web会議 参加者: 6名
- 4) 第4回 令和5年1月26日 場所: Web会議 参加者: 6名

南部ブロック症例検討会会議

1) 第1回 令和4年7月18日 場所: Web会議 参加者: 7名

南部ブロックLINE公式アカウントWG会議

1) 第1回 令和4年10月4日 場所: Web会議 参加者: 8名

南部ブロックSLOC (全国ストップ座ロコモ協議会) 協力会議

- 1) 第1回 令和4年9月16日 場所: Web会議 参加者: 6名
- 2) 第2回 令和4年10月4日 場所: Web会議 参加者: 8名
- 3) 第3回 令和4年11月8日 場所: Web会議 参加者: 8名
- 3) 另3四 中和4年11月0日 物//J·WED云磁 参加名·0石
- 4) 第4回 令和4年12月7日 場所: Web会議 参加者: 8名
- 5) 第5回 令和5年3月14日 場所: Web会議 参加者: 7名

◆県央エリア エリア長 米澤隆介 (北里大学メディカルセンター)

1. 県央エリア研修会

◆南部ブロック県央エリア業報告(研修会)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
研修会Ⅰ	令和4年11月25日	Web会議	会員、他士会員 非会員	クリニカルリーズ ニングの本質と ラポール形成	伊奈病院 大久保 勇紀	クリニカルリーズニン グに関する研修会	41名(会員40名、 他士会員1名)	単位認定 カリキュラムコード 34 登録 PT 更新(24名) 認定専門PT更新(7名)
研修会	令和4年12月16日	Web会議	会員、他士会員 非会員	脳卒中領域に おけるガイドラ インやエビデン スに基づいた 理学療法	リハビリセンター Reha fit 實 結樹	脳卒中ガイドラインに 基づいた理学療法に 関する研修会	48名(会員のみ)	単位認定 カリキュラムコード64 登録PT更新 (28名) 認定専門PT更新 (12名)
研修会 Ⅲ	令和5年2月2日	Web会議	会員、他士会員 非会員	心不全における 急性期アプロー チと生活期アプ ローチの視点	北里大学 メディカルセンター 牧野 彰宏 こうのすナーシング ホーム共生園 河井 剛	心不全の理学療法と地 域連携に関する研修会	41名(会員38名 他士会員3名)	単位認定 カリキュラムコード41 登録PT更新 (23名) 認定専門PT更新 (13名)
症例検討会	令和5年1月23日	Web会議	会員、他士会員 非会員	症例検討会	演者2名 伊奈病院 石川 夕海 上尾中央総合病院 斎藤 隼平	症例発表2演題	80名(会員11名、 他士会員69名)	単位認定 登録 PT 取得(74名)

1) 研修会 I 会議① 令和4年6月28日、Web会議、参加者:6名

2) 研修会 I 会議② 令和4年9月6日、Web会議、参加者:5名

3) 研修会I会議③ 令和4年11月15日、Web会議、参加者:4名

4) 研修会II会議① 令和4年5月26日、Web会議、参加者:5名

5) 研修会II会議② 令和4年10月12日、Web会議、参加者:4名

7) 研修会II会議④ 令和4年12月13日、Web会議、参加者:4名

8) 研修会III会議① 令和4年5月26日、Web会議、参加者:4名

9) 研修会Ⅲ会議② 令和4年11月21日、Web会議、参加者:3名

10) 研修会Ⅲ会議③ 令和5年1月31日、Web会議、参加者:4名

11) 症例検討会会議① 令和4年10月11日、Web会議、参加者:3名

- 12) 症例検討会会議② 令和4年11月30日、Web会議、参加者:4名
- 13) 症例検討会会議③ 令和4年12月26日、Web会議、参加者:4名

2. 県央エリア交流会

◆南部ブロック県央エリアj業報告(交流会)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
交流会	令和4年12月2日	Web会議	会員、他士会員、 非会員	心不全のカルテ の読み方		心不全のカルテの読み 方をテーマとした意見 交換	6名(会員のみ)
交流会Ⅱ	令和4年1月12日	Web会議	会員、他士会員、 非会員	ラポール形成		ラポール形成をテーマ とした意見交換	12名(会員のみ)
交流会Ⅲ	令和5年2月10日	Web会議	会員、他士会員、 非会員	装具		装具をテーマとした意 見交換	10名(会員のみ)
交流会Ⅳ	令和5年2月17日	Web会議	会員、他士会員、 非会員	新生涯学習システ ムを活用した理学 療法士の地域交流		新生涯学習システムを 活用した地域交流をテ ーマとした意見交換	11名(会員のみ)

1) 交流会II会議① 令和4年10月25日、Web会議、参加者:4名

2) 交流会II会議② 令和5年1月6日、Web会議、参加者:5名

3) 交流会Ⅲ会議① 令和4年11月22日、Web会議、参加者:5名

4) 交流会III会議② 令和5年2月8日、Web会議、参加者:5名

3. 県央エリア会議

1) 第1回 令和4年4月20日、Web会議、参加者:6名

2) 第2回 令和4年4月21日、Web会議、参加者:6名

3) 第3回 令和4年9月26日、Web会議、参加者:5名

4) 第4回 令和4年10月5日、Web会議、参加者:5名

5) 第5回 令和4年11月29日、Web会議、参加者:2名

6) 第6回 令和5年2月20日、Web会議、参加者:5名

7) 第7回 令和5年2月22日、Web会議、参加者:5名

8) 第8回 令和5年2月24日、Web会議、参加者:5名

◆さいたまエリア エリア長 中島 浩二 (田中ファミリークリニック)

1. 南部ブロック公開講座

◆南部ブロックさいたまエリア事業報告(公開講座)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
南部ブロック公開講座	令和4年10月2日 10:30~12:00 令和4年10月28日 ~令和4年11月30日	Web会議 youtube動画配信	一般県民	夢をあきらめない 〜障がいを負って も夢は叶えられる 〜	小林 純也 (旭神経リハピリ テーション病院 理学療法士) 鶴見 和昭 (ストリートダンサー、 インストラクター、 振付師)	小林氏には脳卒中になられてから理学療法士になられたきっかけ、現在取り組まれていることなど、鶴見氏にはリハビリテーションをうけて感じたこと、躍、ラリンピックでのご活躍、現在取り組まれていることなどをお話しいただいた。	Web会議:16名 youtube視聴:328名





公開講座会議

- 1) 第1回 令和4年5月18日、Web会議、参加者:7名
- 2) 第2回 令和4年6月22日、Web会議、参加者:5名
- 3) 第3回 令和4年7月26日、Web会議、参加者:6名
- 4) 第4回 令和4年8月24日、Web会議、参加者:6名
- 5) 第5回 令和4年9月28日、Web会議、参加者:7名
- 6) 第6回 令和4年12月6日、Web会議、参加者:6名

2. さいたまエリア研修会

◆南部ブロックさいたまエリア事業報告(研修会)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
研修会	令和4年8月19日	Web会議	会員·非会員	基礎から学ぶ 心不全の理学 療法	岩槻南病院心臓リハ ビリテーション科 三上 健太	心不全を繰り返す患者 の理学療法・維持期 におけるリスク管理と アセスメント	86名 (当会会員78名) (他士会8名) 登録更新62名 認定·専門更新14名	単位認定 カリキュラムコード105 (循環器疾患の理学療法) 登録理学療法士更新1.5ポイントまたは認定・専門理学療 法士更新ポイント1.5点
研修会Ⅱ	令和4年10月5日	Web会議	会員·非会員	小児の理学療 法	埼玉県立小児医療 センター保険発達部 白子 淑江	小児・発達障害を中心 に実際に介入されてい る方法や見解について	55名 (当会会員51名) (他士会4名) 登録更新29名 認定·専門更新16名	単位認定 カリキュラムコード122 (小児・発達障害の理学療法) 登録理学療法士更新1.5ポイントまたは認定・専門理学療 法士更新ポイント1.5点
研修会Ⅲ	令和5年1月24日	Web会議	会員·非会員	膝関節への理 学療法	よつば会ながい内科 クリニックよつば会 リハビリセンター 杉山 健治	解剖学と身体反応から 考える介入方法	81名 (当会会員76名) (他士会4名) (非会員1名) 登録更新42名 認定•專門更新22名	単位認定 カリキュラムコード96 (疼痛に対する理学療法) 登録理学療法士更新1.5ポイントまたは認定・専門理学療 法士更新ポイント1.5点
情報交換会	令和5年1月25日	Web会議	当会会員	症例検討会	演者 2名 ・丸山記念総合病院 坂本 理歩 ・岩槻南病院 田中 美帆	症例発表 2 演題	40名(当会会員・ 発表者含む) 前期研修4名 後期研修20名	単位認定 (発表者) 後期所修E-3 1コマ (聴講者) 前期研修D-2 1/3コマ 後期研修E-3 1/3コマ

- 1) 研修会 I 会議① 令和4年6月7日、Web会議、参加者:7名
- 2) 研修会 I 会議② 令和4年7月8日、Web会議、参加者:6名
- 3) 研修会 I 会議③ 令和4年8月5日、Web会議、参加者:7名
- 4) 研修会II会議① 令和4年6月28日、Web会議、参加者:7名
- 5) 研修会II会議② 令和4年7月29日、Web会議、参加者:7名
- 6) 研修会II会議③ 令和4年9月27日、Web会議、参加者:7名
- 7) 研修会III会議① 令和4年8月25日、Web会議、参加者:6名
- 9) 研修会III会議③ 令和5年1月16日、Web会議、参加者:8名
- 10) 症例検討会会議① 令和4年8月31日、Web会議、参加者:8名
- 11) 症例検討会会議② 令和4年11月9日、Web会議、参加者:10名
- 12) 症例検討会会議③ 令和5年1月17日、Web会議、参加者:10名

3. さいたまエリア交流会議

◆南部ブロックさいたまエリア事業報告(交流会議)

▼ 110 MIL > >	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	XTK 1 (X/)1011	M3A/				
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
交流会議	令和4年9月26日	Web会議	当会会員	新生涯学習シス テムについて		新生涯学習システムの関連項目についての報告。 実地研修(前期研修)の進め方と士会 承認症例検討会/士会承認研修会 についてのグループディスカッション	28名(当会会員)

1) 交流会議事前会議① 令和4年6月17日、Web会議、 参加者:10名

2) 交流会議事前会議② 令和4年7月15日、Web会議、参加者:13名

3) 交流会議事前会議③ 令和4年9月21日、Web会議、参加者:15名

4) 交流会議事後会議① 令和4年10月12日、Web会議、参加者:15名

4. さいたまエリア会議

1) 第1回 令和4年5月13日、Web会議、参加者:16名

2) 第2回 令和4年9月13日、Web会議、参加者:15名

3) 第3回 令和4年11月30日、Web会議、参加者:19名

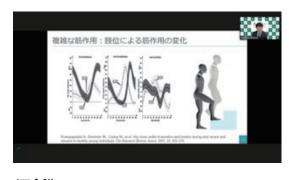
4) 第4回 令和5年2月16日、Web会議、参加者:17名

◆南エリア エリア長 金子 佳弘 (済生会川口総合病院)

1. 南エリア研修会

◆南部ブロック南エリア事業報告(研修会)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
研修会丨	令和4年9月2日	Web研修	会員、他士会員 非会員	腎臓 リハ ビリ テーションの取り 組みについて	圈央所沢病院 中村 徹 戸田中央総合病院 井上 眞沙子 東川口病院 村山 嵩暁	腎臓リハビリテーションをすでに取り組んでいる施設、取り組みを 準備している施設の現 状を共有する	42名(会員41名、 他士会員1名)	単位認定 カリキュラムコード112 登録理学療法士更新ポイント申請22名 認定・専門理学療法士更新 点数申請者13名
研修会	令和4年10月7日	Web研修	会員、他士会員 非会員	外来リハビリテー ション ~肩関節 周囲炎における 私の工夫~	田中ファミリー クリニック 松野 陸史 川口工業総合病院 山下 佑輔	主に外来リハビリテーションに従事している若手を一中堅着がからに後事を対からと実際の臨らは、場面で、肩関節周が大きを、また後には大きな、また後にはは、ないので	55名(会員53名、 他士会員2名)	単位認定 カリキュラムコード44 登録理学療法士更新ポイント申請34名 認定・専門理学療法士更新 点数申請者17名
研修会Ⅲ	令和4年11月10日	Web研修	会員、他士会員 非会員	これから訪問リハ ビリテーションに 関わる理学療法 士へ	つばさクリニック つばさ訪問リハビ リテーション事業所 志賀 佑介 医療法人地の塩会 とだ小林医院 鈴木 大貴	開始までの流れやゴール設定のポイント・現場での経験談など	57名(会員54名、 他士会員3名)	単位認定 カリキュラムコード169 登録理学療法士更新ポイント申請41名 認定・専門理学療法士更 新点数申請者11名
研修会Ⅳ	令和4年12月21日	Web研修	会員、他士会員 非会員	股関節の運動学 と治療戦略	文京学院大学 大川 孝浩	股関節疾患に必要な運動学的知識と、歩行時の下肢の捻じれストレスについて、それらに起因する疾患に対する運動療法についての紹介	55名(会員54名 他士会員1名)	単位認定 カリキュラムコード51 登録理学療法士更新ポイント申請34名 認定・専門理学療法士更新ポイント申請15名
研修会V (症例検討会)	令和5年1月13日	Web研修	会員、他士会員	症例検討会	演者3名 戸田中央リハビリ テーション病院 演田 直紀 滝沢 大樹 戸田中央総合病院 綾部 圭織	症例発表3演題	聴講者11名 (会員6名、 他士会員5名)	前期研修D-2聴講者2名 後期研修E-1発表者1名、 聴講者9名





2. 南エリア会議

1) 第1回 令和4年4月20日、Web会議、参加者: 10名

2) 第2回 令和4年10月31日、Web会議、参加者: 8名 3) 第3回 令和5年2月7日、Web会議、参加者: 9名

4) LINE公式アカウント会議 令和5年1月31日、Web会議、参加者:11名

3.南エリア交流会議

◆南部ブロック南エリア事業報告(交流会議)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
交流会議	令和4年7月22日	Web会議	会員	新生涯学習システムにおける各施設の対応 〜近隣の施設とのネットワークを構築し、勉強会をシェアしませんか?〜		前半は各施設でとに情報提供など、後半はグループディスカッションを通して、参加者間の交流や連携の構築・強化を図る。	参加者17名(会員17名)

3. 南エリア会議

1) 第1回 令和4年 4月14日、オンライン、参加者: 11名

2) 第2回 令和4年11月1日、オンライン、参加者:11名

3) 第3回 令和5年2月4日、オンライン、参加者:9名





北部

ブロック

理事 真下和貴(㈱)和一 うちリハグループ)

1)坂戸エリア

◆坂戸エリア長 國井昭(リハケーションスマイル)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
エリア研修会1	令和4年4月25日(月) 19:00~20:30	Web会議	会員•非会員	明日から実践 変形 性膝関節症の診方 〜基礎を学び治療 へ活かす〜	専門学校 東京医療学院 理学療法学科 教員 河野 裕也氏	テーマに基づいた講義	88名
エリア研修会2	令和4年10月26日(水) 19:00~20:30	Web会議	会員·非会員	明日から実践 動作 の診方 〜全体か ら局所へ 物理的視点で自ら 考える力を身に着 けよう!〜	医療法人社団満寿会 社会福祉法人忠黎会 理事長補佐 岡﨑 友明氏	テーマに基づいた講義	69名
ブロック研修会	令和4年12月12日(月) 19:00~20:30	Web会議	会員·非会員	苦手意識を克服! 基礎から学ぶ頭頭 部の機能解剖と理 学療法 末梢神経 の絞扼性神経障 に対する考え方	文京学院大学 保健医療技術学部 理学療法学科 教員 上田泰久氏	テーマに基づいた講義	75名
交流会議1	令和4年6月15日(水) 19:00~20:30	Web会議	会員	新生涯学習制度の 理解を深め協力体 制を構築しよう		新生涯学習制度の理解を 深め、近隣施設での協力 体制についてを話し合っ た。	15名
交流会議2	令和5年1月27日(金) 19:00~20:30	Web会議	会員	新生涯学習制度の取り組み状況を共有し、 来年度の取り組みに ついて考えよう		各スタッフ・施設の取り組 み状況を把握したので、来 年度のエリア活動の参考 にしていく。	12名

2)東松山エリア

▲ ± ₩ 1. − ロ ¬ E	777 BZ VB 411 1	(たのままが) へきゆ)
◆東松山エリア長	平野煙和人	(行田中央総合病院)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
エリア研修会	令和4年9月8日	Web会議	会員·非会員 ·他県士会員	尿失禁の理学療法 〜明日からできる 排尿支援〜基礎編	For M代表 井澤美保	排尿における基礎・解剖・ 生理	67名
エリア研修会	令和4年9月8日	Web会議	会員·非会員 ·他県士会員	尿失禁の理学療法 〜明日からできる 排尿支援〜実践編	For M代表 井澤 美保	排尿障害に対する実技	55名
市町村会議	令和4年5月20日	Web会議	会員・非会員 ・多職種	わがまち行田を元 気にするために私 たちができること		高齢化の現状報告と行田 市の元気にするための提 案、グループディスカッ ション等	56名
市町村会議	令和4年6月10日	Web会議	会員·非会員 ·多職種	多職種連携について考える		多職種連携の重要性、グ ループディスカッション等	38名
市町村会議	令和4年12月1日	Web会議	会員·非会員 ·多職種	『夢づくりとまちづく り』~ つ な が る Gyoda~		それぞれの目標や夢、まち づくりの提案、グループ ディスカッション等	56名
市町村会議	令和4年12月16日	Web会議	会員·非会員 ·多職種	東松山・比企地区の つながりをつくる		理学療法士会の活動報告、行政の取り組み、グ ループディスカッション等	53名

3)熊谷エリア

◆熊谷エリア長 飯塚雄大(熊谷生協ケアセンター)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
エリア交流会議	令和4年6月16日	Web会議	会員	18時だよ!熊谷市P T全員集合!!〜新人 歓迎交流会と熊谷市 内の施設紹介〜	なし	施設紹介 グループディスカッション	25名
市町村会議	令和4年7月28日	Web会議	会員 非会員 熊谷市内医療介 護事業所•施設 関係者	熊谷市における地 域包括ケアシステ ムの現状について	熊谷市役所長寿いきがい課 杉山恵己 熊谷市社会福祉協議会 鴫千春	テーマに沿った講義 意見交換	45名
エリア研修会	令和4年8月18日	Web会議	会員 非会員 他県士会員	人工膝関節置換術 へのアプローチに ついて	埼玉協同病院 木村圭一	テーマに沿った講義	97名
エリア研修会	令和4年9月29日	Web会議	会員 非会員 他県士会員	姿勢評価を理学療 法にどう活かす	伊勢原たかはし整形外科 谷口剛俊	テーマに沿った講義	92名
エリア交流会議	令和4年10月28日	Web会議	会員 非会員 他県士会員	①熊谷保健所管内の神経難病患者の支援体制につて〜」②「日中独居の両標で、」②「日中独居の両標で、」③「日中・登職・大きを発生活〜」。③「ALS患者のモン・スる在と表表の出り、対ビリテ族との出て、今私によった。」、「と〜」、「と〜」、「ないないないない。」、「はいいいないないないないないないないないないないないないないないないないないな	①埼玉県熊谷保健所 保健師 大竹圭 ②あねとす訪問看護 ステンョン 塚越一栄・松葉須久里 ③狭山神経内科病院 理学療法士 芝﨑伸彦	テーマに沿った講義 意見交換	81名
症例検討会	令和4年11月24日	Web会議	会員 非会員 他県士会員	症例検討会	座長) 熊谷総合病院 高野利彦氏 発表者) 埼玉慈恵病院 山田翔太 大大村 京都会有院 折戸互 熊谷生協病院 永沢紳也	E-3内部障害系理学療法学	28名
エリア交流会議	令和5年1月26日	Web会議	会員 非会員 他県士会員	理学療法部門代表 者会議	秀和総合病院 木勢峰之	前半 新生涯学習制度の 学習 後半 意見交換会	17名

4) 深谷・本庄エリア

◆深谷・本庄エリア長 田村 大志(岡病院)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
市町村交流会議	令和4年7月8日	Web会議	会員	エリアの繋がりを 深めよう! ~ 施設紹 介・ビンゴ大会~	なし	参加施設の紹介ビンゴ大会	33名
公開講座	令和4年8月22日	Web会議	会員 非会員 一般県民	地域医療と社会福祉、リハビリテーションの関わり	寄居町社会福祉協議会 黒瀬 将司 商坂 良 埼玉よりい病院 斉藤 尊大 深谷赤十字病院 小林 亜紀	・社会福祉協議会の役割 について・各地域の地域リハビリテーションについて	40名
エリア研修会	令和4年12月2日 19:00~20:30	Web会議	会員 非会員 他県士会員	嚥下の基礎を学ぼ う!	岡病院 松井 千佳	テーマに基づいた講義	69名
エリア研修会	令和5年2月3日 19:00~20:30	Web会議	会員 非会員 他県士会員	コーチングについ て	ケアプランセンターうちリハ 小池 正徳	テーマに基づいた講義	68名



エリア研修会





2. ブロック全体

1) ブロック会議

第1回 令和4年7月1日(金):Web会議 第2回 令和4年11月17日(木):Web会議

2) 理事・エリア長・会計会議

3. 各エリア会議、準備会議

◆坂戸エリア エリア長 國井昭 (リハケーション すまいる)

第1回エリア会議 令和4年5月5日(木):Web会議 第2回エリア会議 令和4年8月10日(水):Web会議 第3回エリア会議 令和4年8月25日(木):Web会議 :Web会議 第4回エリア会議 令和4年10月 7日(金) 第5回エリア会議 令和4年11月24日(木) :Web会議 第6回エリア会議 令和4年12月22日(木) :Web会議 第7回エリア会議 令和5年 1月17日(火) :Web会議 第8回エリア会議 令和5年 2月 9日(木) :Web会議

◆東松山エリア エリア長 平野 輝利人 (行田中央総合病院)

第1回エリア会議 (令和4年6月23日) :Web会議 第2回エリア会議 (令和4年7月14日) :Web会議 第3回エリア会議 (令和4年12月23日) :Web会議 第4回エリア会議 :Web会議 (令和5年2月9日) 第1回東松山比企市町村会議準備会議① (令和4年5月12日) :Web会議 第1回東松山比企市町村会議(本番) :Web会議 (令和4年6月21日) 第2回東松山比企市町村会議準備会議① :Web会議 (令和4年7月13日) 第2回東松山比企市町村会議準備会議② :Web会議 (令和4年8月26日) 第2回東松山比企市町村会議準備会議③ :Web会議 (令和4年11月2日) :Web会議 第2回東松山比企市町村会議(本番) (令和4年12月16日) 第1回行田市町村会議準備会議① :Web会議 (令和4年4月21日) 第1回行田市町村会議準備会議② (令和4年5月17日) :Web会議 :Web会議 第1回行田市町村会議(本番) (令和4年5月20日) 第2回行田市町村会議準備会議① :Web会議 (令和4年9月1日) 第2回行田市町村会議準備会議② (令和4年10月7日) :Web会議 第2回行田市町村会議(本番) (令和4年12月1日) :Web会議

◆熊谷エリア エリア長 飯塚 雄大 (熊谷生協ケアセンター)

第1回エリア会議 令和4年4月6日(水) : Web会議 第2回エリア会議 令和4年5月10日(火) : Web会議 第3回エリア会議 令和4年6月9日(木) : Web会議 第4回エリア会議 令和4年7月7日(木) : Web会議 第5回エリア会議 令和4年8月16日(火) : Web会議

第8回エリア会議 令和5年1月16日(木) :くまぴあ

◆深谷・本庄エリア エリア長 田村 大志 (岡病院)

:Web会議 第1回エリア会議 令和4年4月22日(金) 第2回エリア会議 令和4年5月27日(金) :Web会議 第3回エリア会議 :Web会議 令和4年6月17日(金) 第4回エリア会議 :Web会議 令和4年7月22日(金) 第5回エリア会議 令和4年8月19日(金) :Web会議 :Web会議 第6回エリア会議 令和4年9月14日(水) 第7回エリア会議 :Web会議 令和4年11月25日(金) 第8回エリア会議 令和5年2月1日(水) :Web会議

委員会

◆ブロック連絡委員会 委員長 渡邊 雅恵 (さいたま市立病院)

◆ブロック連絡委員会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
第1回委員会	令和4年4月14日	Web会議	担当副会長 ブロック理事 エリア長 等	ブロック事業の情 報共有について	介護老人保健施設 あすかHOUSE松伏 原嶋創 秀和総合病院 木勢峰之 霞ヶ関南病院 駒井敦	当会と連盟との連携について 症例検討会運営について	20名
第2回委員会	令和4年6月9日	Web会議	担当副会長、 ブロック理事	ブロック事業の情 報共有について	なし	交流会議、交流会、研修会 について	5名
第3回委員会	令和4年8月4日	Web会議	担当副会長、 ブロック理事	ブロック事業の情 報共有について	なし	交流会議、ネットワーク構 築について	5名
第4回委員会	令和4年10月13日	Web会議	担当副会長、 ブロック理事	ブロック事業の情 報共有について	なし	来年度事業の情報共有に ついて	5名
臨時委員会	令和4年11月15日	Web会議	担当副会長、 広報担当副会長	広報局とブロック 共同事業について	なし	理学療法フェスタ、公開講 座について	2名
第5回委員会	令和5年1月12日	Web会議	担当副会長、 ブロック理事	ブロック事業の情 報共有について	なし	交流会・交流会議の定義 について、公開講座開催 時期について	5名

- 1.ブロック連絡委員会年6回
- 2.各ブロック活動の現状・課題などの情報共有
- 3.市町村単位での活動に向けた情報共有及び準備・検討
- 4.施設間ネットワーク構築の検討
- 5.市町村におけるリハ職・団体の把握
- 6. 連盟との連携

団体要望書要望作成の検討会議に参加

7. その他、必要なブロック活動推進に関する活動

◆国際スポーツ競技対策委員会 委員長 遠藤 浩士 (伊奈病院)

(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

◆国際スポーツ競技対策委員会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
国際スポーツ競技 対策委員会 第1回研修会	R4年7月17日	M2 SPORTS FIELD	会員·非会員	スポーツ現場にお ける徒手療法	埼玉医科大学 理学療法学科 (赤坂清和) 埼玉県立大学 理学療法学科 (高崎博司)	選手への問診から評価・ 治療までの実技	10名 (会員8名/ 他県士会員1名/ 会員外1名)
国際スポーツ競技 対策委員会 第2回研修会	R4年9月11日	M2 SPORTS FIELD	会員・非会員	スポーツ現場にお けるテーピング・テ クニック(基礎と応 用)	伊奈病院 (遠藤浩士) 宮嶋整形外科 (長瀬エリカ)	スポーツ現場における上 肢及び下肢におけるテー ピング実技 (基礎編・応用 編)	14名 (会員14名)
国際スポーツ競技 対策委員会 第3回研修会	R4年10月8~9日	日本赤十字社 埼玉県支部	会員·非会員	救急法基礎講習及 び救急法救急員養 成講習	埼玉県支部 講師4名	救急法の基礎講習及び養 成講習(各筆記及び実技 試験)	8名 (会員5名/ 学生3名)
第100回 全日本大学選手権 ボート競技大会	R4年5月9日~15日	海の森 水上競技場(東京)	会員·非会員	ボート競技会場内に おける医事部理学 療法サービス提供	無し	応急処置・搬送・テーピン グなどの実施	参加スタッフ 15名
埼玉パラドリーム アスリート プロジェクト 医科学講習会 の見学	R5年2月19日	岩槻東口 コミュニティー センター	会員•非会員	パラアスリートへ のコンディショニ ング指導の見学会	伊奈病院(倉澤哲)	ウォーミングアップ、クー ルダウンの必要性の理解 と実践方法	参加選手10名、 アシスタント6名、 指導員2名、 見学者2名
スポーツ理学療法技能検定	R4年10月30日	M2 SPORTS FIELD	会員・非会員	スポーツ理学療法 技能検定の実施	救命救急士2名 国際スポーツ 競技対策委員会 委員	①スポーツ現場における移送・搬送・固定法(包帯・三角巾)の研修会及び検定、 ②テーピング(足関節)・スポーツ現場におけるシナリオテスト及び検定	参加者3名 (会員3名) (内認定合格者 3名)

【第3号議案】

運営会議

1) 第 1回 令和4年 5月 6日、 場所: ZOOM WEB会議、参加者: 10名 2) 第2回 令和4年 10月 4日、 場所: ZOOM WEB会議、参加者: 10名 3) 第3回 令和4年 11月22日、 場所: ZOOM WEB会議、参加者: 9名 4) 第4回 令和5年 2月20日、 場所: ZOOM WEB会議、参加者: 9名





◆第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会準備委員会 委員長 水田 宗達 (埼玉県総合リハビリテーションセンター)

【全体】

- 1.第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会準備委員会の開催 (Web会議12回)
- 2.第41回関東甲信越ブロック理学療法士学会視察 (東京都) と情報交換

令和4年9月10日~9月11日 日本教育会館(東京都)

3.関東甲信越ブロック連絡会議参加(2回)

令和4年9月10日 日本教育会館(東京都) 令和5年1月28日 ホテル信濃路(長野県)

【事務局】

1.事務局会議の実施

- 1) 第1回 令和4年10月25日 Web会議 参加者8名
- 2) 第2回 令和4年11月30日 Web会議 参加者7名
- 3) 第3回 令和5年1月5日 Web会議 参加者7名
- 4) 第4回 令和5年2月1日 Web会議 参加者6名
- 5) 第5回 令和5年3月7日 Web会議 参加者7名

予算案作成、参加費、講師料の設定、公文書の発行、セミナー登録の検討、受付方法の 検討等

【運営局】

1.運営局会議の開催

- 1) 第1回運営局会議 令和4年7月11日 Web会議 参
- 2) 第2回運営局会議 令和4年8月29日 Web会議 参加者8名

【学術企画局】

1.学術企画局内における情報共有、打ち合わせのための会議の実施

- •10回実施(4/5,5/6,6/3,8/1,9/30,10/31,12/5,1/6,2/6,3/2)
- ・ 講演・シンポジウム等のプログラムの検討, 演題・抄録集に関する検討

【渉外局】

1.渉外局内における情報共有、打ち合わせのための会議

- 1) 第1回 令和4年 4月21日 Web会議 参加者8名
- 2) 第2回 令和4年 7月28日 Web会議 参加者8名
- 3) 第3回 令和4年 12月23日 Web会議 参加者7名
- 4) 第4回 令和5年 1月10日、Web会議 参加者5名
- 5) 第5回 令和5年 1月27日 Web会議 参加者8名

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 令和5年度 定時総会資料

内容

2.書店との打ち合わせ

1) 令和4年11月29日、大宮SOGO三省堂書店、参加者2名

3.会場視察

1) 令和5年2月15日、会場 (ソニックシティ)、参加者2名 【広報局】 加者8名

1. 広報局会議の実施

1) 第1回	令和4年3月2日	Web会議	参加者5名
2) 第2回	令和4年5月5日	Web会議	参加者5名
3) 第3回	令和4年5月9日	Web会議	参加者5名
4) 第4回	令和4年6月27日	Web会議	参加者5名
5) 第5回	令和4年7月25日	Web会議	参加者5名
6) 第6回	令和4年11月7日	Web会議	参加者5名
7) 第7回	令和4年11月17日	Web会議	参加者5名
8) 第8回	令和4年12月19日	Web会議	参加者5名
9) 第9回	令和5年 2月17日	Web会議	参加者5名

2. 広報活動

1) 令和4年9月10 • 11日

第41回関東甲信越ブロック理学療法士学会(東京) 参加者5名

2) 令和5年1月22日

第31回埼玉県理学療法学会(川越) 参加者3名

組織運営委員会

担当理事 菊地 裕美 (介護老人保健施設一心館)

◆財政基盤検討委員会 委員長 本宮 光信 (川越リハビリテーション病院)

対象

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
財政基盤検討 委員会	令和5年2月2日	WEB会議		令和5年度予算案検討		令和5年度予算案につ いて	委員9名

1.財政基盤検討委員会の開催

日時 令和5年2月2日(木)19:00~20:30

場所 We b会議 出席者 委員9名

内容 令和5年度予算案の検討

日時

◆表彰委員会 委員長 原 和彦 (埼玉県立大学)

場所

◆表彰委員会
事業名

会員の表彰推薦に 関する事業	通年	県士会事務所	会員	各種表彰に関す る審議、推薦	1. 下記. 各種表彰に関する審議、推薦 ① R4年度埼玉県表彰規則・知事表彰 推薦該当者なし ② R4年度公衆衛生事業功労者 知事表彰 本宮光信氏、桒原慶 太氏の2名水田 宗達受賞決定 ③ R3年度春の叙勲・褒章(厚労省) 推薦該当者なし ④ R32年度医療功労賞(読売) 推薦該当者なし ④ R3年度公衆衛生事業功労者に対する(財)日本公衆衛生協会長 表彰 水田宗達氏の受賞決定 ⑥ R3年度公衆衛生事業功労者に対する(財)日本公衆衛生協会長 表彰 水田宗達氏の受賞決定 ⑥ R3年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰 南本 浩之氏の受賞決定 ② B3年度へルシー・ソサエティ賞 推薦該当者なし ⑥ R3年度へルシー・ソサエティ賞 推薦該当者なし ⑥ R3年度内本理学療法士協会賞 南本浩之氏、推薦中 ⑨ B3年度初の叙勲・褒章(厚労省) 推薦該当者なし ⑩ R4度埼玉県理学療法士会功労賞推薦(玄葉文雄氏、中野克己氏、知久逸平氏の3名の受賞決定) ⑪ R3年度保健文化賞(第1生命) 推薦該当者なし 2. 埼玉県理学療法士会表彰規程の施行に向けた準備運営 素彩家な 推薦業数に関する会員の人権政管理事務を局と連進)
					表彰審査、推薦業務に関する会員個人情報管理事務局と連携) 上記、①~⑪に関する推薦候補者リストの作成のための履歴書作
					成依頼などに必要な事務文書発送、文書管理

テーマ

本年度も各賞推薦に関して埼玉県保健医療部医療人事課、日本理学療法士協会、他士会事務関係者との情報収集を行い、 推薦に係る書類の取りまとめを行った。本年度事業としては下表の通りである。表彰推薦の準備運営として推薦業務に関する 会員個人情報管理(事務局と連携)、推薦候補者リストの作成のための履歴書作成依頼などに必要な事務文書発送、文書管理 を行った。

1. 令和3年度日本理学療法士協会賞

岡持利亘(霞ヶ関南病院)氏の令和3年度協会賞受賞が決定し、授賞式に参加した。

Ⅱ. 令和4年度公衆衛生事業功労者に対する知事表彰

本年度は以下の2名の先生の長年の功労を認められ同時受賞することになった。授賞式はコロナ感染対応のため中止となりました。両先生の受賞、心よりお祝い申し上げます。

- 1. 本宮 光信 (川越リハビリテーション病院) 氏は当会へは2002年より所属して、財務局会費管理部長4年、財務局長8年と財政基盤検討委員会委員長1年と長年にわたり当会の運営の基盤を支えてきた。また川越市介護給付費等支給審査会委員(13年間)と県民への貢献活動も長年行ってきた。これらの長年の功績は大きい。
- 2. 桒原 慶太 (北里大学メディカルセンターリハビリテーションセンター) 氏は1997年から県内の地域支援病院で理学療法士として勤務する傍ら埼玉理学療法士会役員としても長年に亘り会員の福利厚生事業のほか組織運営や人材育成に寄与した。当会では厚生部長8年、南部ブロック運営委員6年、総会運営部長2年、南部ブロック理事4年。当会学会評議員4年、第29回埼玉県理学療法学会長をつとめてこられた功績は大きい。

Ⅲ. 令和4年度公衆衛生事業功労者に対する(一財)日本公衆衛生協会長表彰

水田 宗達 (埼玉県総合リハビリテーションセンター) 氏は埼玉県に入職後24年の臨床活動として、中枢疾患、整形外科的疾患の障害後のリハビリテーション、臨床活動を通じた公衆衛生事業への貢献を有している。また当会の総会運営部長4年、庶務部長2年、理事9年事務局長9年、職業倫理委員長5年、2021年度より第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会準備委員長2年と当会運営の中心的役割を歴任してきた貢献が大きい。この度の受賞、心よりお祝い申し上げます。

IV. 令和4年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰

南本 浩之 (春日部厚生病院) 氏は公衆衛生事業に関連する理学療法業務に34年間従事し、埼玉県理学療法士会の役員を現在まで11年歴任されている。埼玉県において埼玉県地域保健医療計画推進協議会委員などを務めるとともに、医療介護連携推進、地域リハビリテーション推進などに尽力し、国民の健康や医療、福祉領域における理学療法界の進展に大きく寄与し、公衆衛生事業への貢献とその業績は顕著である。

なお本章の受賞式は令和5年2月27日14時からイイノホール (東京都千代田区内幸町2-1-1) にて日本公衆衛生協会 長表彰と厚生労働大臣表彰の両表彰式が取り行われました。コロナ過を考慮して受賞者のみの参加となる受賞式となりま したが、あらためて両先生の表彰受賞に心よりお喜び申し上げます。

令和4年度公衆衛生事業功労者表彰式



V. 令和5年度日本理学療法士協会賞

南本 浩之 (春日部厚生病院) 氏は、1990年よりPT協会員、県士会員となられて長年、会の活動を継続的に行っている。日本理学療法士協会では代議員(7年)、関東甲信越ブロック協議会委員(5年)を務め、士会活動では、理事(6年)、会長(5年)通算11年務めており、協会と県士会への長年の貢献をされてきた。

埼玉県理学療法士会の理事就任時は、県民や多職種に対し研修会等をおこない理学療法の普及啓発活動に尽力されてきた。また、会長任期中は、士会の組織力強化を図るとともに、他団体と協働し理学療法の普及啓発に貢献するとともに、 埼玉県地域保健医療計画推進協議会委員、埼玉県地域リハビリテーション推進協議会委員、2020村ンピック・パラリンピック/ラヴヒ ゙-ワールドカップ2019埼玉県推進委員を務めている。先生の長年の業績から理学療法界への普及・発展に寄与してきた功績は極めて大である。現在、協会事務局より決定通知を待っている状況である。

VI. 埼玉県理学療法士会表彰規定に基づく功労賞受賞者

令和4年度功労賞受賞者として玄葉文雄(学校法人 医学アカデミー)氏、中野克己(日本保健医療大学)氏、知久 逸平 (白岡中央総合病院)氏の3名の推薦が決定した。

玄葉氏は平成元年~平成2年まで厚生部長、平成7年~平成10年まで理学療法週間推進委員長、平成15年~平成16年まで 総務部長、平成19年~平成20年まで西部ブロック理事、第17回埼玉県理学療法学会学会長、令和3年から現在まで第31回 埼玉県理学療法学会学会長を歴任された。

中野氏は平成11年~平成12年まで南部ブロック理事、平成13年~平成14年まで研修部長、平成17年~平成18年まで第16回 埼玉県理学療法学会準備委員長、令和元年より現在まで装具療法地域連携対策委員長を歴任された。

知久氏は平成28年~現在まで総務部長を通算4期7年歴任され現在に至り、長年にわたり県士会における公文書、内外文書の管理、公益法人に必要な法人登記、申請など埼玉県との連絡調整業務に従事され当会への貢献度は大きい。

表 令和4年度表彰にかかる推薦事業のまとめ

	表彰名	推薦時期	受賞者
1	埼玉県表彰規則・知事表彰	6月	_
2	公衆衛生事業功労者 知事表彰	7月	本宮光信•桒原慶太
3	春の叙勲・褒章 (厚労省)	7月	_
4	医療功労賞(読売)	9月	_
5	公衆衛生事業功労者 (財) 日本公衆衛生協会長表彰	9月	水田 宗達
6	公衆衛生事業功労者 厚生労働大臣表彰	9月	南本 浩之
7	ヘルシー・ソサエティ賞	10月	_
8	日本理学療法士協会賞	12月	南本 浩之推薦中
9	秋の叙勲・褒章 (厚労省)	12月	_
10	埼玉県理学療法士会表彰規定に基づく功労賞	12月	玄葉文雄・中野克己・知久逸平

◆組織検討委員会 委員長 塚田 陽一 (春日部厚生病院)

1.埼玉県理学療法士会における組織のあり方について

2.ウィメンズヘルス推進委員会の設置について

◆運営基盤検討委員会 委員長 菊地 裕美 (介護老人保健施設 一心館)

1.運営基盤検討委員会の開催 (開催日: 令和4年10月4日・令和5年2月3日)

- ・来年度における重点項目(会員意見集約レポートから課題を整理、現状あるネットワークグループの活動を把握し、 意見聴取方法の検討)
- ・重点項目に基づいた事業提案書の作成(重点事項・中長期計画の作成)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
運営基盤検討委員会	令和4年10月4日	WEB会議				代表者会議と拡大理事会等でのグループワークの結果などの意見を踏まえ、ボイントを整理。取り組むべき重点事項(目標・目的)を作成 来年度の事業計画および重点事項を作成するスケジュールを確認。	10名
運営基盤検討委員会	令和5年2月3日	WEB会議				代表者会議でグループワーク結果等から会員の意見を聴取し、内容に関して共有 今後の会員からの意見聴取の方法について現ネットワー クシステムの活用 現ネットワークの現状を把握していく連携をとる。	2名

◆選挙管理委員会 委員長 山田義憲 (埼玉回生病院)

◆選挙管理委員会						
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容
選挙管理委員会開催	令和5年2月16日	ZOOM会議	水田副会長 鈴木総会運営部長 山田	令和5年度選挙 実施について		スケジュール確認
運営基盤検討委員会	令和5年2月26日	選挙告示	埼玉県理学療法士会 会員			

1. 役員候補者選挙

選挙の告示日 令和5年2月26日

立候補受付期間 令和5年3月5日から令和5年3月12日正午まで

立候補者告示および選挙開催 令和5年3月12日 埼玉県理学療法士会ホームページ上に掲載

投票日 令和5年4月23日

選挙結果告示 令和5年4月24日 として予定

立候補者定数内のため、選挙未実施となる

本選挙実施に関する委員会の開催、立候補届の受理、役員選挙告示に関する業務を実施

◆創立50周年記念式典準備委員会 委員長 塚田 陽一 (春日部厚生病院)

- 1. 創立50周年記念式典の準備 (開催会場の決定、担当者との打ち合わせなど)
- 2. 創立50周年記念誌の発行準備
- 3. 式典、記念誌に関する準備会議開催
- 4. その他

専門性委員会

担当理事 乙戸 崇寛 (埼玉医科大学)

◆埼玉県理学療法学会評議員会 評議員長 矢野 秀典 (目白大学)

1. 学会評議員会の開催

学会評議員会を4回開催した。

(第3回会場:ウエスタ川越第1・2会議室、第1・2・4回はインターネット会議)。

◆学会評議会

事業名	日時	内容	参加者
第1回学会評議会	令和4年5月25日	1.第30回学会終了報告 2.第31回学会準備状況報告 3.第32回学会準備状況報告 4.第33回学会学会長および準備委員長について 5.その他	18名
第2回学会評議会	令和4年10月26日	1. 令和4年度学会評議員会構成員について 2. 第31回学会準備状況報告 3. 第32回学会準備状況報告 4. 第34回学会担当施設について 5. その他	14名
第3回学会評議会	令和5年1月22日	1.第31回学会進行状況報告 2.第32回学会準備状況報告 3.第33回学会準備状況報告 4.第34回学会学会長・準備委員長について 5.その他	18名
第4回学会評議会	令和5年3月9日	1.第31回学会終了報告 2.第32回学会準備状況報告 3.第33回学会準備状況報告 4.第34回学会準備状況報告 5.その他	14名

◆第31回埼玉理学療法学会準備委員会 委員長 玄葉 文雄 (医学アカデミー)

1. 会	期	令和5年1月22日(日)
2. 会	場	ウェスタ川越 (対面開催)
		=250 112

〒350-112 埼玉県川越市新宿町1-17-17

3. テーマ 新たな臨床教育と理学療法士のキャリアデザイン

4. 参加者 総勢538名 (県内会員431名、県外会員23名、学生26名、非会員10名、一般 (市民公開講座のみ) 48 名)

5. 演 題 数 応募:71題/発表:68題(口述6 ポスター62 ※辞退3)

6. 出展企業 3社 (インターリハ株式会社、酒井医療株式会社、株式会社星医療酸器)

7. プログラム

1) 大会長 基調講演 「新たな臨床教育と理学療法士のキャリアデザイン」

講師 学会長 玄葉文雄(医学アカデミー)

司 会 次期学会長 江口 勝彦 先生(日本保健医療大学)

2) 特別講演① 「これからの臨床教育」

講師 中川法一 先生(増原クリニック)

座 長 山田隆介 先生(戸田中央メディカルケアグループ)

3) 特別講演② 「理学療法士の可能性とキャリアデザイン」

講師 富永琢也 先生(株式会社SPIRAL TURN)

座 長 森田敬介(医学アカデミー)

【第3号議案】

「理学療法におけるテクノロジーの活用」 4) 特別講演③

> 講 師 梶原 侑馬 先生 (NTTデータ経営研究所) 座 長 馬場裕之(川越リハビリテーション病院)

「内部障害の基礎的理学療法」 5) 教育講演①

講 師 田村 由馬 先生(獨協医科大学日光医療センター)

座 長 渡邉孝広 先生(上尾中央第二病院)

「まずは身につけて欲しい知識・技術―姿勢制御・バランス―」 6) 教育講演②

講師 望月久 先生(文京学院大学)

座 長 阿久澤 直樹 (川越リハビリテーション病院)

「認知症とともに生きる」 7) 市民講座

講師 丹野智文 先生(おれんじドア)

司 会 本宮 光信 (川越リハビリテーション病院)

①口述発表6題 ②ポスター発表62題 8) 演題発表

9) その他 ①次期学会長挨拶 江口 勝彦 先生(日本保健医療大学)

②埼玉県理学療法学会 会長挨拶 南本 浩之 先生

8. 表彰(学会長賞・学会奨励賞)

【学会長賞】(演題番号:0-1)

「変形性膝関節症マウスモデルにおける週齢の違いが進行速度の差に及ぼす影響」

榎本 沙彩 (埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科)

【奨励賞①】(演題番号:O-2)

「重症くも膜下出血に対する早期離床の促進を目的とした離床プロトコルの有益性

ヒストリカルコントロールデータを活用した臨床成績の比較」

福田 京佑(上尾中央総合病院)

【奨励賞②】(演題番号:O-4)

「地域在住高齢者における座位行動の多寡と認知機能との関連

パソコン、スマートフォンの使用頻度を考慮した検討」

雛倉 圭吾 (東京都健康長寿医療センター研究所)

【奨励賞③】(演題番号:P-3)

「ADLアセスメントシート導入による転倒件数への影響について

回復期リハビリテーション病棟での検討」

佐藤 大輔 (川越リハビリテーション病院)

◆第31回埼玉県理学	操法字会					内容	参加者
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師		
第31回 埼玉県理学療法学会	2023年1月22日 (10時~17時)	ウェスタ川越	会員 非会員 一般県民	新たな臨床教育と 理学療法士のキャ リアデザイン	増原クリニック 副院長 中川法一 先生 他	学会長基調講演 特別講演 教育講演 演題発表	538名

◆がんリハビリテーション推進委員会 委員長 國澤洋介(埼玉医科大学)

1.委員会の開催

第1回委員会:令和4年6月29日 WEB会議 委員11名 第2回委員会:令和4年10月12日 WEB会議 委員11名 第3回委員会:令和5年2月24日 WEB会議 委員9名

2.実行委員会への参加

埼玉県がんリハ研修会実行委員会:令和4年11月1日(WEB会議)に委員として参加

- 3.埼玉県がんリハビリテーション研修会の開催(共催事業)(下表:オンライン開催)
- 4.健康増進に関する啓発活動(下表:参加見送り)
- 5.がんリハ推進委員会研修会(下表・写真:オンライン開催)
- 6.その他: がんリハに関するアンケート調査 (R3年度実施) のホームページ公開

事業名 日時 場所 対象 テーマ 講師 内容 参加者 備考 第11回 埼玉県内、県外の がんリハビリテーション 埼玉県がんリハ オンライン開催 令和4年8月28日 22施設から参加 ビリテーション 研修会 受講希望施設 に関する研修 リレー・フォー ・ライフ・ジャ パン2022川越 がんリハビリテーション 現地開催が中止と がんサバイバー、 なり、参加を見送り ました。 令和4年9月17日、18日 オンライン開催 の啓蒙および体力測定 ケアギバー の実施 埼玉石心会病院:仲 リンパ浮腫の総論と事例 を通した具体的対応およ 臨床で役に立つ リンパ浮腫の基 がんリハ推進 委員会研修会 WEB研修会 令和5年2月10日 会員、非会員 86名 他県9名 埼玉県総合リハセン (ZOOMミーティング) 礎知識 び質疑



◆糖尿病対策委員会 委員長 大熊 克信 (さいたま市民医療センター)

1.委員会の開催

第1回委員会:令和4年8月12日 WEB会議 委員5名 第2回委員会:令和4年11月4日 WEB会議 委員5名

2. 糖尿病対策委員会研修会の開催(下表)

令和4年度糖尿病対策委員会研修会 I 令和4年11月25日 WEB開催 参加者 20名 令和4年度糖尿病対策委員会研修会 II 令和5年2月10日 WEB開催 参加者 56名

◆糖尿病対策委員会

▼ルカババババスメスム							
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
令和4年度 糖尿病対策委員会 研修会 I	令和4年11月25日 19:15~20:45	Web	会員·非会員	糖尿病理学療法実践例:糖尿病患者のフレイル・サルコペニアに着目して	並木病院 三上知信	フレイル・サルコペニアと 糖尿病の関連性と臨床実 践について	20名
- 令和4年度 糖尿病対策委員会 研修会 II	令和5年2月10日 19:15~20:45	Web	会員·非会員	糖尿病理学療法総論〜いま さら聞けない糖尿病理学療 法vol.2	埼玉医科大学 総合医療センター 岩田一輝	糖尿病理学療法の基礎地 基礎の整理	57名



オンライン研修会川の様子

◆装具療法地域連携対策委員会 委員長 中野 克己 (日本保健医療大学)

◆装具療法地域連携対策委員会 委員長 中野克己(日本保健医療大学)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
3.装具療法技術 研修会(基礎編)	令和4年10月6日 19:30~21:00	Web開催	会員·非会員	脳卒中後の歩行再建にお ける下肢装具の使い方	東京都立荏原病院 髙橋 忠志	装具に関する基礎的 な内容の基礎知識	185名	
4.装具作製後の フォローアップに関する 研修会(多職種対象)	令和5年1月20日 19:00~20:30	Web開催	会員・非会員 多職種(医療 ・介護関係者)	脳卒中の在宅のケア 〜下肢装具を中心に〜	関東脳神経外科病院 飯塚有子 埼玉県総合リハビリ テーションセンター 石井佑穂	多職種を対象とした 装具フォローアップ の内容	29名	

1.運営委員会の開催

第1回運営会議 令和4年 5月31日 Web会議 21名 第2回運営会議 令和4年 7月13日 Web会議 3名 第3回運営会議 令和5年 2月 8日 Web会議 16名

専門性委員会合同会議(運営会議) 令和4年10月31日 Web会議 16名

2. 委員会HPの立ち上げとコンテンツの充実

第1回HP立ち上げ会議 令和4年11月19日 Web会議 2名 第2回HP立ち上げ会議 令和4年11月25日 Web会議 9名

3. 装具療法技術研修会(基礎編)の開催

 第1回装具療法技術研修会(基礎編)会議
 令和4年4月18日 Web会議 4名

 第2回装具療法技術研修会(基礎編)会議
 令和4年5月11日 Web会議 4名

 第3回装具療法技術研修会(基礎編)会議(企画会議)
 令和4年6月6日 Web会議 16名

 第4回装具療法技術研修会(基礎編)会議
 令和4年6月24日 Web会議 3名

 第5回装具療法技術研修会(基礎編)会議
 令和4年9月8日 Web会議 5名

 第6回装具療法技術研修会(基礎編)会議
 令和4年11月1日 Web会議 4名

4. 装具作製後のフォローアップに関する研修会(多職種対象)の開催

第1回装具作製後のフォローアップに関する研修会(多職種対象)会議 令和4年 4月15日 Web会議 5名 第2回装具作製後のフォローアップに関する研修会(多職種対象)会議 令和4年 7月22日 Web会議 5名 第3回装具作製後のフォローアップに関する研修会(多職種対象)会議 令和4年 12月8日 Web会議 5名 第4回装具作製後のフォローアップに関する研修会(多職種対象)会議 令和5年 2月2日 Web会議 5名

5. ①装具マップの作成及び②装具トラブルQ&Aの作成

第1回装具マップ班会議 令和4年4月19日 Web会議 7名

内容:今年度の企画と役割分担の決定。装具マップに掲載する施設情報の検討。一次アンケートの内容検討。

第2回装具マップ班会議 令和4年6月7日 Web会議 7名

内容:一次アンケート送付に向けて、内容の最終確認。二次アンケートの内容検討。今後の予定確認。

第3回装具マップ班会議 令和4年9月27日 Web会議 6名

内容:一次アンケートの結果報告と反省。二次アンケートの進捗状況の報告と送付先施設の確認。

第4回装具マップ班会議 令和5年2月1日 Web会議 7名

内容:二次アンケートの結果報告と反省。追加アンケートの検討。装具マップのサンプル確認。

第5回装具マップ班会議 令和5年3月15日 Web会議 6名

内容:追加アンケートの結果報告と反省。装具マップのサンプル確認。Q&A内容検討。

6. 装具難民に関する実態調査

第1回装具難民に関する実態調査班会議 令和4年 4月13日 Web会議 6名 第2回装具難民に関する実態調査班会議 令和4年 6月2日 Web会議 5名 第3回装具難民に関する実態調査班会議 令和4年 11月2日 Web会議 6名 第4回装具難民に関する実態調査班会議 令和5年 1月12日 Web会議 6名

内容:装具難民に関する実態調査として、さいたま市の居宅介護支援事業所にアンケートを送付し、介護支援専門員に で回答いただいた。その結果、装具使用率は2.3%、装具使用者の57%は装具に何らかのトラブルを抱えていた。また、装 具について困っていることは、「合っているかのチェック」と「制度」であった。

◆学校保健・特別支援教育推進委員会 委員長 大隈 統 (埼玉医科大学総合医療センター)

1.委員会の開催

第1回委員会:令和4年4月22日 WEB会議 委員12名 第2回委員会:令和4年11月22日 WEB会議 委員8名 第3回委員会:令和5年2月16日 WEB会議 委員8名

2.情報収集事業:下記に参加し情報収集を行った。

7月30日 公益財団法人運動器の健康・日本協会主催 オンラインシンポジウム

10月2日 日本理学療法士協会 学校保健·特別支援教育理学療法部会 障害予防教育研修会

11月12日 理学療法士のための児童生徒等の運動器の健康に関する教育セミナー ~『スクールトレーナー』の育成を展望して~

11月19日 日本予防理学療法学会学術大会 予防•学校保健支援合同企画

11月20日 日本理学療法士協会 学校保健·特別支援教育理学療法部会 障害予防教育研修会

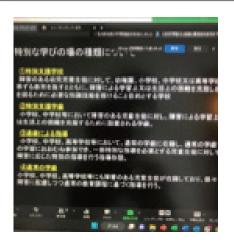
2月13日 蓮田市 学校安全活動打合せ

2月28日 東京都士会による学校安全活動の視察(予定)

3.研修会の開催(下記)

◆学校保健·特別支援教育推進委員会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
令和4年度 学校保健·特別 支援教育推進 委員会研修会	令和4年11月27日(日) 13:00~16:40	Web会議	会員 非会員 一般県民	学校保健・特別支援教育領域 の理学療法士の視点と関り	・横浜市教育委員会事務局 学校教育企画部特別支援教育相談課 竹田智之氏 ・アール医療専門職大学 新田收氏	「学校教育に関わる こと〜知識とマイン ドを中心に〜」「発 達障害の評価と指 導法」	36名(うち県外6名)





令和4年度研修会

◆神経難病リハビリテーション推進委員会 委員長 芝崎 伸彦 (狭山神経内科病院)

1. 研修事業

平日セミナー2回、休日セミナー1回、県内外の理学療法士向け研修会を行った。

2. 活動報告 · 啓蒙啓発

来年度、理学療法士向けのPR動画作成の内容を立案した。

埼玉県看護協会 職能(看護師1)細谷理事、埼玉県看護協会 崎田看護師と話し合いを行った。

埼玉県難病相談支援センターと話し合いを行った。

3. 調査事業

調査計画が完成し、2023年4月から調査を実施することとなった。

題名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	その他
第一回平日難病セミナー	2022/7/26	Web	会員	パーキンソン病の 運動療法と短期集 中入院リハビリテ ーションの効果	埼玉県総合リハビリテーションセンター 笠井健治	テーマに 合った講 義	参加予定 47名 参加人数 40名	
第二回平日難病セミナー	2022/9/22	Web	会員	パーキンソニズム のすくみ足とウェ アラブルデバイスの 開発	有限会社仁 リハビリテー ション部 白井誠	テーマに 合った講 義	参加予定52名 参加人数50名	
第一回休日難病セミナー	2022/12/04	Web	会員	臨床で抑えておくべ き神経難病の基礎	狭山神経内科病院芝崎伸彦 埼玉精神神経センター 降矢茂実 北里大学メディカルセンター 渡辺学 東京国際大学川崎翼	テーマに 合った講 義	参加予定 57名 参加人数 52名	

神経難病リハビリテーション推進委員会運営会議

全体会議

- 第1回 令和4年5月16日、「Zoom」、参加者:13名
- 第2回 令和4年10月6日、「狭山神経内科病院」、「リハビリテーション室」、参加者:4名
- 第3回 令和4年10月17日、「狭山神経内科病院」、「リハビリテーション室」、参加者:2名
- 第4回 令和4年10月27日、「Zoom」、参加者:11名
- 第5回 令和4年10月31日、「Zoom」、参加者:1名
- 第6回 令和4年11月25日、「狭山神経内科病院」、「看護部長室」、参加者:2名
- 第7回 令和4年12月4日、「Zoom」、参加者:8名
- 第8回 令和4年12月22日、「Zoom」、参加者:13名
- 第9回 令和5年2月7日、「狭山神経内科病院」、「リハビリテーション室」、参加者:7名
- 第10回 令和5年2月9日、「狭山神経内科病院」、「リハビリテーション室」、参加者:4名
- 第11回 令和5年2月17日、「東埼玉病院」、「埼玉県難病相談支援センター」、参加者:3名

休日セミナー会議

- 第1回 令和4年8月18日、「Zoom」、参加者:7名
- 第2回 令和4年10月12日、「Zoom」、参加者:7名
- 第3回 令和4年12月4日、「Zoom」、参加者:7名(うち講師4名)

平日セミナー会議

- 第1回 令和4年6月2日、「Zoom」、参加者:5名
- 第2回 令和4年7月7日、「Zoom」、参加者:4名
- 第3回 令和4年7月26日、「Zoom」、参加者:5名(うち講師1名)
- 第4回 令和4年9月22日、「Zoom」、参加者:5名(うち講師1名)

活動報告会議

- 第1回 令和4年8月8日、「Zoom」、参加者:5名
- 第2回 令和4年12月26日、「Zoom」、参加者:6名
- 第3回 令和5年1月26日、「狭山神経内科病院」、「リハビリテーション室」、参加者:2名

調査会議

- 第1回 令和4年9月1日、「Zoom」、参加者:5名
- 第2回 令和4年12月21日、「Zoom」、参加者:5名
- 第3回 令和5年1月6日、「Zoom」、参加者:6名
- 第4回 令和5年1月25日、「Zoom」、参加者:6名

職能委員会

担当理事 渡邉 賢治 (一般社団法人 TMG本部)

◆新分野開拓委員会 委員長 田口 孝行 (埼玉県立大学)

1) 委員会の開催

・委員会新設の方針、本年度の新設委員会の必要性について検討

2) 新規専門性委員会の立ち上げ準備会議:1件(ウィメンズヘルス推進委員会委員会)

・令和5年度より開設し、事業を実施していく予定(委員公募:8名応募:計11名)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
第1回 新分野開拓委員会 会議	令和5年2月2日	オンライン	委員長・3役	新分野委員会の設立の 必要性について	なし	ウィメンズヘルス関連委員 会の新設について	5名
第2回 新分野開拓委員会 会議	令和5年2月9日	オンライン	委員長·委員会 発起人	ウィメンズヘルス推進委 員会の新設	なし	ウィメンズヘルス推進委員 会の新設準備(規約作成)	2名
第3回 新分野開拓委員会 会議	令和5年2月16日	オンライン	委員長·委員会 発起人	ウィメンズヘルス推進委 員会の新設	なし	ウィメンズヘルス推進委員 会の新設準備(委員募集)	2名
第4回 新分野開拓委員会 会議	令和5年3月17日	オンライン	委員長·委員会 発起人·会員	ウィメンズヘルス推進委 員会の新設	なし	ウィメンズヘルス推進委員 会の新設準備(委員申込み 状況、R5計画)	4名

◆訪問リハビリテーション振興委員会 委員長 石動 恭平 (霞ヶ関南病院)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
訪問リハビリテーション 振興委員会 理学療法士会研修会	令和4年7月24日(日)	オンライン (Zoom)	会員 養成校学生	訪 問 リ ハ ビ リ テ ー ションス タートアップセミ ナー	ケアウェスト 訪問看護ステーション 斉藤祐関中央クリニック 石動恭平 ふかやリニック 山本将宮 恵問看護ステーション 磯部禎志	○訪問リハビリテーション の制度について ○訪問リハビリテーション における接遇 ○訪問リハビリの実際(事 例報告2事例)	22名	受講料 無料
訪問リハビリテーション 実務者研修会 (Basicコース)	令和4年10月30日(日)	オンライン (Zoom)	会員 非会員	訪問リハビリか らの卒業に向け た社会参加支援	理学療法士 森周玉医科大学病院 高平関在シーストラーストラーストラーストラーストラーストラーストラーストラーストラーストラ	○制度論とリスク管理に ついての講義 ○シンポジウム ○グループディスカッショ ン	20名 (PT8名、 OT8名、 ST4名)	受講料 会員 3,000円 非会員 5,000円
訪問リハビリテーション 実務者研修会 (Advanceコース)	令和5年2月5日(日)	オンライン (Zoom)	会員 非会員	強みを活かす訪 問リハビリテー ション	在宅りはびり研究所 株式会社らいさす 吉良健司	強みを活かす訪問リハビリ テーションについての講 義・演習	12名 (PT9名、 OT3名、 ST0名)	受講料 会員3,000円 非会員5,000円
訪問リハビリテーション の活動内容報告	令和4年9月5日(木) 令和4年12月7日(水)	オンライン (Zoom)		訪問リハビリテ ーションに関す る広報について		訪問リハ振興委員会広報事 業(SNS 活用) について	7名 6名	

理学療法士会研修会(訪問リハビリテーション未経験者・初学者向け研修会)運営会議

- 1) 第1回 令和4年5月16日 web 参加者5名
- 2) 研修会当日 令和4年7月24日 web 参加者22名

Basic研修会運営会議

- 1) 第1回 令和4年6月21日 web 参加者8名
- 2) 第2回 令和4年8月17日 web 参加者9名
- 3) 第3回 令和4年10月30日 web 参加者7名
- 4) Basicコース当日 令和4年10月30日 web 受講者20名

Advance研修会運営会議

- 1) 第1回 令和4年10月14日 web 参加者8名
- 2) ADVANCEコース当日 令和5年2月5日 web 受講者12名

訪問リハビリテーションの活動内容報告(広報事業)運営会議

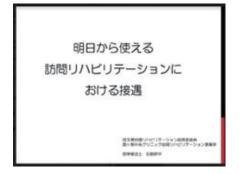
- 1) 第1回 令和4年9月5日 Web 参加者7名
- 2) 第2回 令和4年12月7日 Web 参加者6名

リーダー会議他、その他の運営会議

1) 地域リーダー会議 令和4年5月21日 web 参加者3名(三士会各委員長が参加) <訪問リハセミナー>

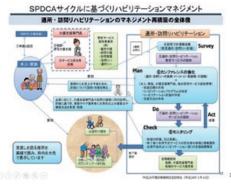




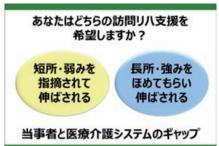




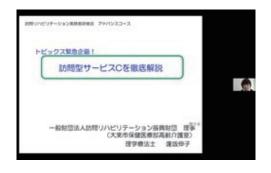
<Basicコース>







<Basicコース>





【第3号議案】

◆災害対策委員会 委員長 吉田 和正 (デイサービスセンターよしの)

1.JIMTEF研修会参加

・第14回JIMTEF災害医療研修 ベーシックコース参加(参加者:吉田和正)

(下記、「研修報告書」より一部抜粋)

災害医療概論にて、混乱期に主に活動されるDMAT隊員の講義により3T (トリートメント・トリアージ・トランスポート) の具体的な方法を学習できた。混乱期DMATと応急修復期JMAT及びJRATにおける相違事項・共通事項の整理が行えた。埼玉JRATにおける支援内容の整理に役立てていく。

2.関係他団体との関係作り(他団体の名簿作成)、会議・情報交換

・「フードバンク埼玉」への寄付再検討

研修会備品(集合型研修会で使用予定であった保存食)について令和5年10月に寄付再検討

3.県内での災害リハビリテーション研修会

- ・県内のリハビリテーション専門職向け研修会(Basicコース: 年2回、Advanceコース: 年1回)
- ・Advanceコース修了者向けのフォローアップ研修会内容の検討 年2回「研修会」班会議を開催

4.災害対策マニュアル・フローチャートを進める上での連絡体制(情報発信)の整備・更新

- ・「災害対策マニュアル【第1報】」完成
- ·「災害対策委員災害派遣実績表」更新

5.災害時の連絡方法の活用(情報収集・情報提供)の検討

・「災害リハ通信vol.1」 令和5年3月9日発信予定

Advanceコース修了者に向けて、定期的年2回程度発信予定

6.災害リハビリテーションについての啓蒙活動

- ・広報局依頼より広報誌「彩の国のPartner理学療法ニュース」執筆
- ・埼玉JRAT活動PR動画YouTubeの活用継続

7.その他 災害対策に必要と考えられる活動

・「令和4年9月台風14号・15号による被災会員への見舞金支給・会費免除について」

案内掲載

・「令和4年6月能登半島地震による被災会員への見舞金支給・会費免除について」

案内掲載

- ・「令和4年7月、8月豪雨災害、令和4年北海道宗谷地方北部地震による被災会員への見舞金支給・会費免除について」 案内掲載
- ・「令和4年3月福島県沖地震による被災会員への見舞金支給・会費免除について」案内掲載

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第14回 災害リハビリ テーション 研修会 (Basicコース)	令和4年7月30日	オンライン研修	会員 非会員	「災害時に療法士 としてできること」	デイサービスよしの 吉田 和正 狭山神経内科病院 芝崎 伸彦 熊谷生協ケアセンター 飯塚 雄大 埼玉県済生会加須病院 染谷 光一 霞ヶ関南病院 阪井 之哉	(災害以の構定 (災害リハの構え (災害リハの構え (災害リハの実際 〜本部活動〜 ・避難所活動〜 ・グループワーク 5. 紹介動画 『災害グッズ説明』 『ダンボールベッド作成』 『非常用簡易トイレ作成』 『非常食作成』 『非常食作成』	参加者:4名 (埼玉県士会員内訳 PT2名,0T2名,ST0名)	
第15回 災害リハビリ テーション 研修会 (Basicコース)	令和4年12月17日	3 オンライン研修	会員 非会員	「災害時に療法士 としてできること」	デイサービスよしの 吉田 和正 狭山神経内科病院 今井 哲也 熊谷生協ケアセンター 飯塚 雄大 埼玉県済生会加須病院 染谷 光一 霞ヶ関南病院 島崎 祐輝	1. 災害医療概論 2. 災害リハの心構え 3. 災害リハの心構え 3. 災害リハの実際	参加者:9名 (埼玉県士会員内訳 PT5名,0T3名,ST1名)	

国立病院機構本部DMAT 1. 災害医療概論 事務局 小井土 雄一 国立病院機構本部DMAT 東日本大震災·東京電力 福島第一原発事故に対す 事務局次長 近藤 久偵 国立病院機構本部DMAT 事務局 河嶌譲 日本栄養士会専務理事・災害支援 チーム総括 下浦 佳之 国立病院機構本部DMAT 事務局 小早川 義貴 長崎大学副学長 広報戦略本部長 教授 松井史郎 熊本市健康福祉局保健衛生部 熊本市保健所 国立病院機構本部DMAT事務局 千島 佳也子 日本臨床衛生検査技師会 専務理事 深澤 恵治 長崎大学病院

感染制御教育センタ・ 泉川公一山梨市立牧丘病院 古屋聡

る医療対応
3. 避難所アセスメント 4. 災害と栄養 5. 災害と生活機能 6. 災害時のメンタルヘル スケア 7. 災害医療コーディネート 8. 本部運営と記録 9. 熊本市における救護班 の調整と受援経験 10. 被災者の医療人の円滑なコミュニケーションのた めに 11. スフィアプロジェクト 12. エコノミークラス症候 群 13. 災害対応の国際的潮流 14. 災害と感染症 15. 災害と口腔ケア 16. 災害と透析 17. 災害と高齢者

第7回 災害リハビリ テーション 研修会 (Advance

コース)

第14回

JIMTER

コース

災害医療研修

ベーシック

7月3日

会員 令和4年2月18日 オンライン研修 非会員

令和4年6月4日~ オンライン研修

「避難所支援を 考える! ~自分たちに 出来ることは 何か?~」

JIMTEF医療関連

職種団体協議会

構成団体会員及び

-般の医療関係者

デイサービスよしの 吉田 和正 狭山神経内科病院 芝崎 伸彦 熊谷生協ケアセンター 飯塚雄大 埼玉県済生会加須病院 染谷 光-

他

1. 災害医療概論の復習 災害リハの組織について 2. 災害リハ ~避難所支援活動~

3. クロノロジー説明 4. 「避難所支援活動のシミ ュレーション」

参加者:4名(埼玉県士会員内訳 PT3名,OT1名,ST0名)

運営会議

1) 第1回 令和4年5月19日 場所:Web会議 参加者:PT6名OT4名ST3名 2) 第2回 令和4年7月21日 場所:Web会議 参加者:PT5名OT3名ST2名 3) 第3回 令和4年8月25日 場所:Web会議 参加者: PT6名OT3名ST2名 4) 第4回 令和4年11月7日 場所:Web会議 参加者:PT5名OT4名ST3名 5) 参加者:PT4名OT1名ST2名 第5回 令和5年1月24日 場所:Web会議

1.研修会の様子 2. 災害リハビリテーションPR動画





委員長 水田 宗達 (埼玉県総合リハビリテーションセンター) ◆職業倫理委員会

- 公益社団法人日本理学療法士協会との連携
- 職業倫理違反についての情報収集 2
- 3 職業倫理委員会の開催(職業倫理違反等がなかったため非開催)
- 職業倫理研修会開催

日時:令和4年12月14日(水曜日) 19:00~20:30

場所:オンライン 対象:会員、非会員

テーマ:「ハラスメントを防ぐ環境づくり」

講師:中村弘毅先生(弁護士)、柳川昌也先生(弁護士)

参加者:81名(申込86名) 職業倫理の普及・啓発

◆10年後の理学療法を考える委員会 委員長 原嶋 創 (介護老人保健施設あすかHOUSE松伏)

1.理学療法に関する政策検討

・令和4年度埼玉県への施策並びに予算編成に対する団体要望書の検討

2.政策を推進するための政治活動、及び理学療法における課題収集・調査等

・リハビリテーションを考える議員連盟所属議員の国政報告会への参加:9件

3.委員会の開催

◆10年後の理学療法を考える委員会

事業名	日時	場所	内容	参加者
第1回委員会	令和4年4月12日(火) 19:00~21:00	WEB会議	1.令和3年度事業計画について 2.令和4年埼玉県への施策並びに予算編成に 対する団体要望書について 3.要望等を実現するための政治活動について	14名
第2回委員会	令和4年6月15日(水) 19:00~21:00	WEB会議	1.令和3年度事業計画について 2.令和4年埼玉県への施策並びに予算編成に 対する団体要望書について 3.要望等を実現するための政治活動について	15名
第3回委員会	令和4年8月17日(水) 19:00~21:00	WEB会議	1.令和4年埼玉県への施策並びに予算編成に 対する団体要望書について 2.要望等を実現するための政治活動について	15名
第4回委員会	令和4年12月7日(水) 19:00~21:00	WEB会議	1.令和4年埼玉県への施策並びに予算編成に 対する団体要望書について 2.要望等を実現するための政治活動について	15名
第5回委員会	令和5年2月15日(水) 19:00~21:00	WEB会議	1.令和5年埼玉県への施策並びに予算編成に 対する団体要望書について 2.要望等を実現するための政治活動について	16名

◆新型コロナウイルス感染症における在り方検討委員会 委員長 渡邉 賢治 (一般社団法人TMG本部)

1.新型コロナ感染症に関する研修会事業

第1回研修会

テーマ:「イシューを探そう! 問題発見から課題解決までのプロセスを学ぶ」

~コロナ渦における新たなサービス立ち上げに向けた取り組み~

講 師:久保田 好正 氏 株式会社 斬新社 開催日:令和5年2月15日(水)19:30~21:30

開催方法: Zoomでの当日参加

参加者: 29名 第2回研修会

テーマ:「コロナ禍における職員のメンタルヘルスについて」

①メンタルヘルスの基礎知識について

②コロナ禍における現状について

講 師:江浦 瑛子氏 TMG本部

湊 弘子氏 TMG本部

開始日:令和5年2月25日(土)14:30~16:10 開催方法:オンライン(Zoomミーティング使用)

参加者:8名

2. 新型コロナウィルス感染症についての情報取集

◆新型コロナウイルス感染症における在り方検討委員会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
	5年2月15日(水) 1:30~21:30	ZOOM	会員・非会員	イシューを探そう! 問題発見から課題解 決までのプロセスを 学ぶ	株式会社斬新社 久保田好正氏	コロナ渦における新たなサ ービス立ち上げに向けた取 り組み	29名
	5年2月25日(土) 4:30~16:10	ZOOM	会員・非会員	コロナ禍における職 員のメンタルヘルス について	木村 TMG本部 江浦瑛子 氏 TMG本部 湊弘子 氏	①メンタルヘルスの基礎知識について②コロナ禍における現状について	8名

9998 公益社団法人 埼玉県理学療法士会

(様式1-1)

借 対 照 表

令和 5 年 3 月 31 日 現在

#4	В	当	年	度	前	年	度	199	(単位:円) 減
	H	-	200	/SE	199	- PE	134	200	1754
「資産の部									
1. 流動資産			EE 00	00 007		60 E	es 970	132	7 504 640
現金預金 未収金				30,627			65,270 60,000	Δ	7,584,643 240,000
流動資産合計	-	_		20,000			25,270	Δ	7,824,643
2. 固定資産	-		00,20	10,021		04,0	20,210	Δ	1,024,040
(1) 基本財産									
基本財産合計				0			0		0
(2) 特定資産	200	-	6474			12,9104	norson selle		COTTON PORT CONTRACT
事務局運営積立	愈		21	8.331		4.2	18,233	Δ	3,999,902
50周年事業積立				000,00			00,000	1,130	500,000
関東甲信越ブロ				000,00			00,000		200,000
事務所修繕積立	金		4.00	000,00			0		4,000,000
地域リハマッフ 開発	積立金			33,216			83,216	-,-	0
特定資產合計			11,30	1,547		10,6	01,449		700,098
(3) その他固定資産			120	PLAY PLANTED		12	NAME AND ADDRESS OF THE PARTY O	95	MARCO MINESTER
一件器備品				19,308			48,841	Δ	99,533
その他の固定資産	合計			19,308			48,841	Δ	99,533
固定資産合計		_		50,855	_		50,290		600,565
資産合計	-		67,6	51,482		74.8	75,560	Δ	7,224,078
II 負債の部									
1. 流動負債									
未払金				35,396			97,502	Δ	10,532,106
前受金				18,000			04,000		3,914,000
預り金				31,431			18,353		13,078
流動負債合計			45.5	14.827		52,1	19,855	Δ	6,605,028
2. 固定負債	-			0		-	- 0		0
固定負債合計 負債合計		_	45 E1	0		E9 1	19,855	Δ	6,605,028
AUCH			40,0	14,021		52,1	19,600	Δ	0,003,028
Ⅲ 正味財産の部									
1. 指定正味財產				700			701	9	
指定正味財産合計				0			0		0
2. 一般正味財産	N. N.		10 A	300		9200	22 215		2.8.25
(2) その他一般正味則	才產			36,655			55,705	Δ	619,050
一般正味財產	an about the day.			36,655	3		55,705	Δ.	619,050
(うち特定資産~	への充当額)	(01,550)	(01,550)	(0
正味財産合計	A 91			36,655			55,705	Δ	619,050
負債及び正味財産	CT ST		67.63	51,482	_	74.8	75,560	Δ	7,224,078

様式1-3

貸借対照表内訳表 令和5年3月31日現在

法人名 公益社団法人 埼玉県理学療法士会

科目	公益1 (理学療法の啓発)	公益2 (理学療法の学辨報典)	収益事業等会計	法人会計	合計
I 資産の部	Dettimically of the form				
1. 流動資産	STREAMS DEGMENT OF WAYNES		NA 2300 (MARCHARD IN 1991)	MANUAL SIGNAM CALCULATION	
現金預金	16,794,189	27,990,313	2,799,031	8,397,094	55,980,627
未収入金	66,000	110,000	11,000	33,000	220,000
流動資產合計	16,860,189	28,100,313	2,810,031	8,430,094	56,200,627
2. 固定資産					
(1)基本財産	1				
(2)特定資産	17.7930404.4730474.69				
地域リハマップ積立金	783,216	0	, 0	0	783,216
事務局運営積立金	0	0	0	218,331	218,331
事務所修繕積立金	0	0	0	4,000,000	4,000,000
50周年記念事業積立金	4,500,000	0	0	0	4,500,000
関東甲信越ブロック学会積立金	0	1,800,000	0	0	1,800,000
(3)その他固定資産				1.00.000 0000000	
什器備品	0	0	0	149,308	149,308
固定資産合計	5,283,216	1,800,000	0	4,367,639	11,450,855
資産合計	22,143,405	29,900,313	2,810,031	12,797,733	67,651,482
Ⅱ 負債の部					
1. 流動負債	9		1 1	E 1500 CO.	
未払金	1,494,448	0	0	3,970,948	5,465,396
前受金	12,005,400	20,009,000	2,000,900	6,002,700	40,018,000
預り金	0	0	0	31,431	31,431
流動負債合計	13,499,848	20,009,000	2,000,900	10,005,079	45,514,827
2.固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	(
負債合計	13,499,848	20,009,000	2,000,900	10,005,079	45,514,827
Ⅲ 正味財産の部					
1. 指定正味財産			l I	-	
指定正味財産合計					(
(うち基本財産への充当額)					(
(うち特定資産への充当額)					(
2.一般正味財産	8,643,557	9,891,313	809,131	2,792,654	22,136,655
(うち基本財産への充当額)	N W		399	5 8	(
(うち特定資産への充当額)	5,283,216	1,800,000	0	4,218,331	11,301,547
正味財産合計	8,643,557	9,891,313	809,131	2,792,654	22,136,655
負債及び正味財産合計	22,143,405	29,900,313	2,810,031	12,797,733	67,651,482

9998 公益社団法人 埼玉県理学療法士会 (様式2-1)

正味財産増減計算書

令和 4 年 4 月 1 日 から 令和 5 年 3 月 31 日 まで

料	B	子	算	被	決	算	額	差	规
一般正味財産増減の部						-	(//X	- 57700	
1.経常増減の部									
(1) 経常収益				08					
基本財産運用益				0			0		(
特定資產運用益				0			0		(
受取入会金				0			0		021 2000000000000000
受取会費			57.10	80,000		55,9	60,000		1,200,000
正会員受取会費			56,6	20,000		55,5	40,000		1,080,00
赞助会員受取会費	- 1			40,000		4	20,000		120,00
事業収益	- 1			40,000			74,900		565,10
①研修会事業収益	102			40,000			55,600		384,40
認定 - 専門研修部研修	新会			40,000			38,000		2.00
第1回研修部研修会				10,000			13,000	Δ	3.00
第2回研修部研修会				10,000			1.000	15	9,00
第3回研修部研修会				10,000			24,000	Δ	14.00
第4回研修部研修会				10,000			0		10.00
後期研修部研修会				00,000			17,600		382,40
領域別研修会	y I			00,000			17,600		382,40
②埼玉県理学療法学会				30,000			85,000		145,00
③理学療法士協会補助	盤			70,000			34,300		35,70
受取補助金等	-			30,000			30,000		
団体活動県補助金	- 1		2.	30,000		2	30,000		
受取負担金	- 1			0			0		
受取寄付金			0	40,000		0.0	0 841		1 500 04
維収益 受取利息			9	40,000		2,0	673	Δ	1,566,64
維収益			0	40,000		2 5	05.968	Δ	67 1,565,96
経常収益計				70,000			71.541	Δ	198,45
(2) 経常費用									
事業費			55 9	55,000		40 9	87,959		14,967.04
①理学療法士推進事業	. PORTRA CONTROL OF			30,000			12,033		2,717,96
高齢者に関する研修会	BB (W W)			50,000			87,833		262,16
生活期リハビリテーショ				80,000			63,416		116,58
彩の国リハビリテーシ				30,000			06,177		23.82
彩の国老健ひろば事				40,000			0		40.00
運営費・雑費・交通費(高				00,000		1	18,240		81.76
健康増進に関する研修			6	00,000			97,553		102.44
理学療法フェスタ協	力費		1	40,000		1	27,020	Ŭ.	12,98
健康增進一般公開講			1	70,000		1	47,723		22,27
介護保険サービス事業			2	00,000		1	98,630		1.37
若年性認知症スポーツ大				40,000			0		40,00
運営費・雑費・交通費	(健康增進部)			50,000			24,180	1	25,82
小児研修会開催費				90,000			86,960		203,04
療育関係者のための				90,000			46,350		43,65
通園施設職員のため				90,000			6.000		84,00
発達障害児・者研修				20,000			10,000	36	10,00
こどもの福祉機器体				80,000			84,840	Δ	4.84
運営費・雑費・交通費(10,000			39.770		70,23
スポーツリハビリテーション				90,000			57,671		532,32
高校野球サポート活				90,000			87,260		102.74
ボート競技サポート				40,000			326,021		113,97
硬式テニス競技サポ				90.000			62,038		27,96
障害者スポーツ活動				70,000			19,242		250,75
運営費・雑費・交通費(つれソハ州		2	00,000			63,110		36,89

9998 公益社団法人 埼玉県理学療法士会

科	目	·y.	M	物页	決	300.	物質	差	JA,
国際スポーツに関っ	上る活動費	0.4	50	00,000	ANACA	4	55,034	0.5900	44.96
ボート競技理学療法				00,000			55.034		44.96
埼玉県がんリハビリテ-	-ション隊発活動費			50,000		137	0		150.00
装具療法啓発活動引				90,000		9	40,821	Δ	50.82
装具制作後のフォローフ				40,000				Δ.	
装具マップの作成と装具							09.741	N.	30,25
				70,000			32,000	Δ	62,00
装具難民に関する				40,000			77,980	Δ	37,98
装具に関する広軸 (1) 東京	18 30C			40,000			21,100		18,90
災害研修会費	DIETE			00,000			48,523		751.47
災害リハ研修会	BASIC			000,00			96,410		203,59
災害リハ研修会	ADVANCE			90,000			57,557		132.44
災害リハビリテーション				000,00			0		100.00
災害リハビリテーシ				30,000			0		130.00
運営費・雑費・交通費				80,000			94,556		185,44
訪問リハビリテーシ				30,000			50,938		179,06
訪問リハ実務者の				20.000			30,000		90,00
訪問リハ実務者の	F修会 ADVANCE		. (30,000			12,000		48,00
運営費・雑費・交通費()	坊間リハ振興委員会)		18	50,000		1	08,938		41.06
埼玉理学療法士会生	公開講座		1.63	30,000			86.700		543,30
東部ブロック公開				80,000			19,633	Δ	39,63
西部プロック公開				40,000			73,527		266,47
南部プロック公開				30,000			11,420	Δ	51.42
北部プロック公開				50,000			82,120	(A)(C)	367,88
②理学療法関連の情報提供	共等に関する事業			10,000			90.712		1,719,28
理学療法発行費	X THE DITY OF THE PROPERTY OF			00,000			73,280		726,72
印刷製本費				00,000			94.448		505.55
運営費・雑費・交通費	(100 PM sta kt. 500 (fr. 501)			00,000					
インターネット作品				20,000			78,832 01,419		221.16
管理費	X III SEE M								118.58
	Contract of the Contract of th			20,000			01,391	20	118,60
運営費・雑費・交通費(イ	トラーセント県活動)			00,000			00,028	Δ	2
広報誌発行費				30,000			62,436	Δ	202.43
広報製本費	III. A etc. delt delle Alex den V			80,000			82,580	Δ	202,58
運営費・雑費・交通				80,000			79,856		14
理学療法週間推進者				000,00			67,036		632,96
理学療法フェスク				000,00			67,036		632.96
東部プロック啓発者				10,000			29,431		280,56
北部プロック市町料				90,000	01		24,670	19993	165,33
埼玉県リハビリテーショ				30,000			32,440	Δ	2,44
③理学療法士教育等に	関する事業			25,000		22,6	56,428	(0.70)	7,168,57
認定・専門研修部で	肝修会費		1.36	30,000		8	95,323		464,67
第1回研修会費			20	000,00		1	11,668		88,33
第2回研修会費			20	000.00			65,999		134.00
第3回研修会費				000,00			85,827		14.17
第4回研修会费				00,000			62,598		37.40
講習会申請費				70,000		_	0		170,00
理学療法士講習会	· 油 沙 山			30,000			ŏ		160.00
運営費・雑費・交通費				30,000		9	69.231	Δ	139,23
前期研修部研修・3				000,000			26,530	(60)	573.47
第1回研修会・3				30,000			26,530		
第2回研修会・3				50,000		1			153,47
							0		250.00
新卒者向け普及思				00.000			0		100,00
養成校向け普及恩				70,000			0		70.00
後期研修部研修会對	¥.			40,000			17,413		222,58
領域別研修会費	to days			70,000			97,413		172.58
運営費 後期研信				70,000			20,000		50.00
臨床実習教育研修對				30,000			58,449		171.55
第1回臨床実習研				50,000			77,603	Δ	27.60
第2回臨床実習研				50,000			23,643		26.35
都道府県指導者間				000.00			72,255		27,74
ファシリテーター	_ TILMC -Ch			30,000			17,365		42,63

9998 公益社団法人 埼玉県理学療法士会

科目	子	300	柳	决	300	物頁	蓌	胍
養成校教員情報交換会		2	10,000	0874	1	44.480	616019	65,52
運営費・雑費・交通費(臨床実習教育	tran)		60,000			23,103		36,89
スポーツリハビリテーション研修	E CO MIL							
スポーツリハビリテーションWife	アピスプロ		30,000			21,558		108,44
スポーツリハビリテーション技術研修			30,000			21,558		108,44
国際スポーツ競技技術研修会	M.		80,000			35,377		144.62
第1回技術研修会	00.0 m		40,000			95,503		44,49
第2回技術研修会	1		00,000		2	78,264		21.73
第3回技術研修会		1	50,000			60,440		89,56
技能検定費	0.5 0.1 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	2	80,000		2	51,494	A11	28,50
運営費・雑費・交通費 (国際スポーツ競技大会対策)	委員会)		10,000			49.676	Δ	39,67
協会指定管理者研修会費	12587257		90,000			24,734	14701	165,26
協会指定管理者研修会費			50,000			76,979	Δ	126,97
管理者ネットワーク研修会!	935		20,000		-	0		220.00
運営費・雑費・交通費(指定管理者研					1	47,755		
	NE HDJ		20,000					72.24
がんりハピリテーション活動費			80,000			22,945		257,05
がんリハビリテーション研修会			00,000			37,036		162,96
運営費・雑費・交通費(がんリハ推進委)			80,000			85,909		94.09
糖尿病理学療法に関する活動	股		50,000			83,971		166,02
糖尿病理学療法研修会	1000	1	10,000		(63,086		46,91
糖尿病理学療法ネットワーク			50,000			0		50,00
運営費·雑費(糖尿病対策委員	(会)		90.000			20.885		69,11
学校保健・特別支援教育に関する活			60,000			00,581		159,41
学校保健・特別支援教育推進研			20,000			47,455		72,54
特別支援教育領域研修会費	No. No.		20,000			59,976		60.02
学校保健・特別支援教育情報収集	cotcoto		30,000			19,880		10,12
運営費・雑費(学校保健・特別支援教育推進者	VPLX/		90,000			73,270		16,73
装具療法に関する活動費			20,000			47,483		72.51
装具療法技術研修会(基礎)			00,000			31,943		68.05
運営費・雑費(装具療法地域連携対策委)			20,000		1	15,540		4.46
訪問リハビリテーションに関する活			10,000			0		210.00
訪問リハビリテーション研修		1	50,000			0		150.00
訪問リハビリテーションに関する情報			60,000			0		60.00
神経難病リハビリテーションに関する?	舌動費	4	60,000		3	89,815		70,18
神経難病研修会費			10,000			57,880		52,12
神経難病リハビリテーションに対する広報	活動費		80,000			10,000		70,00
神経難病リハビリテーションに関する			60.000			44,000		16,00
運営費・雑費 (神経難病リハビリテーション推進)	1 1 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		10,000			77,935	Δ	67.93
職業倫理研修会費	N. Print		10,000			96,598		13.40
感染症に関する検討会費			90,000			19,943		170,05
感染症に対する研修会費								
	(ARA)		70.000		1	19,093		150,90
運営費・雑費(新型コロナウ(42感染症に対するあり方検討	受貝蛋)		20,000			850		19,15
埼玉県理学療法学会費	ALCOHOL: N		70.000			33,005		236,99
今年度理学療法学会準備費			80.000		6.0	33,005		46,99
次年度理学療法学会準備費			60,000			0		160,00
次々年度理学療学会準備費			30,000			0		30,00
関東甲信越ブロック学会費		1.9	20,000		1.4	63,360		456,64
関東甲信越ブロック学会費	X53X6X	1.9	20,000		1.4	63,360		456,64
関東甲信越プロック学会への協力費(会	会長)		70,000			47,700		22,30
埼玉県リハビリ専門職協会費	11.000		85,000			71,000		14.00
生涯学習プログラム費	18		60,000			09,054		2,750,94
東部プロック研修会費			70.000			19,390		350,61
東部プロック活動費			40,000			99,316		940.68
西部プロック研修会費			60,000			35,938		124.06
西部プロック活動費			90,000			99,618		390,38
南部プロック研修会費			10,000			00,706		9,29
南部ブロック活動費			80,000			44,477	Δ	64.47
北部ブロック研修会費			50,000			75,344		174.65
北部プロック活動費			60,000			34,265		825,73
理学療法研究推進費			20,000			82,819		337,18
研究支援費			70,000			73,569		96,43

9998 公益社団法人 埼玉県理学療法士会

料	B 4	乔	物質	決	算	物頁	差	以
研究事業費	DESCRIPTION OF THE PROPERTY OF	2 200	350,000		- 1	09,250		240,75
新分野開拓委員会に関	する活動費		80,000			29,960		50,04
新分野開拓の可能性について			20,000			0		20,00
運営費・雑費(新分野			60,000			29.960		30.04
プロック連絡委員会事			110,000			05.630		4.37
施設代表者連絡会議								
	7 0W III. A. III.		350.000			54,000		196,00
埼玉県理学療法学会部			250.000			19,180		130.82
④理学療法業務推進に関			080,000			03,709		1,776,29
理学療法業務推進に限	可でる活動質		340,000		2	22,108		117,89
涉外活動費	/ NIL 94: LU 14: Lu 1		140.000			0		140.00
運営費・雑費・交通費			200,000		2	22,108	Δ	22,10
医療保険制度に関する			460,000			37,046	0.000	122,95
医療保険分野の連携を			120,000			50,771	Δ	30,77
医療保険の仕組みを理解			140,000		1	61,825	Δ	21.82
医療保険のサービス内容を充	実させる研修会費		110,000			24,230	72700	85.77
運営費・雑費・交通費	(医療保険部)		90,000			220		89,78
介護保険制度活動費			370,000		2	47,286		122,71
介護保険の繋がりを促進	させる研修会費		90,000			54,705		35,29
介護保険の仕組みを理解			90,000			73,410		16,59
介護保険のサービス内容を充			90,000			49,411		40,58
運営費・雑費・交通費			100,000			69.760		30,24
地域包括ケアシステムに			500,000			76,908		323,09
地域包括ケア推進リー			470.000			94,131		175,86
地域包括ケ7推進リーダー実務			440.000			98,931		41,06
介護予防推進リーク*リ			470.000					
						59,736	9	210,26
運営費・雑費・交通費(地域包括			120,000			24,110	Δ	104,11
登録認定・専門理療コ			250,000		1	17,630		132,37
新生涯学習プログラム			50,000			8,000		42,00
認定・専門理学療法士取			60,000		79	8,000		52,00
運営費・雑費・交通費(登録認定基			140,000			01,630		38,37
創立50周年記念式與			700,000			86,670		513,33
理学療法政策検討活動	力 致		760,000			58,751		1.24
業務支援費		1.	200,000		1.2	57,310	Δ	57.31
託児登録費			500,000			0	200	500.00
⑤福利厚生事業費		2.	410,000		8	25,077		1,584,92
厚生費			500,000			15,955		484.04
新人歓迎会費			250,000			15,955		234.04
想親会費			250,000			0		250,00
ブロック交流会費	1.1900		910,000		8	09.122		1,100,87
東部プロック交流会	100		400,000			03,819		296,18
西部プロック交流会			480.000			26,370		453,63
南部ブロック交流会			540.000			96,470		
北部ブロック交流会			490,000					143,53
	(300)					82,463	11.027	207,53
管理費			690,000			02,632	Δ	812,63
⊕会議費・旅費			190,000			14,238		1,075,76
会識費			850,000			46,834		203,16
旅費			200.000			23,860		176,14
役員連絡会議費			240,000			88,000		52.00
総務部運営費			120,000			53,600		66,40
庶務部運営費			340.000		3	37,820		2.18
労務管理部運営費			70,000			17,280		52,72
総会運営部運営費		1.	400,000		1.1	76,489		223,51
管財資料部運営費			30,000			18,576		11,42
出納部運営費			300,000			50,632	Δ	250.63
会費管理部運営費			10,000		· ·	0	(499)	10.00
財務涉外部運営費			20,000			8,000		12.00
運営基盤検討委員会	100		390,000			36,330		353,67
財政基盤検討委員会								
	Carc		40.000			16,000		24,00
表彰委員会費 組織検討委員会費			20,000			20.407	Δ	40
#11 #10 FOT 1171 22% (III) 626 Wh			120,000			8,410		111,59

科目	子	300	額	決	算	額	差	JA.
職業倫理委員会費		A 81	20,000		31	0	7.1.	20,000
選挙管理委員会費			20,000			12,000		8.000
		0.0					(0)	
②通信費			20,000			98,080	Δ	178,080
通信費		2,9	20,000		3,0	98,080	Δ	178,080
③言幹自可 副村本し			30,000			32,126	Δ	2,126
諸尉礼金			30,000			32,126	Δ	2,126
④慶弔費			00,000			30,150	N90	169,850
慶弔費			000,000			30,150	V.000	169,850
⑤業務委託費			000,000			15,000	Δ	215,000
税理士委託費		8	70,000		1.0	89,000	Δ	219,000
社会保険労務士委託費		2	000,000		1	98,000	1700	2,000
弁護士委託費			30,000			28,000		2,000
⑥備品購入・修理費								
			00,000			0		100,000
備品修理費			00,000			0		100,000
⑦名簿作成費		1	00,000			96,624		3,376
名簿作成費		1	00,000			96,624		3,376
⑧雑費			00,000			44.440		55,560
雑費								
			00,000			44.440	8	55,560
⑨事務所費			90,000			58,646	Δ	1,468,646
賃貸料		1.6	00,000		1.5	84,000	-1.7%	16,000
運営費			000,000			27,988	Δ	1,427,988
事務用品費			90,000			46.658	Δ	56,658
							0.00	
⑩事務局人件費			60,000			13,795	Δ	253,795
人件費		6,6	60,000		6,9	13,795	Δ	253,795
①減価償却費			0			99,533	Δ	99,533
経常費用計		76.6	45,000			90,591		14,154,409
評価損益調整前経常増減額	Δ		75,000	Δ		19,050	Δ	13,955,950
11 - 1- 0- 12 20 00 20 10 40 10 40 10 40 10 40 10 40 10 40 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	Δ.	14,0	THE RESERVE AND ADDRESS OF THE PERSON NAMED IN COLUMN 2 IN COLUMN		- 0	nagaray in party and a count Toursean		THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE OWNER, THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NAMED IN THE OWNER, THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE OWNER, THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE OWNER, THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAME
基本財産評価損益等	4		0			0		0
特定資産評価損益等	3		0			0		0
投資有価証券評価損益等			0			0		0
評価損益等計			0			0		Ö
当期経常增減額	Δ	14 5	75,000	Δ	- 6	19,050	Δ	13,955,950
EL SYME IT AND TOX TOX		14,0	10,000		- 0	10,000	- 64	13,800,800
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
固定資産売却益			0			0		0
固定資産受贈益			0			0		0
経常外収益計			0			0		0
(2)経常外費用			0			0		
固定資産売却損			0			0		0
固定資產減損損失			0			0		0
災害損失			0			0		0
経常外費用計			0			0		0
当期経常外增減額			0			0		0
当期一般正味財產增減額	DAY	14 E	75.000	-	D			
	Δ			Δ		19,050	Δ	13,955,950
一般正味財產增減額	Δ	14,5	75,000	Δ		19,050	Δ	13,955,950
一般正味財產期首残高	500.5		0	789.25	22,7	55,705	Δ	22,755,705
一般正味財産期末残高	Δ	14.5	75,000		22.1	36,655	Δ	36,711,655
			200					
指定正味財産増減の部								
	1		0			0		
受取補助金等			0					0
受取負担金			0			0		0
受取寄付金			0			0		0
固定資産受贈益			Ö			0		ŏ
基本財産評価益						1.7		0
			0			0		0
特定資產評価益			0			0		0
基本財産評価損			0			0		0
特定資産評価損			Ō			0		ő
127 24 20 20 21 110 3.54			V				1	
一般正味財産への振替額			0			0		0

_		77-21 7 200 124 22 22								(単位:円)
	科	目	7.	M	物页	決	30%	物質	差	JX.
	指定正味財産期首残高 指定正味財産期末残高 III 正味財産期末残高 正味財産期末残高 正味財産期末残高			10000	0			0	1000	0
					0			0		0
ш			Δ	14.5	75,000		22.1	36,655	Δ	36,711,655

事業計画案 総括 事業執行報告及び 令和4年度

令和4年度事業報告

の承認を求める件 損益計算表、財産目録 令和4年度貸借対照表、 見で表表。 「第1号議案】

がに予算案の承認を求 がに予算案の承認を求 がに予算案の承認を求

【第3号議案】 役員選任の件

定款 埼玉県理学療法士会 公益財団法人

定款細則 定款細則 定款細則

表彰受賞者

正味財産增減計算書内訳表 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

124		公益目的	事業会計		Serial Control	**************************************	(単位:円
# B	啓発事業	学術振興事業	公益共通	小計	収益事業	徒人会計	合計
一般正味財産増減の部							
. 経常増減の部							
(1) 経常収益		1960	400	2-0	3.00	100	
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	
受取入会金	0	0	0	0	0	0	
受取会費	0	420,000	44,432,000	44.852.000	2,777,000	8,331,000	55,960.00
正会員受取会費	0	0	44,432,000	44,432,000	2,777,000	8,331,000	55,540.00
贊助会員受取会費	0	420,000	0	420,000	0	0	420.00
事業収益	0	3,174,900	0	3,174,900	0	0	3,174,9
①研修会等事業収入	0	55,600	o l	55,600	0	o l	55.6
認定・専門研修部研修会	0	38,000	0	38,000	0	0	38.0
後期研修部研修会	0	17,600	0	17,600	0	0	17.6
②埼玉県理学療法学会	0	1,085,000	0	1,085,000	0	o l	1,085,0
②理学療法士協会補助金	0	2,034,300	0	2,034,300	0	0	2,034,3
受取補助金等	0	230,000	o l	230,000	0	ů l	230.0
団体活動県補助金	0	230,000	0	230,000	0	0	230.0
受政負担金	0	0	o l	0	0	o l	-
受取寄付金	0	o l	0	0	0	o l	
韓収益	0	1,936,755	0	1,936,755	569,886	o l	2,506,6
受取利息	0	0	0	0	673	0	6
韓収益	0	1,936,755	0	1.936.755	569,213	0	2,505,9
経常収益計	0	5,761,655	44,432,000	50,193,655	3,346,886	8,331,000	61,871,5
(a) 19 db m (0)	800.0	13.108251110777	area was seen a	000000000000000000000000000000000000000	. MENONINCE	000000000000000000000000000000000000000	- OUT TO THE OUT OF
(2) 経常費用	10 000 015	04:000:400:		00 000 151	0.000.000		40 000 0
事業費	13,202,745	24,757,406	0	37,960,151	3,027,808	0	40,987,9
①理学療法士推進事業費	5,812,033	0	0	5,812,033	0		5,812,0
高齢者に関する研修会開催費	787,833	0	0	787,833	0	0	787.8
健康増進に関する研修会開催費	497.553	10,7710	0	497,553		0	497,5
小児に関する研修会開催費	286,960	0	0	286,960	0	0	286,9
スポーツリハビリテーションに関する活動費	1.957.671	0	0	1,957,671		0	1,957,6
国際スポーツに関する活動費	455.034	0 0	0	455,034	0	0	
装具療法啓発活動費	340,821	0	0	340.821		0	340.82 248.52
災害研修会費	248,523 150,938	0		248,523	0	0	150.9
訪問リハビリテーション振興事業費 埼玉理学療法士会公開講座開催費			0	150,938	0	0	1,086.7
	1.086,700	0	0	1,085,700 7,390,712		250	7,390,7
②理学療法関連の情報提供等に関する事業費 理学被法発行費	7,390,712 2,273,280	0	0	2,273,280	0	0	2,273,28
建子似在完订 算	2,213,260	0		6,613,600	0	0	6,610,6

125			公益目的	『葉会計				
科	B	啓発事業	学術振興事業	公益共通	小計	収益事業	法人会計	合計
	ット作成管理費	1,201,419	0	0	1,201,419	0	0	1,201,4
広報誌発行的		1,962,436	0	0	1,962,436	0	0	1,962,4
	問推進活動費	1,467,036	0	0	1,467,036	0	0	1,467.0
東部プロック	ク啓発活動費	129,431	0	0	129,431	0	0	129,
北部ブロック	ク市町村連携活動費	324,670	0	0	324,670	0	0	324.
埼玉祭リハビリ	テーションマップ作成事業費	32,440	0	0	32,440	0	0	32,
	教育等に関する事業費	0	22,656,428	0	22,656,428	0	0	22,656.
	开修部研修会費	0	895,323	0	895,323	0	o l	895,
	肝能・交流会費	0	126,530	0	126,530	0	o l	126
後期研修部署		0	517,413		517,413	0	0	517.
臨床実習数7		0	2,558,449	0	2,558,449	0	0	2.558.
	ビリテーション研修会費	0	821,558	0	821,558	o l	0	821.
	ツ競技技術研修会費	0	935,377	0	935,377	0	0	935.
	理者研修会費	0	424,734	0	424,734	ŏ l	0	424.
	テーションに関する活動費	0	122,945	0	122,945	0	0	122.
	療法に関する活動費	0	83,971	0	83,971	0	o l	83.
	別支援教育に関する活動費	0	200.581	0	200.581	0	0	200.
	間する活動費	0	247.483	o l	247.483	o l	0	247
	サテーションに関する活動費	0	389.815	0	389,815	o l	o l	389.
職業倫理研修		0	96,598	0	96,598	0	o l	96,
	する検討会費	0	119,943	0	119,943	0	o l	119.
埼玉県理学科		0	6,033,005	0	6,033,005	0	0	6,033.
	ブロック学会費	0	1,463,360	0	1,463,360	0	o l	1,463.
間事単位統つ	ロック学会への協力費	0	547,700	o l	547,700	o l	0	547.
	テーション専門職協会費	0	371,000	0	371,000	o l	0	371.
生涯学習ブロ		0	5,009,054	0	5,009,054	0	0	5,009.
理学療法研究		0	1,282,819	0	1,282,819	0	0	1.282
	を員会に関する活動費	0	29,960	0	29,960	o l	0	29.
ブロック連り		0	105,630		105,630	0	o l	105.
施設代表者		0	154,000	0	154,000	0	0	154.
	北学会評議員会費	0	119.180	0	119,180	0	0	119.
	条推進に関する事業費	0	2,100,978	0	2,100,978	2,202,731	0	4.303.
	労権進に関する活動費	0	222,108	0	222,108	0,000,101	0	222
	官に関する活動費	0	337,046	0	337.046	0	0	337.
	変に関する活動費	0	247,286	0	247,286	0	0	247.
	システムに関する活動費	0	1,176,908	0	1,176,908	0	0	1,176,9
	F門理学療法士管理部	ő	117,630	o l	117,630	0	0	117.0
	F記念式與費	0	0 0	0	0	186,670	0	186.
	育檢討活動費	0	0	0	0	758,751	0	758.7
業務支援費	N (NEI/IO W) A	0	ő	o l	ő	1,257,310	o l	1,257,3
⑤福利厚生事業	n m	0	0	o l	0	825.077	0	825,0

		公益目的	事業会計				(単位:円)
84 B	啓晃事業	学術振興事業	公益共通	小計	収益事業	法人会計	合計
厚生費	0	0	0	0	15,955	0	15,955
プロック交流会費	0	0	0	0	809,122	0	809,122
管理費	7,143,074	5,645,320	0	12,788,394	0	8,714,238	21,502,632
会議費・旅費	0	0	0	0	0	3,114,238	3,114,238
通信費	1,549,043	1,239,234	0	2,788,277	0	309,803	3,098,080
講師離礼	0	0	0	0	0	32,126	32,126
慶弔費	0	0	0	0	0	130,150	130,150
支払手数料	0	0	0	0	0	1.815.000	1,815,000
名簿作成費	0	0	0	0	0	96,624	96,624
雜費	0	0	0	0	0	44,440	44,440
事務所費	2,482,824	1,986,257	0	4,469,081	0	1,689,565	6,158,646
人件費	3,111,207	2,419,829	0	5,531,036	0	1.382.759	6,913,795
減価値却費	0	0	0	0	0	99,533	99,533
経常費用計	20,345,819	30,402,726	0	50,748,545	3,027,808	8,714,238	62,490,591
評価損益調整前経常增減額	A20,345,819	±24,641,071	44,432,000	△ 554,890	319,078	a 383,238	△ 619,050
基本財産評価損益等 特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
行定資訊計劃俱益等 投資有偏証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
交員有關於分計關係是中 評価機益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常增減額	420,345,819	±24,641,071	44,432,000	△ 554,890	319,078	4 383,238	A 619,050
	=20,343,613	-24,041,011	44,402,000	. 504,000	319,010	= 300,600	- 010,000
 経常外増減の部 (1) 経常外収益 							
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受輸益	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用 固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0	0	i o	0	0
災害損失	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外增減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財產增減額	△20,345,819	a24,641,071	44,432,000	a 554,890	319,078	a 383,238	a 619,050
一般正味財產增減額	A20,345,819	a24,641,071	44,432,000	a 554,890	319,078	△ 383,238	A 619,050
一般正味財產期首线高	△126,092,250	△150,862,540	295,326,252	18,371,462	4 3,182,033	7,699,725	22,755,705
一般正味財產期末残高	△146,438,069	A175,503,611	339,758,252	17,816,572	A 2,862,955	7,316,487	22,136,655
指定正味財産増減の部				60	581	20	54
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
受欺負担金	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	. 0

			公益目的事業会計					(単位:円)
	料 目	啓発事業	学術振興事業	公益共通	小計	収益事業	法人会計	合計
	固定資産受贈益 基本財産評価な	0	0	0	0	0	0	0
	特定資産評価益	ő	ŏ	0	0	o	0	0
	基本財産評価損 特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	
	一般正味財産への振替額	0	ő	0	0	0	ő	
	当期指定正味財產增減額	0	0	0	0	0	0	(
	指定正味財產期首残高	0	0	0	0.	0	0	
	指定正味財產期末残高	0	0	0	0	0	0	
II IE9	未財産期末残高 正味財産期末残高	a145,438,069	△175,503,611	339,758,252	17,816,572	a 2,862,955	7,316,487	22,136,655

(単位:円)

9998 公益社団法人 埼玉県理学療法士会

| 財 | 産 | 目 | 録 | 令和 | 5 年 | 3 月 31 日 現在

貸借:	貸借対照表科目 場所・物量		使用目的等	金	额
(流動資産)	現金 普通預金 未収金	埼玉りそな銀行 一般会員等	事業費・管理費 未収会費		883,269 55,097,358 220,000
流動資産合計		700000	120000.00.00		56,200,627
(固定本) (固基本定資 産産 を変更産 のので のので のので のので のので ので ので ので の	特特特特特特特特特特特特特特特特特特特特特特特特特什什什什什什什什什什什什什什	埼埼埼埼埼埼埼埼埼埼埼埼埼埼埼埼埼埼埼 ・	事務務所修繕積積立金 事務務所修繕繕積立金 事務務所所修繕 可立金 事事務務所所修繕 可之金 事事業積立金 第項 第項 第項 第項 第項 第項 第項 第項 第項 第項 第項 第項 第項		1,000,000 1,000,000 1,000,000 1,000,000 218,331 783,216 500,000 500,000 500,000 500,000 500,000 200,000 200,000 200,000 200,000 200,000 200,000 200,000 200,000 200,000 200,000 200,000 200,000 200,000 200,000 200,000 200,000
固定資産合計	[11] Tan Vin Dis		125.11		11,450,855
資産合計					67,651,482
(流動負債)	未払金 未払金 未払金 売り 前受金	人件費 (㈱アイペック 大塚商会 正会員 人件費 日本理学療法士会	3月分給与 理学療法編集部 3月購入分 会費返金 源泉所得税・市民税 次年度会費		443,757 1,494,448 159,691 3,367,500 31,431 40,018,000
充動負債合計					45,514,827
(固定負債)					
固定負債合計 負債合計 正味財産					45,514,827 22,136,655

事業計画案 総括 事業執行報告及び 令和4年度

令和4年度事業報告

の承認を求める件損益計算表、財産目録令和4年度貸借対照表、

でに予算案の承認を求 でに予算案の承認を求 がに予算案の承認を求

「第3号議案】

財務諸表に対する注記

法人名 公益社団法人 埼玉県理学療法士会

- 1. 重要な会計方針
 - (1) 固定資産の減価償却について 定率法を採用している。
 - (2) 消費税等の会計処理 税込処理
- 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期残高	当期增加額	当期減少額	当期末残高
特定資産) SERVICE TO THE COLUMN			
事務局運営積立金	4,218,233	98	4,000,000	218,331
事務所修繕積立金	0	4,000,000	0	4,000,000
50周年記念事業積立金	4,000,000	500,000		4,500,000
関東甲信越ブロック学会積立金	1,600,000	200,000		1,800,000
地域リハマップ開発積立金	783,216	0	0	783,216
合 計	10,601,449	4,700,098	4,000,000	11,301,547

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
事務局運営積立金	218,331		218,331	
事務所修繕積立金	4,000,000		4,000,000	
50周年記念事業積立金	4,500,000		4,500,000	
関東甲信越ブロック学会積立金	1,800,000		1,800,000	
地域リハマップ開発積立金	783,216		783,216	
合 計	11,301,547	0	11,301,547	

4.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

	科	目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品		1,902,103	1,752,795	149,308	
	合	計	1,902,103	1,752,795	149,308

令和5年4月21日

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 会長 南本 浩之 様

監事 前園 徹 監事 清宮清美

監查報告書

私たち監査役は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度公益社団法人埼玉県理学療法士会の事業および会計の執行を監査いたしました。 その結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査方法の概要

- ① 事業について、web 理事会等に出席し事業報告を聴取した。 加えて関係書類など必要な資料の閲覧により事業執行の妥当性を検討した。
- ② 会計について、帳簿並びに関係書類の閲覧により会計報告書を検討した。

2. 監査結果

- ① 事業内容は適正であり、各事業は円滑に実施され、理事の職務執行に関して不正行為や規約に違反する重大な事実はないことを認める。 また事業は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策のため、 対面を避けWebを活用するなど、適切に行われたものと認める。
- ②-1 収支計算書、貸借対照表は、帳簿等の記載金額と一致し、公益社団法人 埼玉県理学療法士会の収支および財産の状況を正しく示しているものと 認める。
- ②-2 収支は、事業の予算額と決算額の差異が大きいため、前年度の決算額に 応じて当該年度の予算を立てるなどの対策を講ずることを希望する。
- 3. その他

会員の組織率向上については引き続き努力されたい。

以上

令和5年度 各局・部・ブロック・委員会事業計画

事務局

局長 水田 宗達(埼玉県総合リハビリテーションセンター)

◆総務部 部長 知久逸平 (白岡中央総合病院)

- 1.儀礼関係および内外の来信
- 2.内外公文書
- 3.理学療法講師等派遣に関すること
- 4.以下法人業務に関すること
- ア) 法人登記
- イ) 県庁への電子申請業務
- ウ) 立ち入り検査
- 工) 県補助金申請書・決算書作成
- 5.事務局会議開催
- 6.外部団体の連絡先等の管理
- 7.埼玉県リハ三団体連絡会議に関すること
- 8.関東甲信越ブロック協議会に関すること

◆庶務部 部長 塚田 陽一 (春日部厚生病院)

- 1.会員の入会、退会、休会、復会の管理
- 2.会員名簿の作成
- 3.会員への郵便
- 4.議事運営会議および理事会の開催
- 5.理事会などの開催準備
 - ア) 議案書、会議資料、および議事録の作成
 - イ)会議案内、会議場設営、および接待
 - ウ) 理事会資料、総会資料の収集、および発送
- 6.庶務部会議の開催
- 7.役員連絡会議の企画・開催
- 8.代表者会議の企画・準備・運営
- 9.グループウェアLINEWORKSの運営・管理・検討
- 10.オンライン会議システムの管理について
- 11.理事の活動について
- 12.組織図・役員名簿管理について
- 13.埼玉県理学療法士会諸規定の管理について
- 14.埼玉県理学療法士会業務分掌の管理について
- 15.名誉会員について
- 16.事務職員の業務量把握について
- 17.その他:監査、委嘱状作成

◆総会運営部 部長 鈴木 昭広 (埼玉県立循環器・呼吸器病センター)

- 1.公益社団法人埼玉県理学療法士会の定時総会の企画と運営
- 2.議事運営会議(総会)
- 3.総会資料の収集、作成
- 4.総会案内の作成および発送
- 5.出欠票、議決権行使書の集計および管理
- 6.部会の開催

◆管財資料部 部長 渡邉 孝広 (上尾中央第二病院)

- 1.事務室の運営・管理
- 2.内外の来信に関する資料管理
- 3.議案書、会議資料、議事録の管理
- 4.機関誌刊行物、その他資料の管理
- 5.資産及び備品の維持管理

◆厚生部 部長 中島智博 (八潮中央総合病院)

- 1.新人歓迎交流会(オリエンテーション)開催(WEB開催)
- 2.会員交流会開催(WEB開催)
- 3.託児事業の管理
- 4.団体保険の管理
- 5.厚生部会議開催

◆ **労務管理部 部長 藤崎 圭哉** (西大宮病院)

- 1. 事務員の給与・賞与に関すること
- 2. 事務員の社会保険料及び納税に関すること
- 3. 労働に係る提出書類に関すること
- 4. 事務員の次年度契約に関すること
- 5. 就業規則等の諸規定の修正
- 6. 社労士との打ち合わせ
- 7. 職員の雇用計画に関すること

財務局

局長 横山 浩康(熊谷総合病院)

◆出納部 部長 柳田 千絵 (コスモ訪問看護リハビリステーション さいたま北)

- 1.収支・支出の管理
- 2.出納簿の管理(会計システムの運用)
- 3.予算・決算に関すること
- 4.事業費・運営費の支払い・精算等
- 5.事業収入・事業支出・管理運営支出に関すること
- 6.財務局会議開催の調整
- 7.会計担当者会議開催の調整
- 8.その他 (財政基盤検討委員会への参加等)

◆会費管理部 部長 大塚修 (介護老人保健施設志木瑞穂の里)

- 1.会費納入手続きの促進
- 2.会費納入者の把握
- 3.協会との会費に関する連絡調整

◆財務渉外部 部長 馬場 裕之 (川越リハビリテーション病院)

- 1.源泉徴収の納付(随時)
- 2. 賛助会員会費請求公文書発送および管理 (随時)
- 3.広告料請求公文書発送(随時)

事業局

局長 茄子川 知浩(益子病院)

◆高齢者福祉部 部長 前園 佑貴 (介護老人保健施設プライムケア川越)

1.埼玉県リハビリテーションマップ作成事業

(埼玉県作業療法士会・埼玉県言語聴覚士会との共催事業)

の承認を求める件

事業内容: 1) 県内会員施設に対し、療法士が関わっている医療介護サービスやその詳細、施設の特徴、協会会員数や資格人数などを明確にし、リハビリ資源をネット上において見える化していく。運用上必要な事項の検討を含め、士会内及び3士会での調節を図る会議を行い、内容や運営等の企画を進めていく。

2) 県民へのホームページの周知

2.生活期リハビリテーション研修会

事業内容: 昨年まで対象者を介護福祉士と介護支援専門員に分けて研修会を実施してきたが、多職種での情報共有や グループディスカッションが行えるよう生活期に携わる関係職種など対象の枠を広げて開催予定。オンラインでの研修 会を予定している。

予定時期:未定

対 象:リハビリ関連職種、介護支援専門員、介護福祉士等 一般県民

予定場所: オンライン (Zoomミーティングを利用)

3.3団体共催事業

(埼玉県作業療法士会・埼玉県言語聴覚士会との共催事業)

事業内容: 一般県民等に対して、リハビリテーションの普及、啓発活動をおこなうことを目的に企画を行い実施する。今年度は現場の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士それぞれと参加者が直接お話することでリハビリテーションという分野や、仕事の特徴、担う役割の違いや協力しながらリハビリテーションを展開している働き方などについて、知っていただく「POS Talk (年号)」をオンラインにて開催を予定。

予定時期: 令和5年6月

対 象:中学生、高校生など 一般県民

予定場所: オンライン

4.彩の国老健ひろば (公益社団法人 埼玉県介護老人保健施設協会との共催事業)

事業内容:1)介護老人保健施設のリハビリについての紹介

2) 介護老人保健施設における理学療法士の役割について

予定時期:令和5年11月11日(介護の日)周辺を予定

対 象:一般県民 予定場所:埼玉県内

5.失語症者向け意思疎通支援事業

事業内容:埼玉県と(一社)埼玉県言語聴覚士会が共催事業として行っている失語症向け意思疎通支援者養成研修(講義12時間、実習28時間の計40時間)のプログラムの中の「身体介助方法および身体介助実習」計4時間の講師を(一社)埼玉県言語聴覚士会からの講師派遣依頼を受け、実施する。

予定時期:令和5年11月頃 対 象:一般県民

予定場所:埼玉県内

6.部会の開催

予定会議数:4回

開催時期:令和5年5月、9月、11月、令和5年2月を予定

開催場所:オンライン 7.事務・会計会議の開催

予定会議数:2回

開催時期:令和5年5月、11月頃

開催場所:オンライン

8.事業局会議の開催

予定会議数: 3回

開催時期:令和5年5月、10月 令和6年2月

開催場所:オンライン

◆小児福祉部 部長 吉原 旦容 (羽生総合病院)

1.療育関係者のための研修会

事業内容:障害児の療育に関係する職員を対象に、療育に関係する技術、知識についてWEB講義を実施。

予定時期:令和5年11月頃

対象:障害児の療育に関係する職員

(保育士、看護師、教員、作業療法士、理学療法士など)

開催場所:WEB研修

2. 埼玉県障がい児通園施設職員実践交流セミナー

事業内容:通園施設職員のための研修会で技術知識の講義および実技を行う。 (埼玉県発達障害福祉協会、埼玉県障害児通園施設協議会との共催事業)

予定時期:令和5年(時期未定)

対象:通園施設職員 (保育士、看護師、指導員、作業療法士、理学療法士など)

開催場所:県内(未定) 定員:共催のため未定

3.発達障害児・者研修会

事業内容:地域の専門職を対象に、発達障害児・者支援についての情報、知識の提供を目的として、発達障害についての 講演会、シンポジウムなどを行う。(埼玉県からの協力事業で埼玉県理学療法士会、埼玉県作業療法士会、埼玉県言語 聴覚士会、埼玉県臨床心理士会、日本臨床発達心理士会と共催)

予定時期:令和5年(時期未定)

対象: 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士等発達支援に関わる専門職

開催場所:未定(県内) 定員:共催のため未定

4.こどもの福祉機器体験会

事業内容:動画配信にて家庭内で行える、障害児・兄弟など家族で一緒に行える遊びを紹介する。また移動支援機器、コミュニケーション機器などの福祉機器を使って、子どもとその家族に遊びを提供することや、多職種と連携し理学療法士の魅力を療育関係者に伝えていく。

動画配信:令和5年12月頃

対象: 障害児とその家族、および療育関係者

開催方法:動画配信

5.埼玉県リハビリテーションマップ作成事業

事業内容: インターネット管理部、高齢者福祉部、埼玉県作業療法士会、埼玉県言語聴覚士会と合同事業

1) 県内会員施設に対し、療法士が関わっている医療介護サービスやその詳細、施設の特徴、協会会員数や資格人数などを明確にし、リハビリ資源をネット上において見える化していく。

運用上必要な事項の検討を含め、士会内及び3士会での調節を図る会議を行い、内容や運営等の企画を進めていく。

2) 県民へのホームページの周知

対象:一般県民

6.部会の開催

予定会議数:年5回

◆健康増進部 部長 菅野岳 (さいたま記念病院)

1. 一般公開講座事業

内容:健康づくり・健康増進に関する知識・技術を伝達する事業

(社会状況に即した健康増進に関わるテーマを検討中)

予定時期:令和6年1月頃

対象:一般県民

開催場所:大宮・浦和周辺の会場

2. 介護保険サービス事業所支援事業

内容:介護保険内でのサービス事業所で直接サービスに関わる職員を対象に、リハビリテーションの知識・技術を伝達 することを目的とした事業

予定時期:令和5年10月頃

(新型コロナウイルス感染対策として、参加定員を少なくし2回開催)

対象:埼玉県内の介護保険サービスに関わる職員 開催場所:大宮・浦和周辺の会場もしくはWeb形式

3. 理学療法週間協力事業

内容:理学療法週間の開催に合わせて、理学療法士の普及啓発を目的とした県民対象の講座の開催。

予定時期:令和5年7月頃

対 象:一般県民

開催場所:大宮・浦和周辺の会場

4.若年性認知症スポーツイベント参加協力事業

内容:埼玉県、さいたま市、認知症の人と家族の会埼玉県支部、埼玉県作業療法士会との共同による、交流スポーツイベント (ソフトバレー、卓球を実施) の開催。

予定時期:令和5年12月頃

対象:若年性認知症の方、介護者、子世代、ボランティア、その他専門職等

開催場所:さいたま市内の体育館

5.部会の開催

予定時期:2回(令和5年6月頃、令和6年2月頃) 開催場所:さいたま記念病院もしくはWeb形式

◆スポーツリハビリテーション推進部 部長 遠藤 浩士 (伊奈病院)

1.スポーツ理学療法基礎技術研修会

・スポーツリハビリテーション技術研修会(第1回)

事業内容: 「各競技における傷害特性 (野球・ボート競技) とコンディショニング (WEB研修)」

予定時期:令和5年5月~6月予定

対象:理学療法士

会場:未定

・スポーツリハビリテーション技術研修会(第2回)

事業内容: 「各競技における傷害特性 (パラスポーツ・テニス) とコンディショニング (WEB研修)」

予定時期:令和5年6月~7月予定

対象:理学療法士

会場:未定

・スポーツリハビリテーション技術研修会(第3回)

事業内容:「スポーツ現場における徒手療法の評価とコンディショニング(対面研修)(対面研修)」

予定時期:令和5年9月~10月予定

対象:理学療法士

会場:未定

・スポーツリハビリテーション技術研修会(第4回)

事業内容:「各競技別におけるスポーツ現場におけるファンクショナルテーピング(対面研修)」

予定時期:令和5年11月~12月予定

対象:理学療法士

会場:未定

2.スポーツサポート活動事業

・高校野球サポート活動

事業内容: 県内高校野球予選大会において、夏季ベスト16位、春季・秋季ベスト8位から大会に帯同し、選手への応急処置など

予定時期:年3回 (春季大会5月·夏季大会7月·秋季大会10月予定)

対象:高校生

会場:埼玉県営大宮球場、市営大宮球場、上尾市民球場

•ボート競技サポート活動

事業内容:ボート競技において、コンディショニングルームを設置し、怪我した選手への応急処置の実施

予定時期:年2回(インターハイ予選6月・新人戦大会9月)

対象:高校生

会場:埼玉県戸田市 (戸田ボートコース)

・硬式テニス競技サポート活動

事業内容:硬式テニス競技において、コンディショニングルームを設置し、選手へのコンディショニング・サポート活動の 実施

予定時期:年3回 (インターハイ予選5月~6月・新人戦大会9月~10月予定)

対象:高校生 会場:未定

・パラスポーツ大会サポート活動

事業内容: 彩の国ふれあいピック春季大会 (陸上競技、水泳競技・卓球) 会場にコンディショニングルーム を設置し、セルフコンディショニングの実施及び彩の国ふれあいピック秋季大会 (体力測定) の実施

予定時期: 年2回 (春季大会5月·秋季大会10月予定)

対象:スポーツを通じた障がい者

会場:未定

4.部会の運営会議開催

予定時期:年4回予定(4月・10月・11月・2月予定)

学術局

局長 兵頭 甲子太郎 (目白大学)

◆理学療法編集部 部長 国分 貴徳 (埼玉県立大学)

- 1. 雑誌の編集業務
- 2. 投稿論文の査読
- 3. 編集部会議の開催
- 4. 査読員委嘱に係る業務全般
- 5. 理学療法-臨床・教育・研究-への投稿依頼
- 6. 理事会および総会資料作成に係る業務全般
- 7. その他、理学療法編集部に係る業務全般
- 8. 優秀論文の表彰

◆研究推進部 部長 荒木 心太 (埼玉医科大学総合医療センター)

- 1.研究補助金事業
 - 1) 対象研究の公募
 - 2) 審査会の開催
 - 3) 補助金の交付と決算書の管理
 - 4) 研究成果の公表状況の確認

2.研究ゼミ事業

- 1) 規程と公募内容の決定
- 2) 研究支援者の公募と説明
- 3) 事業参加者の公募と事業説明会の開催
- 4) 事業参加者と研究支援者の構成、定期的な研究会議の開催と支援の実施
- 5) 研究の進捗状況の確認

教 育 局

局長 赤坂 清和 (埼玉医科大学)

◆認定·専門研修部 部長 木勢 峰之 (秀和総合病院)

- 1.研修会 (年5回)
 - 1) 第1回研修会
 - •日時:令和5年6月頃
 - ・場所:ハイブリッド(オンライン+対面研修会)、もしくはオンラインのみ
 - •対象:理学療法士(会員、非会員)

・定員 : 300名 (オンライン+対面)

- 2) 第2回研修会
 - •日時:令和5年7月頃
 - ・場所:ハイブリッド(オンライン+対面研修会)、もしくはオンラインのみ
 - ·対象:理学療法士(会員、非会員)
 - ・定員:300名(オンライン+対面)
- 3) 第3回研修会
 - ・日時: 令和5年8月頃平日夜間
 - ・場所:オンライン
 - •対象:理学療法士(会員、非会員)
 - ・定員:300名(オンラインのみ)
- 4) 第4回研修会
 - •日時:令和5年9月頃
 - ・場所:ハイブリッド(オンライン+対面研修会)、もしくはオンラインのみ
 - •対象:理学療法士(会員、非会員)
 - ・定員:300名(オンライン+対面)
- 5) 第5回研修会
 - •日時:令和5年10月頃
 - 場所:ハイブリッド(オンライン+対面研修会)、もしくはオンラインのみ
 - •対象:理学療法士(会員、非会員)
 - ・定員:300名(オンライン+対面)
- 2.令和6年度(2024年)理学療法士講習会申請取りまとめ
 - •予定時期:11月頃
- 3.生涯学習に関する広報活動
 - ·研修会開催(年2回:6月頃、9月頃)
 - ・施設毎の説明会開催(希望施設のみ)
- 4.部会会議の開催(年5回:5月頃、7月頃、8月頃、10月頃、11月頃)

◆前期研修部 部長 山口 賢一郎 (彩の国東大宮メディカルセンター)

1.運営会議の開催(年4回: 4月頃、6月頃、8月頃、11月頃)

主な協議内容: 普及啓発活動による新卒入会者数(率)向上のための対策

前期研修の修了者数(率)向上のための対策

研修会開催に関する準備・打ち合わせ

- 2.オンライン交流会の開催
 - ・日時: 令和5年5月
 - 場所:オンライン研修
 - ・内容:新卒者の入会促進を目的として、士会活動の広報や生涯学習プログラムの進め方等の講義とともに、新卒者同士の親睦を図るためのオンライン交流会を開催。
 - ・対象: 新卒理学療法士(士会への入会問わず)
 - ・定員:未定
- 3.研修会・親睦交流会の開催(年2回)
 - •日時:令和5年7月、12月頃
 - ・場所:対面研修(場所未定)もしくはオンライン研修
 - ・内容:前期研修履修のための研修会および新入会員の親睦を図るための交流会を開催
 - •対象:理学療法士(新入会会員)
 - •定員:未定
- 4. 普及啓発事業(新卒者向け:4月~5月、養成校向け:2月~3月)

新卒者への入会促進を目的として各施設に対して、また学生向けには県内養成校宛に対して、士会への入会を促すことを目的とした配布物・PR動画などを作成し、普及啓発を展開する。

◆後期研修部 部長 駒井敦 (霞ヶ関南病院)

1.症例検討会の確認・承認

•予定時期:随時

2.研修会の開催(半日2コマ開催:年4回、夕方1コマ開催:年4回)

1) 第1回研修会

・日時: 令和5年7月ごろ(夕方1コマ開催)

・場所: オンライン

・内容: 後期研修のC領域(士会オリジナル)

·対象: 理学療法士(会員)

•定員: 100名

2) 第2回研修会

・日時: 令和5年7月ごろ(半日2コマ開催)

・場所:対面研修(場所未定)※難しければオンライン

・内容: 後期研修のC領域(士会オリジナル)

対象: 理学療法士(会員)

·定員:50名 3)第3回研修会

・日時: 令和5年8月ごろ(夕方1コマ開催)

・場所: オンライン

・内容:後期研修のC領域(士会オリジナル)

·対象 : 理学療法士(会員)

•定員:100名

4) 第4回研修会

・日時: 令和5年8月ごろ(半日2コマ開催)

・場所:対面研修(場所未定)※難しければオンライン

・内容 : 後期研修のC領域(士会オリジナル)

•対象: 理学療法士(会員)

•定員:50名

5) 第5回研修会

・日時: 令和5年9月ごろ(夕方1コマ開催)

・場所: オンライン

・内容:後期研修のC領域(士会オリジナル)

•対象: 理学療法士(会員)

·定員: 100名 6) 第6回研修会

・日時: 令和5年9月ごろ(半日2コマ開催)

・場所:対面研修(場所未定)※難しければオンライン

・内容:後期研修のC領域(士会オリジナル)

•対象: 理学療法十(会員)

•定員:50名 7)第7回研修会

・日時 : 令和5年10月ごろ(夕方1コマ開催)

・場所 : オンライン

・内容: 後期研修のC領域(士会オリジナル)

•対象:理学療法士(会員)

・定員: 100名

8) 第8回研修会

・日時: 令和5年10月ごろ(半日2コマ開催)

・場所:対面研修(場所未定)※難しければオンライン

・内容:後期研修のC領域(士会オリジナル)

•対象:理学療法士(会員)

•定員:50名

3.運営会議の開催(年4回:5月、7月、11月、12月ごろ)

◆登録・認定・専門理学療法士管理部 部長 川崎 翼 (東京国際大学)

1.新生涯学習プログラム履修状況の追跡調査

日時: 令和5年4, 5, 9,10月、その他都度

場所:オンライン(Zoom)

対象(参加者):局長、部長、部員

内容: 埼玉県士会員の新生涯学習システムの履修状況の追跡調査・分析

2.認定・専門理学療法士取得者に関する一覧表作成

(前年度事業名:認定・専門理学療法士取得者名簿の有効活用を目指した一覧表作成)

日時: 令和5年4, 5, 9,10月、その他都度

場所:オンライン(Zoom)

対象(参加者):局長、部長、部員

内容: 埼玉県士会員における認定・専門理学療法士取得者に関する一覧表の作成

3.登録·認定·専門理学療法士管理部報告·運営会議

日時: 令和5年5,10,11月, 令和6年3月

場所:対面、オンライン(Zoom)

対象(参加者):教育局長、部長、部員

内容:分析内容の報告・検討、運営方針に関する検討

◆臨床実習教育部 部長 加藤 研太郎 (上尾中央医療専門学校)

1.第1回世話人研修会

日時:上半期(未定)

講師:加藤研太郎

場所:オンライン開催

内容:都道府県指導者講習会の世話人のファシリテートのポイント

対象: 埼玉県の世話人に登録されている理学療法士・今後登録される予定の理学療法士

2.第2回世話人研修会

日時:上半期(未定)

講師:加藤研太郎

場所:オンライン開催

内容: 都道府県指導者講習会の世話人のファシリテートのポイント

対象: 埼玉県の世話人に登録されている理学療法士・今後登録される予定の理学療法士

3. 第3回世話人研修会

日時:下半期(未定)

講師:加藤研太郎

場所:オンライン開催

内容: 都道府県指導者講習会の世話人のファシリテートのポイント

対象: 埼玉県の世話人に登録されている理学療法士・今後登録される予定の理学療法士

4. 第1回臨床教育研修会

日時:上半期(未定)

講師:未定

場所:対面開催

内容: 指導者要件を保有する理学療法士のブラッシュアップを図ることに加えて、指導者

同士での情報交換を実施する

対象: 主として埼玉県の理学療法士・他県士会の理学療法士も可

5. 第2回臨床教育研修会

日時:下半期(未定)

講師:未定

場所:対面開催

内容: 臨床実習に関する内容

対象:主として埼玉県の理学療法士・他県士会の理学療法士も可

6. 養成校教員情報交換会 (4回)

日時:未定

場所: オンライン会議(3回)・対面での会議(大宮)(1回) 合計4回

内容: 埼玉県内の養成校教員同士の情報交換と共有 指定規則改定に関する情報共有(主に実習に関すること)

都道府県指導者講習会に関すること

対象: 県内養成校教員 (13校) と副会長及び教育局長

7. 都道府県指導者講習会に関する取りまとめ

内容:協会や事務室との事務手続きのやり取り

資料印刷•送付

8. 運営会議

日時:未定

場所:オンライン会議

内容:部局の事業に関する打合せ(1回) 研修会前の事前打ち合わせ(1回)

◆指定管理者研修部 部長 西尾 尚倫 (埼玉県総合リハビリテーションセンター)

1.指定管理者研修会(初級)の開催(年2回)

日時:令和5年8月、10月(予定)

講師:埼玉県士会 理事

場所: 埼玉県内 (オンライン)

内容: ①日本理学療法士協会の求める管理者像

②埼玉県理学療法士会が目指したい士会組織と管理者との連携協力体制

対象:埼玉県士会 会員

2.管理者ネットワーク研修会の開催(年2回)

日時:令和5年8月~12月(予定)

講師:埼玉県士会 施設管理者を予定

場所: 埼玉県内 (オンライン)

内容: 管理者ネットワーク構築を目的とした研修及びワークショップ

対象:埼玉県士会 会員

3.管理者向け研修会の開催(年1回)

日時:令和5年8月~12月(予定)

講師:日本理学療法士協会 非会員を予定(外部講師)

場所: 埼玉県内 (オンライン)

内容:管理者を対象とした研修会

対象:埼玉県士会 会員

4.管理者交流会(年1回)

日時:令和5年8月~12月(予定)

講師:埼玉県士会 施設管理者を予定

場所: 埼玉県内 (オンライン)

内容:協会指定管理者研修(初級)取得者対象の交流会

対象: 埼玉県士会 会員(特に協会指定管理者研修(初級)取得者中心に)

5.指定管理者研修部 会議

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 令和5年度 定時総会資料

日時:通年

参加者: 担当副会長、教育局長、理事、指定管理者研修部長、講師、部員

場所: 埼玉県内 (オンライン)

内容: 研修会の検討会議及び事前打ち合わせ 管理者ネットワーク構築に向けた検討会議

部内会議

局長 三宮 将一 (赤心堂病院)

◆広報誌編集部長 石井 貴朗 (リハビリテーション天草病院)

1.広報誌発行事業

事業内容:埼玉県民に向けた情報発信のために広報誌の発行を年2回行う

内容としては地域包括ケアの周知や理学療法(士)の啓発など、埼玉県民の医療・保健・福祉の増進に寄与する情報発 信を予定

予定時期:9~10月、2~3月、年2回

忟 象:埼玉県民・医療・介護従事者

2.広報誌発行のための編集会議の開催

事業内容: 発行予定日の半年前より編集会議を行い、原稿執筆依頼や取材活動を行う。発行の半年前から依頼をはじ め、約3ヵ月前に校正作業、約1~2ヵ月前にデザイン作業の最終確認を行う。発送先の検討など、その都度必要に応じて 編集部会を行う。

開催予定会議:20回(1号につき10回)

3.事業への広報誌の郵送

事業内容:県民向け・他職種向け研修会を調べ、事業開催1ヵ月前に理事・局長に連絡し、広報誌設置の依頼を行う。そ の後、郵送部数・郵送先を確認し、広報誌を郵送する。

郵送件数:未定

◆インターネット管理部 部長 村田 佳太 (リハビリテーション天草病院)

- 1.埼玉県理学療法士会WEBサイトの作成・掲載・管理
- 2.埼玉県リハビリテーションテーションマップの管理・運用
- 3.データ管理システムの管理・運用
- 4. 地域包括ケアシステム推進事業WEBサイト掲載・管理
- 5. ソーシャルメディア (YouTubeチャンネル・Facebookページ) の作成・管理
- 6. メールマガジンの発行及び登録推進
- 7. 埼玉県理学療法士会メールアドレスの作成・管理
- 8. 写真素材の制作・管理
- 9. 会議の開催

1)広報局会議

2)インターネット管理部会議

3)ホームページ作成会議(他局との連携)

◆理学療法週間推進部 **部長 佐藤 渉** (カントリーハーベスト北本)

1.理学療法週間推進企画

事業内容:理学療法週間推進活動

- 1) ラジオ (NACK 5) での啓発
- 2) テレビ埼玉でのコマーシャルを使用した広報
- 3) 理学療法週間企画
- ・昨年度作成したワンポイントトレーニング動画における内容の解説を県士会ホームページやYOU TUBE概要欄に掲載
- 4) エスカレーター条例の啓発
- →新聞社の取材、駅等での広報の実施

5) 高校生進路相談

- 6) 上記を統括したHPの整理・作成
- 7) ポスターチラシの作成・配布

2.部会の開催

年5回程度開催予定

予定時期:令和5年7月頃

対象:一般県民 開催場所:Web上

職能局

局長 阿久澤 直樹 (川越リハビリテーション病院)

◆業務推進部 部長 阿久澤 直樹 (川越リハビリテーション病院)

1.他団体との連携強化

対象:地域住民(一般高齢者) 内容:官民産学共同事業

ダイハツ自動車工業 地域密着プロジェクト「健康安全運転講座」の協働

時期:適宜

場所: 埼玉ダイハツ販売株式会社 大宮店、岩槻店

定員: 各20名

2.地域共生社会における理学療法士の役割を強化する体制(人材)の構築促進

対象:局内部員および会員

内容:地域リハケアサポートセンターとの連携、埼玉県ケアラー支援体制の検討

場所:埼玉県内

3.部会の開催

4.職能局全体会議・部局長会議の開催

時期:随時活動 対象:局内部員·会員

場所:オンライン会議など

◆医療保険部 部長 髙野 利彦 (熊谷総合病院)

1. 医療保険の仕組みを理解する研修会

対象:埼玉県理学療法士会員、他士会員

内容:診療報酬制度の情報提供と施設基準遵守に関して共有する

時期:令和5年6,8月 場所:オンライン 定員:150名

2. 医療保険のサービス内容を充実させる研修会

対象: 埼玉県理学療法士会員、他士会員

内容:入院医療に求められるリハビリテーションの役割を理解する

時期:令和5年10月 場所:オンライン 定員:150名

3. 医療保険分野の連携を進める研修会

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 令和5年度 定時総会資料

対象: 埼玉県理学療法士会員、他士会員

内容: 医療保険分野で求められる連携先と連携方法を理解する

時期:令和5年12月 場所:オンライン

4.部会の開催

予定回数:10回 (1~3の事業に振り分け済み) 内容:医療保険分野で求められる連携先と連携方法を理解する

時期:令和5年12月 場所:オンライン

◆介護保険部 部長 佐々木 洋平 (西武川越病院)

1. 介護保険の仕組みを理解する研修会

对象:埼玉県理学療法士会員、他士会員

内容:介護保険制度に関する内容

時期:令和5年7月(予定)

場所:オンライン(可能であれば対面)

定員:60名

2.介護保険のサービス内容を充実させる研修会

対象: 埼玉県理学療法士会員、他士会員

内容: 事業所が提供するプログラムの質的向上に資する内容

時期:令和5年10月(予定)

場所:オンライン(可能であれば対面)

定員:60名

3.介護保険の繋がりを促進させる研修会

对象: 埼玉県理学療法士会員、他士会員

内容:介護保険事業所間の連携にフォーカスした内容

時期:令和6年1月(予定)

場所: オンライン (可能であれば対面)

定員:60名

4.部会の開催

◆地域包括ケア推進部 部長 **倉林 泰士郎** (戸田中央リハビリテーション病院)

1. 介護予防 推進リーダー導入研修会 (年2回)

対象:日本理学療法士協会既定の条件を満たす会員、および埼玉県作業療法士会・埼玉県言語聴覚士会会員

内容:協会配布の研修資料に準ずる。

介護予防の仕組みの

2. 地域ケア会議 推進リーダー導入研修会 (年2回)

対象:日本理学療法士協会既定の条件を満たす会員、および埼玉県作業療法士会・埼玉県言語聴覚士会会員

内容:協会配布の研修資料に準ずる。

自立支援に関する地域リハビリテーションの仕組みの理解を深める研修(地域ケア会議 推進リーダー研修 各2回開 (供)

時期:令和4年6月~7月、11月~12月、

定員:50名 場所:オンライン

3. 地域包括ケア 実務者ブラッシュアップ研修(年3回)

対象: 介護予防・地域ケア会議に参加しているリハ専門職

内容:埼玉県内の地域リハに関する事業をより充実させるための研修

- ①介護予防・地域ケア会議に参加しているリハ職を主な対象にした研修
- ②介護予防・地域ケア会議・総合事業・生活支援の適正化を考え行動する事のできる人材育成
- ③各圏域市町村のリハ専門職の連携を図る

時期:令和4年8月~9月、10月~11月、令和5年1月~2月

定員:30名 場所:オンライン

4. 部会の開催

予定回数:5回 場所:オンライン

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 令和5年度 定時総会資料

ブロック

東部 ブロック

理事 櫻場勝 (吉川中央総合病院)

1) 東部ブロック全体会議

予定回数:1回 2) エリア長会議

予定回数:6回

3) ブロック全体交流会議

予定回数:1回

4) ブロック若手交流会議

予定回数:1回

◆北エリア エリア長 飯塚 浩二 (中田病院)

1) 北エリア研修会

事業内容:会員の知識・技術向上を目的とした内容を検討中(症例検討含む)

予定開催数:3回

予定時期:令和5年9月·令和5年11月·令和6年2月

対 象:理学療法士、養成校学生、リハビリ関連職種

開催場所:埼玉県東部ブロック北エリア内

単位認定:未定

2) 北エリア交流会

事業内容:東部ブロック (北エリア) 内の会員相互の懇親、顔の見える関係の構築と職能団体としての組織力の向上を図

る

予定開催数:1回 予定時期:令和6年3月

対 象:理学療法士、養成校学生、リハビリ関連職種

開催場所:埼玉県東部ブロック北エリア内

3) 啓発活動事業

事業内容:東部ブロック内の地域住民の方へ理学療法士に関する啓発活動を行っていく

予定開催数:1回 予定時期:未定

4) 公開講座

事業内容: 地域住民あるいは医療介護従事者向けの内容を検討

予定開催数:1回 予定時期:令和5年7月

開催場所:未定

5) 北エリア会議

予定開催数:10回

◆中央エリア エリア長 坂田 修 (三須医院)

1) 中央エリア研修会

事業内容:会員の知識・技術向上を目的とした内容を検討中

予定開催数:3回

予定時期:令和5年11月·令和6年1月·令和6年2月

对象:埼玉県理学療法士会会員•他都道府県士会会員•非会員

開催場所: 東部ブロック中央エリア内またはオンライン形式、ハイブリッド形式

単位認定:未定 2) 中央エリア交流会

事業内容:東部ブロック会員相互の懇親、顔の見える関係の構築と職能団体としての組織力の向上を図る。

予定開催数:1回 予定時期:令和6年2月

対 象: 埼玉県理学療法士会会員 開催場所: 東部ブロック中央エリア内

3) 啓発活動事業

事業内容: 東部ブロック内の地域の市民祭りやフェスタに理学療法士としてブースを持ち、地域住民の方へ理学療法士 に関する啓発活動を行っていく

予定開催数:2回

予定時期:令和5年9月·令和5年12月

開催場所:松伏町、春日部市

4) 中央エリア会議

予定開催数:5回

5) 春日部グループ会議

予定開催数:8回 6) 越谷グループ会議 予定開催数:8回

◆南エリア エリア長 榎本隆 (吉川中央総合病院)

1) 南エリア研修会

事業内容:会員の知識・技術向上を目的とした内容を検討中

予定開催数:2回

予定時期:令和5年10月·令和5年12月

对象:埼玉県理学療法士会会員・他都道府県士会会員・非会員

開催場所:東部ブロック南エリア内またはオンライン形式、ハイブリッド形式

単位認定:未定2) 南エリア交流会

事業内容:東部ブロック会員相互の懇親、顔の見える関係の構築と職能団体としての組織力の向上を図る。

予定開催数:1回 予定時期:令和6年1月

対 象:埼玉県理学療法士会会員開催場所:東部ブロック南エリア内

3) 啓発活動事業

事業内容: 東部ブロック内の地域の市民祭りやフェスタに理学療法士としてブースを持ち、地域住民の方へ理学療法士 に関する啓発活動を行っていく

予定開催数:2回

予定時期:令和5年9月•令和5年12月

開催場所:南エリア内市町村

4) 南エリア会議

予定開催数:10回

西部 ブロック

理事 吉川貴矩 (医療法人 尚寿会 大生病院)

1) 西部ブロック公開講座

事業内容:埼玉県 (特に西部ブロック) 在住の一般県民およびリハビリテーションに携わる方々に対して、理学療法の知識・技術の伝達及び啓発活動の一環として実施する。

予定数:1回

予定時期:令和5年7月 予定会議回数:6回

対 象:一般県民、リハビリテーションに携わる方

予定場所:対面又はオンライン、ポスター配布、動画配信 等を予定

2) 西部ブロック エリア長・会計・運営会議

事業内容: 西部ブロック内の活動・事業の関する検討、経過報告および情報交換を目的に実施する。

予定数:6回

予定時期:2か月に1回

対 象: 埼玉県理学療法士会西部ブロック理事、エリア長、会計担当、運営委員

予定場所:オンライン

3) 西部ブロック交流会議または交流会

事業内容:市・町単位(少人数などの事情により複数市町同時開催も可)の①ネットワー

クの構築、②担当施設 (人物) を定める。相互理解を深め、協力体制や地域の連携を密にする。③政治活動への対応について。

予定数:1~2回

予定時期:未定

対象:西部ブロックの各市単位の会員を中心とし、会員外PT・他職種も参加は可

予定場所:オンラインまたは対面

備考:各市町のネットワークの構築を図るために行う。

◆川越エリア エリア長 原 和帆 (西武川越病院)

1) 川越エリア研修会

事業内容:専門職としての知識・技術の向上を目的に、講義を実施する。また、症例検討会では発表経験の少ないスタッフがプレゼンテーションの方法を学んでいくとともに、様々な意見交換を通して、専門職としてのスキルアップも図る。令和5年度の研修会はオンラインで行っていく予定である。感染症に対する規制緩和に伴い、実技での研修会も行っていけそうであれば開催していく。

予定数:研修会3回、症例検討会1回

予定時期:未定

対 象:埼玉県理学療法士会会員、日本理学療法士協会会員、養成校学生

予定場所:オンライン開催

単位認定:新生涯学習で設定する(単位認定外も含む予定)

2) 川越エリア会議・交流会議

事業内容:川越エリア内の活動・事業の関する検討、経過報告および情報交換を目的に実施する。

オンラインで定期的に開催していく。

予定数:2回

予定時期:年度初め・年度末各1回 対 象:川越エリア内会員

予定場所:オンライン開催

◆秩父エリア エリア長 横山 秀則 (介護老人保健施設 縄文の里 長瀞倶楽部)

1) 秩父エリア研修会

事業内容: 専門職としての知識・技術の向上を目的に、講義、若しくは実技講習を実施する。

予定数:研修会2回 予定時期:未定

対 象:埼玉県理学療法士会会員・養成校学生

他都道府県士会の日本理学療法士協会会員

日本理学療法士協会会員外

予定場所: 秩父エリア内またはオンライン

単位認定:新生涯学習で設定する(単位認定外も含む予定)

2) 秩父エリア会議

事業内容: 秩父エリア内の活動・事業の関する検討、経過報告および、顔の見える関係の再構築、強化を目的に実施する。

予定数:6回 予定時期:未定

対 象: 秩父エリア内会員

予定場所: 秩父エリア内またはオンライン

3) 秩父エリア交流会議

事業内容: 秩父エリア内の県士会活動の意見交換を行う。また、各施設間のネットワークを構築し、エリア内におけるリハビリテーション事業の円滑化を目指す。

予定数:1回 予定時期:未定

対 象: 秩父エリア内会員

予定場所: 秩父エリア内またはオンライン

◆三芳エリア エリア 長 安本 誠志 (TMGあさか医療センター)

1) 三芳エリア研修会

事業内容: 専門職としての知識・技術の向上を目的に、講義および実技講習を実施する。また、症例検討会では発表経験の少ないスタッフがプレゼンテーションの方法を学んでいくとともに、様々な意見交換を通して、専門職としてのスキルアップも図り、横のつながりを構築する。

予定数:研修会2回、症例検討会3回

予定時期:研修会:令和5年10月、令和6年1月 症例検討会:令和5年8月、11月、令和6年2月

对象: 埼玉県理学療法士会会員、日本理学療法士協会会員、養成校学生

予定場所: オンラインまたは対面

単位認定:新生涯学習で設定する(単位認定外も含む予定)

2) 三芳エリア会議

事業内容: 三芳エリア内の活動・事業の関する検討、 経過報告および情報交換を目的に実施する。

予定数:エリア会議2回 予定時期:5月、2月 対象:三芳エリア内会員 予定場所:オンライン

◆所沢エリア エリア長 長島 秀幸 (所沢ロイヤル病院)

1) 所沢エリア研修会

事業内容: 専門職としての知識・技術の向上を目的に、講義および実技講習を実施する。また、症例検討会では発表経験の少ないスタッフがプレゼンテーションの方法を学んでいくとともに、様々な意見交換を通して、専門職としてのスキルアップも図る。

予定数:研修会2回

予定時期:研修会:令和5年9月、12月

対 象:埼玉県理学療法士会会員、日本理学療法士協会会員、養成校学生

予定場所:オンライン

単位認定:新生涯学習で設定する(単位認定外も含む予定)

2) 所沢エリア会議

事業内容:所沢エリア内の活動・事業の関する検討、経過報告および情報交換を目的に実施。

予 定 数:エリア会議3回

予定時期:令和5年5月、7月、10月 対 象:所沢エリア内会員

予定場所:オンライン

南部 ブロック

理事 宇野潤 (さいたま市大崎むつみの里第1事業所)

1. 南部ブロック研修会

事業内容:ブロック内施設のリーダークラスの会員を対象として、「理学療法政策」に係る研修会を実施し、政治や制度、理学療法政策について理解する。

予定開催数:2回(加えて会議3回)

予定時期:令和5年6月

対象:当会会員

開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

単位認定:登録理学療法士更新および認定・専門理学療法士更新

2. 南部ブロック会議

予定開催数:2回

予定時期:令和5年4月、12月 対象:南部ブロック運営委員

開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

2. 南部ブロック理事エリア長会議

予定開催数:2回

予定時期:令和5年4月、11月 対象:ブロック理事・エリア長

開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

3. 南部ブロック理事エリア長会計会議

予定開催回数:3回

予定時期:令和5年6月、8月、11月

4. 第31回医学会総会博覧会SLOC出展協力会議

予定開催回数:2回 予定時期:令和5年4月

◆県央エリア エリア長 米澤 隆介 (北里大学メディカルセンター)

1. 県央エリア研修会 I

事業内容:オンライン研修会

予定開催数:2回(加えて事前会議2回)

予定時期:令和5年6月(2回)

対象:主に県央エリア所属の当会会員、他 開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

単位認定:登録理学療法士および認定・専門理学療法士の更新

2. 県央エリア研修会II

事業内容:オンライン研修会

予定開催数:2回(加えて事前会議2回)

予定時期:令和5年8月(2回)

対象:主に県央エリア所属の当会会員、他 開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

単位認定:登録理学療法士および認定・専門理学療法士の更新

3. 県央エリア研修会Ⅲ

事業内容:オンライン研修会

予定開催数:2回(加えて事前会議2回)

予定時期:令和6年1月(2回)

対象:主に県央エリア所属の当会会員、他 開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

単位認定:登録理学療法士および認定・専門理学療法士の更新

4. 県央エリア症例検討会

事業内容:オンライン研修会

予定開催数:2回(加えて事前会議3回)

予定時期:令和5年7月、12月

対象:主に県央エリア所属の当会会員、他 開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

単位認定: 登録理学療法士前期研修D-2領域別研修(事例) または後期研修E領域別研修(事例)

5. 県央エリア交流会議

事業内容:県央エリアの会員同士による交流を深め、施設間連携や地域連携の強化を図る

予定開催数:1回(加えて事前会議1回)

予定時期:令和5年5月

対象:県央エリア所属の当会会員、他

開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

6. 県央エリア交流会 |

事業内容: 県央エリアの会員同士による交流を深め、施設間連携や地域連携の強化を図る

予定開催数:2回(研修会1の事前会議にて企画準備をおこなう)

予定時期:令和5年6月(2回)

対象:県央エリア所属の当会会員、他

開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

7. 県央エリア交流会Ⅱ

事業内容:県央エリアの会員同士による交流を深め、施設間連携や地域連携の強化を図る

予定開催数:2回(研修会||の事前会議にて企画準備をおこなう)

予定時期:令和5年8月(2回)

対象: 県央エリア所属の当会会員、他

開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

8. 県央エリア交流会Ⅲ

事業内容:県央エリアの会員同士による交流を深め、施設間連携や地域連携の強化を図る

予定開催数:2回(研修会Ⅲの事前会議にて企画準備をおこなう)

予定時期:令和6年1月(2回)

対象: 県央エリア所属の当会会員、他

開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

9. 南部ブロック公開講座

事業内容:理学療法の啓蒙活動をおこなう

予定開催数:1回(加えて事前会議5回、事後会議1回)

予定時期:令和5年10月

対象:一般県民および県内で医療介護に従事する専門職者

開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

10. 県央エリア会議

事業内容: 県央エリアの事業計画、および企画内容と運営方針を協議する

予定開催数:4回

予定時期:令和5年4月(2回)、11月、令和6年2月

対象:南部ブロック県央エリア運営委員

開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

◆さいたまエリア エリア長 中島 浩二 (田中ファミリークリニック)

1. さいたまエリア研修会 I

事業内容:中堅以上を主な対象とした臨床に応用できる座学講習会を行い、理学療法に対する知識・技術の向上を図る

予定開催数:1回(加えて事前会議3回)

予定時期:令和5年8~9月

対象: 当会会員、他

開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

単位認定:登録理学療法士更新ポイントまたは認定・専門理学療法士更新ポイント

2. さいたまエリア研修会 ||

事業内容:中堅以上を主な対象とした臨床に応用できる座学講習会を行い、理学療法に対する知識・技術の向上を図る 予定開催数:1回(加えて事前会議3回)

7 to the A 4 to 5

予定時期:令和5年9~10月

対象: 当会会員、他

開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

単位認定:登録理学療法士更新ポイントまたは認定・専門理学療法士更新ポイント

3. さいたまエリア研修会Ⅲ

事業内容:中堅以上を主な対象とした臨床に応用できる座学講習会を行い、理学療法に対する知識・技術の向上を図る

予定開催数:1回(加えて事前会議3回)

予定時期:令和5年11~12月

対象: 当会会員、他

開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

単位認定:登録理学療法士更新ポイントまたは認定・専門理学療法士更新ポイント

4. さいたまエリア症例検討会

事業内容:さいたまエリア内施設職員の症例発表、検討会

予定開催数:1回(加えて事前会議3回) 予定時期:令和5年12~令和6年1月

対象: 当会会員、他

開催場所:オンライン形式(zoomミーティング) 単位認定:発表者;後期研修E領域(1コマ)、

聴講者;前期研修D-2領域1/3コマ、後期研修E領域1/3コマ

5. さいたまエリア交流会議

事業内容:さいたまエリア内会員同士の交流を深め施設間連携や地域連携の強化を図る

予定開催数:1回(加えて事前会議2回、事後会議1回)

予定時期:令和5年9~10月

対象:主にさいたまエリア所属の当会会員 開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

6. さいたまエリア会議

事業内容:南部ブロックさいたまエリアの事業計画及び具体的な企画と運営方針を協議する場とする

予定開催数:4回

予定時期:令和5年5月、9月、11月、令和6年1月 対象:南部ブロックさいたまエリア運営委員 開催場所:オンライン形式(zoomミーティング)

◆南エリア エリア長 金子 佳弘 (済生会川口総合病院)

1. 南エリア研修会 I

事業内容:臨床経験の浅い会員を対象としたわかりやすい内容や中堅以上を主な対象とした臨床に応用できる座学講習会を行い、理学療法技術の向上を図る

予定開催数:1回(加えて事前会議2回)

予定時期:令和5年7~8月

対象: 当会会員、他士会会員、および非会員の理学療法士

開催場所: 南部ブロック南エリア内(貸会議室含む)での対面とオンライ ン(zoomミーティング)のハイブリッド形式

もしくはオンライン形式

単位認定:新生涯学習システムにおける登録理学療法士更新のための 1.5 ポイントもしくは認定・専門理学療法士更新のため 1.5 点を付与

2. 南エリア研修会 II

事業内容:臨床経験の浅い会員を対象としたわかりやすい内容や中堅以上を主な対象とした臨床に応用できる座学講習会を行い、理学療法技術の向上を図る

予定開催数:1回(加えて事前会議2回)

予定時期:令和5年8~9月

対象: 当会会員、他士会会員、および非会員の理学療法士

開催場所:南部ブロック南エリア内(貸会議室含む)での対面とオンライン(zoomミーティング)のハイブリッド形式もしくはオンライン形式

単位認定:新生涯学習システムにおける登録理学療法士更新のための 1.5 ポイントもしくは認定・専門理学療法士更新のため 1.5 点を付与

3. 南エリア研修会Ⅲ

事業内容:臨床経験の浅い会員を対象としたわかりやすい内容や中堅以上を主な対象とした臨床に応用できる座学講習会を行い、理学療法技術の向上を図る

予定開催数:1回(加えて事前会議2回)

予定時期:令和5年10~11月

対象: 当会会員、他士会会員、および非会員の理学療法士

開催場所: 南部ブロック南エリア内(貸会議室含む)での対面とオンライン(zoomミーティング)のハイブリッド形式も しくはオンライン形式

単位認定:新生涯学習システムにおける登録理学療法士更新のための 1.5 ポイントもしくは認定・専門理学療法士更新のため 1.5 点を付与

4. 南エリア研修会Ⅳ

事業内容:臨床経験の浅い会員を対象としたわかりやすい内容や中堅以上を主な対象とした臨床に応用できる座学講習会を行い、理学療法技術の向上を図る

予定開催数:1回(加えて事前会議2回)

予定時期:令和5年11~12月

対象:当会会員、他士会会員、および非会員の理学療法士

開催場所: 南部ブロック南エリア内(貸会議室含む)での対面とオンライン(zoomミーティング)のハイブリッド形式もしくはオンライン形式

単位認定:新生涯学習システムにおける登録理学療法士更新のための 1.5 ポイントもしくは認定・専門理学療法士更新のため 1.5 点を付与

5. 南エリア症例検討会

事業内容:症例発表未経験者を主な対象とした症例発表、検討会を実施する

予定開催数:1回(加えて事前会議3回)

予定時期:令和6年1月

対象: 当会会員、他士会会員

開催場所: 南部ブロック南エリア内 (貸会議室含む) での対面とオンライン (zoomミーティング) のハイブリッド形式も しくはオンライン形式

単位認定: 発表者には後期研修「E-1~3のいずれか」 1コマ。 聴講者には前期研修「D-2領域別研修(事例)」 1/3コマ または後期研修「E-1~3のいずれか」 1/3コマを付与

6. 南エリア会議

事業内容: 南部ブロック南エリアの事業計画及び具体的な企画と運営方針を協議する場とする

予定開催数:3回

予定時期:令和5年4~5月、10~11月、令和6年1~2月

対象:南部ブロック南エリア運営委員

開催場所:南部ブロック南エリア内(貸会議室含む)での対面とオンライン(zoomミーティング)のハイブリッド形式もし くはオンライン形式

7. 南エリア交流会議

事業内容: 会員同士の交流を深めて施設間連携や地域連携の強化を図る。 県士会活動に対する意見交換を行う。

予定開催数:1回(加えて事前会議2回、事後会議1回)

める件

予定時期:令和5年6月~7月

対象:南部ブロック南エリア所属の当会会員

開催場所:南部ブロック南エリア内(貸会議室含む)での対面とオンライン(zoomミーティング)のハイブリッド形式もし くはオンライン形式

北部 ブロック

理事 真下和貴 (うちリハグループ)

1) ブロック会議

予定回数:2回

2) 理事・エリア長・会計会議

予定回数:2回

3) 理事・エリア長会議

予定回数:4回

4) 会計会議

予定回数:2回 5) ブロック交流会議 予定回数:1回

◆坂戸エリア エリア長 國井昭 (リハデイ・すまいる)

1) 坂戸エリア会議

事業内容:公開講座や地域リハ研修会における施設間の協力体制確認、年間方針・運営方法を検討、ブロック会議や運営会議での議題確認、エリア内理学療法士からの意見聴取および解決方法の検討。

予定開催数:3回

予定時期:令和5年度適宜

対 象:坂戸エリア所属の運営委員 予定開催場所: ZoomによるWeb

2) 坂戸エリア研修会

事業内容:スキルアップのための研修会・

予定開催数:2回 予定時期:未定

対 象: 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、養成校学生など

予定開催場所:ZoomによるWeb

単位認定:登録理学療法士更新、専門・認定理学療法士更新ポイント

もしくは専門・認定理学療法士履修単位認定予定

定 員:80名予定 3) 坂戸エリア交流会議

事業内容: 坂戸エリア内の横の連携強化・運営委員増員を図る

予定開催数:2回 予定時期:未定

対 象:坂戸エリア会員

予定開催場所: ZoomによるWeb

単位認定:なし 定 員:20名予定

4) 坂戸エリア症例検討会

事業内容:北部ブロック坂戸エリアの会員による症例検討会

予定開催数:1回 予定時期:未定

対 象:主に坂戸エリア所属の当会会員、他

開催場所: ZoomによるWeb

単位認定:後期研修領域別研修単位

定員:30名予定

5) 北部ブロック公開講座

テーマ:未定

講師:未定

事業内容: 埼玉県民 (特に北部ブロック) に在住の方や、医療や介護等に関わる専門職へのリハビリテーションの知識や技術、地域連携のための講座を行う。

予定開催数:1回 予定時期:7月

開催形式:ZoomによるWeb開催

対 象: 埼玉県民およびリハビリテーション関連職種、介護サービス従事者など

定 員:100名以内予定 予定開催場所:Zoom

単位認定: 登録理学療法士更新、専門・認定理学療法士更新ポイント

6) 研修·交流会議·公開講座·症例検討会 準備会議

事業内容:研修会・交流会・症例検討会・公開講座などの準備、反省会

予定開催数:16回

研修会2回分・症例検討会・公開講座→実施前2回、実施後1回。

交流会議2回分→実施前後1回ずつ

予定時期:適時

対象:坂戸エリア所属の運営委員 予定開催場所:ZoomによるWeb

◆東松山エリア エリア長 平野 輝利人 (行田中央総合病院)

1) 東松山エリア会議

事業内容:公開講座や地域リハ研修会における施設間の協力体制確認、年間方針・運営方法を検討、ブロック会議や運営会議での議題確認、エリア内理学療法士からの意見聴取および解決方法の検討、エリア研修会準備、市町村会議・交流会準備。

予定開催数:2回予定(適宜) 予定時期:令和5年度適宜

対 象: 東松山エリア所属の運営委員

予定開催場所: 東松山エリア所属の勤務先、ZoomによるWeb

2) 東松山エリア研修会

事業内容:スキルアップのための研修会を開催 予定開催数:2回 事前事後会議累計6回

予定時期:未定

対 象:理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など

予定開催場所: ZoomによるWeb

単位認定:登録理学療法士の更新ポイント、認定・専門理学療法士の更新点数

定 員:100名予定

3) 市町村会議兼研修会(東松山比企・行田)

事業内容:多職種との交流と共に連携強化、情報共有、事業推進

予定開催数:4回(東松山比企2回、行田2回)事前事後会議累計:12回

予定時期:未定

対象:理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、各市町村在中、在勤の多職種の方

予定開催場所: ZoomによるWeb

定 員:100名予定

4) 症例検討会

事業内容:発表を通じて理学療法士としてのスキルアップや次の発表へ繋げられるステップアップを目的として開催。またプレゼンテーション、ディスカッション能力の向上を目指す。

予定開催数:1回 事前事後会議:3回

予定時期:未定

対 象:理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など

予定開催場所:ZoomによるWeb

定 員:50名予定

◆熊谷エリア エリア長 飯塚 雄大 (熊谷生協ケアセンター)

1) 熊谷エリア会議

事業内容:公開講座や地域リハ研修会における施設間の協力体制確認、年間方針・運営方法を検討、ブロック会議や運営会議での議題確認、エリア内理学療法士からの意見聴取および解決方法の検討、エリア研修会準備、市町村会議・交流会準備。

予定開催数:3回(適宜) 予定時期:令和5年度適宜

対 象:熊谷エリア所属の運営委員

予定開催場所:市内公共施設、熊谷エリア運営委員所属病院施設、ZoomによるWeb

2) 熊谷エリア研修会

事業内容:スキルアップのための研修会を開催

予定開催数:3回

準備会議:事前会議2回、事後会議1回(累計9回)

予定時期:未定

対 象: 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、養成校学生など

予定開催場所:市内公共施設、熊谷エリア運営委員所属施設またはZoomによるWeb 単位認定:登録理学療法士更新ポイント、もしくは、認定・専門理学療法士更新点数

定 員:対面形式 50名予定

WEB 形式 100名予定

備 考: 研修会後に交流会議を開催予定

3) 熊谷エリア市町村会議

事業内容: 熊谷エリアの理学療法士、関連職種、関連団体、医療・介護事業所間のネットワーク構築、市町村の関係の構築を行っていく。地域包括ケアに向けた地域密着型の体制作っていく。

予定開催数:2回

準備会議:事前会議2回、事後会議1回(累計6回)

予定時期:未定

対 象:理学療法士、リハビリ関連職種、関連団体、医療・介護事業所、行政

予定開催場所:市内公共施設、熊谷エリア運営委員所属施設またはZoomによるWeb

単位認定:なし

定 員:対面形式 50名予定 ※会場規模により拡大を検討

WEB 形式 100名予定

4) 士会主催症例検討会

事業内容:発表を通して理学療法士としてのスキルアップや、次の発表へ繋げられるステップアップを目的として開催。また、プレゼンテーション・ディスカッション能力の向上を目指す。

予定開催数:1回

準備会議:事前会議1回、事後会議1回(累計2回)

予定時期:未定

対 象: 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、養成校学生など

予定開催場所:市内公共施設、熊谷エリア運営委員所属施設またはZoomによるWebなど

定 員:対面形式 50名予定

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 令和5年度 定時総会資料

WEB 形式 100名予定

備 考: 研修会後に交流会議を開催予定

5) 啓発活動

事業内容:理学療法士の普及・啓発のため開催

行事:県北スポーツ文化祭

場 所:熊谷スポーツ文化公園

内 容:一般市民へのロコモ測定、相談、理学療法士の普及・啓発活動

予定時期:10月末

準備会議:事前会議2回、事後会議1回

6) 熊谷エリア交流会議

事業内容: 熊谷エリアの施設間のネットワーク構築、市町村、地区ごとのリハビリ専門職の関係の構築を行っていく。また、県士会員や運営委員の拡充を図る。地域包括ケアに向けた地域密着型の体制作っていく。非会員の入会促進。

予定開催数:4回 ※熊谷エリアでの研修会、士会主催症例検討会後に開催

予定時期:未定

対 象: 北部ブロック所属の理学療法士、非会員、養成校学生など

予定開催場所:市内公共施設、熊谷エリア運営委員所属施設またはZoomによるWeb

定 員:対面形式 50名予定

WEB 形式 100名予定

備 考:非会員の入会促進目的のため、一部交流会に変更する可能性あり

◆深谷・本庄エリア エリア長 田村 大志 (医療法人桂水会 岡病院)

1) 深谷・本庄エリア会議

事業内容:エリア施設間の士会活動協力体制確認、年間方針・運営方法を検討、ブロック会議や運営会議での議題確認、エリア内理学療法士からの意見聴取および解決方法の検討

予定開催数:3回(適宜) 予定時期:令和5年度適宜

対 象:深谷・本庄エリア所属の運営委員

予定開催場所: ZoomによるWeb、深谷・本庄エリア運営委員所属病院施設

2) 深谷本庄エリア症例検討会

事業内容: 新生涯学習制度に合わせた症例検討会を常設し、新たに実施予定。

発表を通して理学療法士としてのスキルアップや、次の発表へ繋げられるステップアップを目的として開催。また、プレゼンテーション・ディスカッション能力の向上を目指す。

予定開催数:令和5年度内に1回

予定時期:未定

準備会議数:事前会議1回、事後会議1回を予定

対 象:理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など

予定開催場所: ZoomによるWebまたは深谷・本庄エリア運営委員所属病院施設

単位認定:新生涯学習制度

・後期研修履修者である場合はとE領域別研修 (事例) のE-1~3のいずれかを時間に

応じて付与予定。

・前期研修履修者である場合は「D-2:症例検討会の聴講」の1/3コマ

※B-5 (症例報告・発表の仕方)を履修済みである会員に限る。

定 員:発表者3~5名を予定

聴講者30~50名を予定

3) 深谷・本庄エリア研修会

事業内容:新生涯学習制度に合わせた研修会を予定。

専門職としての知識・技能の向上目的に講義または実技研修を行っていく。

予定開催数:2回 予定時期:未定

準備会議数:事前会議1回、事後会議1回を予定

対 象: 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、養成校学生など

予定開催場所: ZoomによるWeb、深谷・本庄エリア運営委員所属病院施設

単位認定:新生涯学習制度における登録理学療法士更新ポイント

認定・専門理学療法士更新点数の付与

員:対面形式 30名予定

WEB 形式 50~100名予定

4) 深谷本庄エリア市町村交流会議

事業内容:深谷本庄エリアの施設間のネットワーク構築、市町村、各地区ごとのリハビリ専門職の関係の構築を行ってい く。また、県士会員や運営委員の拡充を図る。地域包括ケアに向けた地域密着型の体制を作っていく。

予定開催数:深谷・本庄で1回ずつを予定(深谷・本庄で合同開催も可)

予定時期:未定

準備会議数:事前会議1回、事後会議1回を予定

象:理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など

予定開催場所: ZoomによるWebまたは深谷・本庄エリア運営委員所属病院施設

単位認定:なし 定 員:定員30名

委員会

◆ブロック連絡委員会 委員長 渡邊雅恵(さいたま市立病院)

1. ブロック連絡委員会開催

(年5回:4月、6月、8月、10月、1月)

(1回は拡大ブロック連絡委員会でエリア長も参加)

- 2. 各ブロック活動の現状・課題などの情報共有
- 3. 施設間ネットワーク構築の検討
- 4. 市町村単位での活動に向けた情報共有及び準備・検討
- 5. 市町村単位での同職種・他職種との連携作り
- 6. 埼玉県理学療法連盟との連携
- 7. その他、必要なブロック活動推進に関する活動

◆国際スポーツ競技対策委員会 委員長 遠藤 浩士 (伊奈病院)

1.スポーツ現場で選手が安全に活動するための技能検定

・スポーツ理学療法における技能テスト(第1回)

事業内容:「スポーツ現場での選手におけるリスク管理を踏まえ、選手の安全面を考慮し活動するための技術検定の実 施 (テーピング・固定及び搬送・シナリオテスト) (対面研修)」

予定時期:令和5年8~9月予定 (前期)

対象:スポーツ理学療法を目指す理学療法士

参加募集人数:15名 会場: 埼玉県内

・スポーツ理学療法における技能テスト(第2回)

事業内容: 「スポーツ現場での選手におけるリスク管理を踏まえ、選手の安全面を考慮し活動するための技術検定の実 施(テーピング・固定及び搬送・シナリオテスト)(対面研修)」

予定時期:令和5年12~令和6年1月予定 (後期)

対象:スポーツ理学療法を目指す理学療法士

参加募集人数:15名 会場:埼玉県内

・スポーツ理学療法技能検定認定者のためのブラッシュアップセミナー

事業内容:「頭部外傷 (脳震盪等) を中心としたスポーツ外傷の理解と徒手療法アプローチ (対面実技) 」

予定時期:令和6年2月予定

対象:スポーツ理学療法技能検定認定者

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 令和5年度 定時総会資料

参加募集人数:30名

会場:埼玉県内

2.スポーツ理学療法技術研修会

・国際競技大会におけるスポーツ理学療法技術支援研修会(第1回)(※埼玉県士会が日赤へ企画依頼)

事業内容:「日本赤十字社による救急法基礎講習及び救急法救急員養成講習(計3日間コース)(対面研修)」

予定時期:令和5年5月予定

対象:スポーツ現場に参加する理学療法士

参加募集人数:20名

会場: 埼玉県内

・国際競技大会におけるスポーツ理学療法技術支援研修会(第2回)

事業内容:「スポーツ現場における徒手的アプローチ~整形外科的検査と現場での評価対応~(対面研修)」

予定時期:令和5年6~7月

対象:理学療法士参加募集人数:20名会場:埼玉県内

・国際競技大会におけるスポーツ理学療法技術支援研修会(第3回)

事業内容: 「スポーツ現場におけるテーピングテクニック (足関節) と応急処置 (固定・搬送) (対面研修)」

予定時期:令和5年7~8月

対象:理学療法士 参加募集人数:20名 会場:埼玉県内

・国際競技大会におけるスポーツ理学療法技術支援研修会(第4回)(※第2回と同様内容)

事業内容:「スポーツ現場における徒手的アプローチ~整形外科的検査と現場での評価対応~(対面研修)」

予定時期:令和5年10~11月

対象:理学療法士 参加募集人数:20名

会場:埼玉県内

・国際競技大会におけるスポーツ理学療法技術支援研修会(第5回)(※第3回と同様内容)

事業内容: 「スポーツ現場におけるテーピングテクニック (足関節) と応急処置 (固定・搬送) (対面研修)」

予定時期:令和5年11~12月

対象:理学療法士参加募集人数:20名会場:埼玉県内

3.スポーツ競技大会における支援活動

・第101回 全日本選手権大会ボート競技 医事部理学療法サービス活動

事業内容:「ボート競技会場内における理学療法サービス提供」

予定時期:令和5年5月予定

対象: 理学療法士 (スポーツ理学療法技能検定認定者を優先)

会場:東京(海の森水上競技場)

4.運営会議開催

予定時期:年4回予定(4月・10月・11月・2月予定)

◆第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会準備委員会 委員長 水田 宗達

(埼玉県総合リハビリテーションセンター)

【全体】

- 1.第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会準備委員会の開催 (10回程度を予定)
- 2.第43回関東甲信越ブロック理学療法士学会(千葉県)との引継ぎ会議
- 3.関東甲信越ブロック協議会士会長会議参加(2回)

【事務局】

1.事務局会議の開催 (8回程度を予定)

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 令和5年度 定時総会資料

【運営局】

1.運営局会議の開催(6回程度を予定)

【学術企画局】

- 1.学術企画局内における情報共有、打ち合わせのための会議の開催(6~8回程度を予定) 【渉外局】
- 1.渉外局内における情報共有、打ち合わせのための会議(計9回程度を予定)
- 2.企業、書店などとの打ち合わせ(2回程度を予定)

【広報局】

- 1.広報局会議の開催(4~5回程度を予定)
 - ・ポスター・チラシに関する内容と配布方法の検討

(配布先の検討:管轄ブロック、全国へはポスター・チラシー部のみ配布)

- PR動画、HP、SNS (FB Twitter) での発信ツールの検討
- ・演題応募メールの配信、事前参加登録依頼メールの配信スケジュールの検討
- ・学会終了後のオンデマンド配信への準備・配信時期の検討

【大会表彰選考委員】

- 1.表彰選考委員会議の開催(当日含み3回を予定)
 - ・大会表彰選考委員の選定および選考スケジュール、演題評価表、選考手順の作成
 - ・学会当日の表彰対象演題の協議・決定
 - ・表彰者への連絡
 - •表彰状、副賞準備

組織運営委員会

担当理事 菊地 裕美 (介護老人保健施設一心館)

◆財政基盤検討委員会 委員長 本宮 光信 (川越リハビリテーション病院)

- 1.予算項目改編の検討
- 2.令和6年度予算案の作成
- 3.士会費の適正化の検討
- 4.士会活動協力者への処遇の検討
- 5.講師料の検討
- 6.その他

◆表彰委員会 委員長 原 和彦 (埼玉県立大学)

- 1. 下記、各種表彰推薦に関する事業
 - ①6月 埼玉県理学療法士会表彰規程に基づく特別功労賞、功労賞等の推薦
 - ② 6月 埼玉県表彰規則・知事表彰
 - ③7月 公衆衛生事業功労者に対する知事表彰
 - ④7月 春の叙勲・褒章(厚労省)
 - ⑤9月 医療功労賞(読売)
 - ⑥9月 公衆衛生事業功労者に対する(財)日本公衆衛生協会長表彰
 - ⑦9月~10月 厚生労働大臣表彰(公衆衛生功労)
 - ⑧10月 ヘルシー・ソサエティ賞(看護協会、ジョンソンアンドジョンソン)
 - 912月日本理学療法士協会賞
 - ⑩12月 秋の叙勲・褒章 (厚労省)
- 2. 埼玉県理学療法士会表彰規程に基づく表彰推薦の準備運営

表彰審査、推薦業務に関する会員個人情報管理(事務局と連携)

上記、①~⑩に関する推薦候補者リストの作成のための履歴書作成依頼などに必要な事務文書発送、文書管理

◆組織検討委員会 委員長 塚田 陽一 (春日部厚生病院)

- 1.組織に関すること
 - ・運営基盤検討委員会で検討された中長期計画・重点事項に基づいて組織を検討する。
 - ・協会の組織変更に合わせた埼玉県士会の組織変更の必要性について検討する。

2.細則および規定に関すること

3.その他

委員長 菊地 裕美(介護老人保健施設 一心館) ◆運営基盤検討委員会

- 1. 中・長期計画に関すること
 - ・会員からの意見聴取の結果を整理し、課題等から中・長期計画それに伴う単年計画(重点項目)を立案する。
 - ・会員からの意見を聴取するためのシステムの検討: バーチャルサロンの検討、メルマガを活用, アンケートの作成(10 年後委員会やネットワーク管理部との会議開催:2回程度)
 - ・現在のネットワークシステムの整理と把握(管理者ネットワークや各ブロックのネットワークなどの現状把握およびそれ ぞれのネットワークの特徴や活用内容の整理し、各々に適した情報発信内容や活用方法を確立する:現状把握と活用方 法の整理する会議2回)
 - ・聴取意見の結果の分析 (課題の抽出会議開催:1回程度)
- 2. 代議員および元三役からの意見聴取会議(2回程度)
- 3. その他

◆選挙管理委員会 委員長 山田 義憲 (埼玉回生病院)

- 1.役員改選に伴う役員 (理事及び監事) 選挙
 - 1) 公示 立候補者受付(4月上旬予定)
 - 2) 立候補者受付の締め切り(5月上旬予定)
 - 3) 選挙の実施(6月予定)

対象:会員(正会員・名誉会員)

- 2. 日本理学療法士協会選挙管理運営委員会の活動
 - 1) 日本理学療法士協会選挙管理運営委員会への参加
 - 3.委員会の開催
- 4. その他

◆創立50周年記念式典準備委員会 委員長 塚田 陽一 (春日部厚生病院)

- 1. 創立50周年記念式典の準備会議
- 2. 創立50周年記念式典・祝賀会の運営

日時: 令和5年10月14日(土) 18:00~

場所:パレスホテル大宮

- 3. 創立50周年記念誌の発行準備
- 4. 創立50周年記念誌の発行

担当理事 田口 孝行 (埼玉県立大学)

◆埼玉県理学療法学会評議員会 委員長 矢野 秀典 (目白大学)

1. 埼玉県理学療法学会評議員会の開催

(4回を予定: 令和5年5月・9月、令和6年1月・2月)

- 2. 埼玉県理学療法学会準備・運営に対するサポート
- 3. 埼玉県理学療法学会長および準備委員長の選任

◆第32回埼玉県理学療法学会準備委員会 委員長 江口 克彦 (医学アカデミー)

第32回埼玉県理学療法学会 日時:令和7年1月19日

- 1.埼玉県理学療法学会評議員会への参加
- 2.第32回埼玉県理学療法学会準備委員会の開催

委員長 國澤洋介 (埼玉医科大学) ◆がんリハビリテーション推進委員会

1. 「埼玉県がんリハビリテーション研修会」 の企画・運営を目的とした、 埼玉県内のリハビリテーション専門職団体による 実行委員会の開催(委員を代表して参加)

時期:令和5年4月、8月 対象:実行委員

場所:さいたま市もしくは川越市周辺の会場(状況によりオンライン開催)

予定会議回数:年2回

2. 「埼玉県がんリハビリテーション研修会」の開催(共催事業)

主催: 埼玉県がんリハビリテーション研修会実行委員会

共催:埼玉県理学療法士会、埼玉県リハビリテーション医会、埼玉県作業療法士会、埼玉県言語聴覚士会

後援:埼玉県医師会、埼玉県看護協会、埼玉県がん診療連携協議会

時期:未定 年1回

場所:オンライン開催(対面の場合は川越市周辺の会場)

3. 広報活動 (会員に対する)

各研修会、活動内容についての広報 (参加者募集および活動報告)

がんリハビリテーションに関する情報提供(ホームページを活用)

がんリハビリテーションに関するアンケート調査の継続と公開(ホームページを活用)

4. 健康増進に関する啓発活動

がんサバイバー、ケアギバーが参加するチャリティーイベント(リレー・フォー・ライフ・ジャパンRFLJ)での、がんリハブースの設置と啓発活動

時期:令和5年9月(2日間)

場所:川越市

5. 理学療法士に対する啓発活動

がんリハビリテーションに関する研修会の開催:年1回

時期:令和5年12月~令和6年3月(未定)

場所:さいたま市もしくは川越市周辺の会場(状況によりオンライン開催)

6. 委員会の開催

時期:令和5年4月、6月、8月、10月、12月、令和6年2月

場所: さいたま市もしくは川越市周辺の会場 (状況によりオンライン開催)

◆糖尿病対策委員会 委員長 大熊 克信 (さいたま市民医療センター)

1. 事業名: 糖尿病対策委員会 研修会

事業内容:オンライン研修会(感染状況によっては対面も検討する)

糖尿病理学療法をテーマとする。2回開催とする。

定 員:30名程度

時期:令和5年7月頃、12月(2回開催予定)

対 象: 当会会員、他士会会員、および非会員の理学療法士

場 所:オンライン (感染状況によっては対面も検討する)

予定会議回数:年8回

2. 事業名:ネットワーク構築、情報収集

事業内容: 県内の糖尿病に関する理学療法士のネットワークを構築する。 LINEを利用した取り組みを検討して開始する

埼玉県内外の糖尿病関連や糖尿病対策事業に関する動向や情報を把握する。

会員への情報発信や研修会などの事業企画に活用する。

時期:令和5年度内

対 象:県内の糖尿病を専門とする理学療法士および全会員

場 所:特になし

予定会議回数:会議年3回(予定)、日本糖尿病理学療法学会情報交換会参加など

3. 事業名: 糖尿病対策委員会 委員会の開催

事業内容:委員会の開催

時期:令和5年4月、7月、10月、1月 対象:主に糖尿病対策委員会委員

場 所:主にWEB会議

の承認を求める件

◆装具療法地域連携対策委員会 委員長 中野 克己 (日本保健医療大学)

1. 運営会議

内 容: 装具療法地域連携対策委員会の企画・運営を目的とした会議

開催時期:令和5年4月、11月

対 象:運営委員 場 所:Web開催

2. 委員会HPの立ち上げとコンテンツの充実

内 容: 広報局、インターネット管理部と協働し、装具に関する普及・啓発活動につながるための委員会独自のHPを立ち上げる。(装具マップ、装具難民実態調査、装具手帳・問い合わせQ&A、装具チェックシート、研修会情報など)

開催時期:通年(逐次コンテンツを更新)

対 象:理学療法士をはじめとした装具に関わる関係者

(医療従事者、装具使用者・家族等を含む)

易 所:県士会HP内にバナーを設置し、装具委員会の独立したHPを作成

3. 装具療法技術研修会(基礎編)

内 容: 装具の目的や種類、部品、機能、使用方法など装具に関する基礎的な研修会の開催

(装具の活用方法や使用上の注意点について理学療法士が講演予定)

開催時期:令和6年7月(ライブ配信+アーカイブ配信)

対 象:理学療法士

場 所: Web開催 (基地局あり)

4. 装具作製後のフォローアップ研修会 (多職種対象)

内 容: リハビリテーション関連職種に対して、装具使用者に対する装具の劣化・破損などメンテナンスのためのチェックポイント、修理や再作製につなげるために必要な情報を伝えることに加え、新たに装具マップやホームページの紹介も含めた研修会の開催

開催時期:令和6年1月

対 象:リハビリテーション関連職種

(ケアマネージャー、包括支援センター職員、訪問看護師、理学療法士等)

場 所:Web開催(基地局あり)

5. 装具マップとトラブル対応 (Q&A) の作成

内 容: 装具使用者や関係者がどこに行けば装具の問題を解決できるかを紹介する装具マップの作成と、問題が生じた際に参考にして頂くためのQ&A一覧を作成し、完成したものを冊子やダウンロード形式で県内の医療・介護・福祉関連施設を主に普及していく。

開催時期:通年

対 象: (情報収集) 県内の義肢装具業者と関与がある医療施設

(発信) 県内の医療・介護・福祉関連施設

場 所:装具委員会HP掲載

◆学校保健・特別支援教育推進委員会 委員長 大隈 統 (埼玉医科大学総合医療センター)

1.学校保健領域研修会

内容: 学校保健領域の普及・啓発を目的とした研修会

対象:会員、非会員、他職種、学生

時期:夏以降

場所:WEB開催を予定 開催予定回数:年1回

2.特別支援教育領域研修会

内容:特別支援教育領域の普及・啓発を目的とした研修会

対象:会員、非会員、他職種、学生

時期:夏以降

場所:WEB開催を予定 開催予定回数:年1回

3.情報収集

内容: 県内活動の把握のための同行や支援を含めた活動、関連他団体との連携構築を目的とした情報収集等方法: 学会・研修会参加、実地活動支援、その他各種情報収集

4.県内のネットワークの構築と情報共有

内容: 県内で活動している会員間の連携強化、関心のある会員との情報共有

方法:登録フォームの作成、メーリングリスト等での各種情報共有

小規模勉強会等の実施等

時期:夏以降 場所:WEB開催 開催予定回数:年1回

5.委員会の開催

場所: 県内の会議室またはWEB会議

内容:事業展開の検討を行うための委員会 対象:学校保健・特別支援教育推進委員会委員

場所:WEB開催を予定

回数:年3回

◆神経難病リハビリテーション推進委員会 委員長 芝崎 伸彦 (狭山神経内科病院)

1. 全体会議

対象: 神経難病リハビリテーション推進委員会 内容: 事業内容の確認・共有・反省・計画など

時期:全3回(春、夏~秋、冬)

2. 研修事業

2-1 休日セミナー (外部講師)

対象:理学療法士(認定専門向け)

内容:外部講師を招き、深い学びの講習会を行う(認定専門更新)

時期:春~夏

2-2 平日セミナー (相談会)

対象:理学療法士(全PT向け)

内容:セミナー後に相談の場を設ける、悩みの共有・解決と同職種連携(認定専門更新)

時期:春~夏 1回

2-3 公募症例検討会

対象:理学療法士(後期研修むけ)

内容:参加型の症例検討会を行う。悩みの共有・解決と同職種連携(後期研修E1-3)

時期:夏~秋

2-4 初学者向け導入研修会

対象:理学療法士(初任者向け)

内容:神経難病リハに関する導入研修

時期:春

2-5 多職種向け講習会

対象:医療者向け

内容:他職種の考え方を学ぶ・多職種連携

時期:秋

3. 活動報告

対象:神経難病に関わる者

内容:神経難病リハ啓蒙を行う。動画作成・広報誌作成・研修会ポスター作製

時期:冬

4. 調査事業

対象:神経難病に関わる者

内容:神経難病に関する調査を行う

時期:秋

5. その他

神経難病リハ推進に必要と考えられる活動

職能委員会

担当理事 渡邉 賢治 (一般社団法人TMG本部)

◆新分野開拓委員会 委員長 田口 孝行 (埼玉県立大学)

1.事業名:新分野開拓の可能性・必要性についての検討会議

事業内容:新分野開拓の可能性および必要性についての情報共有

時期:令和5年6月·10月 対象:委員長、有識者、3役

場所:web会議 予定会議数:1~2回

2.事業名: 新規専門性委員会立ち上げ準備・相談会議

事業内容: 新規専門性委員会を立ち上げるための準備会議を行う

(立ち上げの相談を含む)。

時期:適宜

対象:委員長、会員(新規専門性員会発案者または立ち上げ推薦者)

場所:web会議 予定会議数:3~5回

◆訪問リハビリテーション振興委員会 委員長 石動 恭平 (霞ヶ関南病院)

1. 埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会事業に関する調整

1) ①訪問リハビリテーション実務者研修会(BASICコース)

訪問リハビリテーションの基礎的な研修を行う

日時:令和5年年9月~10月頃(予定)

場所: web 、対面式の場合は、国立障害者リハビリテーションセンター病院または文京学院大学(予定)

定員:webの場合40名予定、実技講習ありの場合は70名予定

②準備会議の開催5回

2) ①訪問リハビリテーション実務者研修会(ADVANCEコース)

訪問リハビリテーションの応用的な研修を行う

日時:令和6年2月頃(予定)

場所:web、対面式の場合は埼玉県総合医局機構地域医療教育センター(予定)

定員:40名予定

②準備会議の開催4回

2. 委員会開催(訪問リハビリテーション振興委員会 運営会議)

①理学療法士会での運営会議 開催4回

②訪問リハビリテーション地域リーダー会議 1回

日時:令和5年5月頃(予定)

場所:web

3. 訪問リハビリテーション振興委員会 理学療法士会 研修会(スタートアップセミナー)

三団体事業の研修参加促進、訪問リハビリテーション未経験者や初学者向けの理学 療法士会研修事業 日時:令和53年7月頃(予定)

場所:web

定員:募集人数40名

4. 訪問リハビリテーションにおける広報事業

- ①訪問リハビリテーション財団の広報誌"絆"など、訪問リハ活動情報を、県士会ホームページに掲載し、最新情報の把握や活動周知を促す。
- ②三団体事業として、既存のfacebookを用いた広報活動(研修会案内、訪問リハビリテーション財団の広報誌"絆"の掲

載)

- ③SNS (Twitter、Instagram、Facebook) を活用した埼玉県理学療法士会訪問リハ ビリテーション振興委員会からの情報発信
- (1) 訪問リハビリテーションコラムリレー

訪問リハビリテーション事業所紹介を中心にした内容の原稿を依頼。初回の著者は当委員会より依頼し執筆していただく。初回以降の著者はコラムを書かれた先生より指名していただき、リレー形式で繋いでいく。3-4ヶ月に 1回の頻度で更新予定。

(2) 講師へのインタビュー 過去に講師をして頂いた先生へのインタビュー記事掲載

(かかわりの経験談など)

- (3) 介護報酬や障害福祉サービスなどの法改定の実際の運用例
- (4) 学会発表の様子
- (5) 外部から得た情報をホームページ上で共有
- (6) 特集記事 例) 初めての訪問リハビリ、管理者 1 年目等
- (7) ニーズ調査

◆災害対策委員会 委員長 吉田 和正 (デイサービスセンターよしの)

1. 災害対策委員会事業、会議等

1) JRAT (JRAT-RRT) 研修会参加·JIMTEF研修会参加

対象:災害対策委員会

内容:災害医療、災害リハビリテーションに関する研修会参加

時期:未定(都内・地方2ヵ所にて各1回ずつ開催)

2) 関係他団体との関係作り(他団体の名簿作成)、会議・情報交換

対象: 埼玉県理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会の災害対策委員会

内容:各施設との連絡体制整備及び確立

各施設チーフとの説明会(災害リハ・埼玉JRATの活動について)

県内防災訓練の参加

県庁内関係課・部局との連携及び情報共有

地域で活動している福祉用具・義肢装具業者の把握(名簿作成)

時期:未定(年6回の会議を予定)

3) 災害対策マニュアル上での連絡体制整備、県内外災害リハ体制の再考

対象:県内リハビリテーション関連職種

内容:対象に向けた災害対策マニュアルの作成・更新

県内被災時の支援の懸け橋になるサポートセンターとの連携 [受援体制]

県外被災時の埼玉JRAT支援及び他県JRATとの仮設住宅支援・廃用予防支

援などの引き継ぎについて [支援体制]

時期:未定

4) 災害時の連絡方法の活用 (情報収集・情報提供) の検討

対象: 県内リハビリテーション関連職種

内容:対象に向けた災害時の連絡方法 (連絡網、連絡ネットワーク) の確立

Advanceコース修了者向け(年2回)全国JRAT及び埼玉JRATの情報提供や

災害リハビリ広報及び防災情報等の発信

災害時協力医療機関(派遣の可不可把握)の病院及び施設の確保

派遣チームの確立

時期:未定

2. 第15・16回・災害リハビリテーション研修会Basicコース

対象:県内リハビリテーション関連職種

内容: 県内のリハビリテーション専門職向け研修会(Basicコース: 年2回)対象に向けた災害医療、災害リハ内容、災害時に関するシステムについて

時期:未定

3. 第8回災害リハビリテーション研修会Advanceコース

対象:県内リハビリテーション関連職種

内容: 県内のリハビリテーション専門職向け研修会(Advanceコース: 年1回)対象に向けた災害医療、災害リハ内容、災害時に関するシステムについて

時期:未定

4. 第1回災害リハビリテーションと地域リハビリテーション講演会

対象:県内リハビリテーション関連職種

内容:災害リハビリテーションについての啓蒙活動

災害において専門職ができる活動等の情報発信、広報活動

JRATのパンフレット及び埼玉JRATのチラシの配布

埼玉JRAT活動PR動画YouTubeやFacebookを活用

時期:未定

5. 第1回災害リハビリテーション研修会Advance修了者 フォローアップ研修

対象: 県内リハビリテーション関連職種

内容: 県内のリハビリテーション専門職向け研修会

(Advance修了者対象フォローアップ研修1回)

Advanceコース修了者向けのフォローアップ研修

対象に向けた災害医療、災害リハ内容、災害時に関するシステムについて

時期:未定

6. その他 災害対策に必要と考えられる活動

◆職業倫理委員会 委員長 水田 宗達 (埼玉県総合リハビリテーションセンター)

- 1 公益社団法人日本理学療法士協会との連携
- 2 職業倫理違反についての情報収集
- 3 職業倫理委員会の開催(職業倫理違反が生じた場合など必要に応じて開催)
- 4 職業倫理研修会開催

内容:未定

時期:令和5年11月~12月

対象:理学療法士場所:オンライン開催

5 職業倫理の普及・啓発

◆10年後の理学療法を考える委員会 委員長 原嶋 創 (介護老人保健施設あすかHOUSE松伏)

- 1.理学療法に関する政策検討
- 2.政策を推進するための政治活動
- 3.理学療法における課題収集及び調査等
- 4.委員会の開催

予定回数: 年6回(令和5年5月・7月・9月・11月・令和6年1月・3月)

◆新型コロナウイルス感染症における在り方検討委員会 委員長 渡邉 賢治 (一般社団法人TMG本部)

- 1.新型コロナ感染症に関する研修会事業
- 2. 新型コロナウィルス感染症についての情報収集

2023年度 (公社)埼玉県理学療法士会予算(案)

2023年4月1日から2024年3月31日まで

科 目		2023年度予算	2022年度予算	差異	
		円	円	円	
I 収入の部					
1 会費収入		55,190,000	57,160,000	-1,970,000	
(1) 正会員会費		54,620,000	56,620,000	-2,000,000	5460名×10,000円 / シニア割引 10名×2,000円 育児割引30名想定
(2) 賛助会員会費		570,000	540,000	30,000	19社×30,000円
2 事業収入		4,580,000	3,970,000	610,000	
(1) 研修会事業収入	公益2	350,000	440,000	-90,000	
認定•専門研修部研修会		50,000	40,000	10,000	2022年度年4回開催 2023年度年5回開催
第1回認定•専門研修部研修会		10,000	10,000	0	県士会員 0円 他県士会員 1,000円 会員外 5,000円
第2回認定•専門研修部研修会		10,000	10,000	0	
第3回認定•専門研修部研修会		10,000	10,000	0	
第4回認定•専門研修部研修会		10,000	10,000	0	
第5回認定•専門研修部研修会		10,000	0	10,000	
後期研修部研修会		300,000	400,000	-100,000	
領域別研修会		300,000	400,000	-100,000	参加費(2万) 協会からの補助金(28万)
(2) 埼玉県理学療法学会	公益2	0	1,230,000	-1,230,000	今年度開催予定なし
(3) 理学療法士協会補助金		4,000,000	2,070,000	1,930,000	150万円+(100円×5500名)、国際事業部委託事業(100万)生涯学習制度(95万)
3 団体活動県補助金		230,000	230,000	0	
団体活動県補助金		230,000	230,000	0	埼玉県より
4 雑収入		1,690,000	940,000	750,000	
雑収入		940,000	940,000	0	広告費、PT編集部、装具療法技術研修会、臨床実習指導者講習会等
5 0 周年記念祝賀会		750,000	0	750,000	祝賀会参加費
5 特定預金解約		6,300,000	0	6,300,000	
5 0 周年記念事業積立金		4,500,000	0	4,500,000	
関東甲信越ブロック学会積立金		1,800,000	0	1,800,000	
当期収入合計(A)		67,760,000	62,070,000	5,690,000	

科目		2023年度予算	2022年度予算	差異	備考
		円	円	円	
Ⅱ 支出の部					
1 事業費		59,840,000	53,545,000	6,295,000	
1) 理学療法推進事業	公益1	8,360,000	8,530,000	-170,000	
高齢者に関する研修会開催費		900,000	1,050,000	-150,000	高齢者福祉部担当
生活期リハビリテーション研修会費		310,000	380,000	-70,000	介護福祉士・ケアマネ、一般県民等を対象に合同開催
彩の国リハビリテーションフェスタ		390,000	430,000	-40,000	3団体共催事業
彩の国老健ひろば事業費		40,000	40,000 200.000	0	
運営費・雑費・交通費(高齢者福祉部)		160,000		-40,000	
健康増進に関する研修会開催費 理学療法フェスタ協力費		600,000 150,000	600,000 140,000	10,000	健康増進部担当 理学療法週間の開催に合わせ県民対象の講座を開催
健康増進一般公開講座費		150,000	170,000	-20,000	<u>注子原伝週</u> 間の用能にロヤゼ宗氏対象の調座を用能
介護保険サービス事業所支援事業費		230,000	200,000	30,000	
活年性認知症スポーツイベント協力事業費 ・		40,000	40,000	0	
運営費・雑費・交通費(健康増進部)		30,000	50,000	-20,000	
小児に関する研修会開催費		420,000	490,000	-70,000	
療育関係者のための研修会費		100,000	90,000	10,000	7,210,110,120
通園施設職員のための研修会費		20,000	90,000	-70,000	
発達障害児・者研修会費		20,000	20,000	0	
こどもの福祉機器体験会費		80,000	80,000	0	動画配信で紹介
運営費·雑費·交通費(小児福祉部)		200,000	210,000	-10,000	
スポーツリハビリテーションに関する活動費		2,510,000	2,490,000	20,000	
高校野球サポート活動費		690,000	690,000	0	埼玉県予選 春季20万 夏季29万 秋季20万
ボート競技サポート活動費		460,000	440,000	20,000	インターハイ埼玉予選 23万 埼玉高校新人戦大会 23万
硬式テニス競技サポート活動費		580,000	590,000	-10,000	県インターハイ予選 29 原高校新人戦大会 29万
障害者スポーツ活動費		560,000	570,000	-10,000	彩の国ふれあいピック 春31万 秋25万
運営費・雑費・交通費(スポリハ推進部)		220,000	200,000	20,000	
国際スポーツに関する活動費		500,000	500,000	0	国際スポーツ競技対策委員会担当
ボート競技理学療法サービス活動費		500,000	500,000	0	第101回全日本選手権大会ボート競技
埼玉県がんリハビリテーション啓発活動費		140,000	150,000	-10,000	がんリハビリテーション推進委員会担当
装具療法啓発活動費		780,000	290,000	490,000	装具療法地域連携対策委員会担当
装具作成後のフォローアップに関する研修会		180,000	140,000	40,000	リハ関連職種対象
装具マップの作成と装具トラブルQ&Aの作用		170,000	70,000	100,000	装具利用者や関係者を対象に装具マップの作成とQ&Aを作成
装具難民に関する実態調査費		0	40,000	-40,000	広報費に移行
装具に関する広報費		430,000	40,000	390,000	広報局と協働し委員会独自のホームページを立上げ、装具難民調査費等含む
災害研修会費		990,000	1,000,000	-10,000	災害対策委員会担当
災害リハビリテーション研修会 BASIC		300,000	300,000	0	2回実施
災害リハビリテーション研修会 ADVANCE		190,000	190,000	0	
災害リハビリテーションフォローアップ研修会		100,000	100,000	0	
災害リハビリテーション専門職研修会		120,000	130,000	-10,000	
運営費·雑費·交通費(災害対策委員会)		280,000	280,000	0	
訪問リハビリテーション振興事業費		250,000	330,000	-80,000	訪問リハビリテーション振興委員会担当
訪問リハ実務者研修会 BASIC		70,000	120,000	-50,000	
訪問リハ実務者研修会 ADVANCE		50,000	60,000	-10,000	
連宮費・雑費・交通費(訪問リハ振興委員会)		130,000	150,000	-20,000	
埼玉理学療法士会公開講座開催費		1,270,000	1,630,000	-360,000	
東部ブロック公開講座		380,000	380,000	0	
西部ブロック公開講座		180,000	340,000	-160,000	
南部ブロック公開講座		150,000	160,000	-10,000	
北部ブロック公開講座 理学療法関連の情報提供等に関する事業	公益 1	560,000	750,000	-190,000	
	∠'mi l	9,650,000	9,110,000	540,000	- 田学長辻鈩年郊扣以
理学療法発行費 印刷製本費		2,960,000	3,000,000 2.000.000	-40,000	理学療法編集部担当
印刷製本質 運営費·雑費·交通費(理学療法編集部)		2,000,000 960,000	1,000,000	-40,000	年1回発行 5800部印刷
世呂貞・雅貞・父趙貞(理子療法編集部) インターネット作成管理費		1,510,000	1,320,000	190,000	インターネット管理部担当
管理費		1,150,000	1,020,000	130,000	1マアニヤガト日本田四年コ
運営費・雑費・交通費(インターネット管理部)		360,000	300,000	60,000	
広報誌発行費		1,990,000	1,760,000	230,000	広報誌編集部担当
広報製本費		1,440,000	1,280,000	160,000	年2回発行
運営費・雑費・交通費(会報編集部)		550,000	480,000	70,000	1
理学療法週間推進活動費		1,740,000	2,100,000	-360,000	理学療法週間推進部担当
理学療法フェスタ開催費		1,740,000	2,100,000	-360,000	広報等放映(NACK5・テレビ埼玉CM)等
運営費・雑費・交通費(理学療法週間推進部)		1,740,000	2,100,000	0	開催費に含む
ブロック啓発活動費		600,000	410,000	190,000	
東部ブロック啓発活動費		500,000	410,000	90,000	
北部ブロック啓発活動費		100,000	0	100,000	(新規事業)熊谷エリア10万
		820,000	490,000	330,000	27
市町村連携活動費		1	100,000		
市町村連携活動費 北部ブロック連携活動費		820,000	490,000	330,000	東松山エリア57万 熊谷エリア25万

	科目		2023年度予算	2022年度予算	差異	備考
			円	円	円	
	理学療法士教育等に関する事業	公益2	24,600,000	29,825,000	-5,225,000	The statement to the last to
	認定・専門研修部研修会費		1,590,000	1,360,000	230,000	認定・専門研修部担当
	第1回研修会費		270,000	200,000	70,000	2022年度は年4回開催 2023年度は年5回開催
	第2回研修会費 第3回研修会費		300,000 70,000	200,000	100,000 -130,000	
	第4回研修公費		320,000	200,000	120,000	
	第5回研修会費		310,000	0	310,000	
	講習会申請費		10,000	170,000	-160,000	
	理学療法士講習会運営費		160,000	160,000	0	全5回開催
	運営費・雑費・交通費(認定・専門研修部)		150,000	230,000	-80,000	広報活動等含む
	前期研修部研修会•交流会費		890,000	700,000	190,000	前期研修部担当
	第1回研修会•交流会費		260,000	280,000	-20,000	
	第2回研修会•交流会費		260,000	250,000	10,000	
	新卒者向け普及啓発費		80,000	100,000	-20,000	
	養成校向け普及啓発費		50,000	70,000	-20,000	/江·旧丰-茶/
	オンライン交流会費 運営費・雑費・交通費(前期研修部)		160,000 80,000	0	160,000 80,000	(新規事業)
	後期研修部研修会費		1,100,000	740,000	360,000	後期研修部担当
	領域別研修会費		960,000	570.000	390,000	年4回実施から8回実施へ変更
	運営費・雑費・交通費(後期研修部)		140,000	170,000	-30,000	<u> </u>
	臨床実習教育研修会費		2,910,000	2,730,000	180,000	臨床実習教育部担当
	臨床教育研修会費		140,000	100,000	40,000	年2回
	都道府県指導者講習会費		2,410,000	2,300,000	110,000	
ļ	養成校教員情報交換会		250,000	210,000	40,000	年4回
	ファシリテーター研修会		60,000	60,000	0	年3回
ļ	運営費・雑費・交通費(臨床実習教育部)		50,000	60,000	-10,000	7本 ² with 1 ² リニ 2 vi相/北京伊村コリ
	スポーツリハビリテーション研修会費		660,000	930,000	-270,000	スポーツリハと、リテーション推進部担当
	スポーツリハビリテーション技術研修会費 国際スポーツ競技技術研修会費		660,000 1,820,000	930,000	-270,000 740,000	年5回実施から年4回実施へ変更 第1回10万 2回10万 3回21万 4回25万 国際スポーツ競技大会対策委員会担当
	第1回技術研修会費		80,000	240,000	-160,000	国际八小 / 別位文八云州東安貞云担日
	第2回技術研修会費		220,000	300,000	-80,000	
	第3回技術研修会費		260,000	150,000	110,000	
	第4回技術研修会費		220,000	0	220,000	(新規事業)
	第5回技術研修会費		260,000	0	260,000	(新規事業)
	スポーツ理学療法技能検定費		440,000	280,000	160,000	第1回22万 第2回22万
	スポーツ理学療法技能検定認定者のためのブラッシュアッ	ップセミナー	220,000	0	220,000	(新規事業)
	国際スポーツ競技大会対策委員会運営費		120,000	110,000	10,000	Lie also New emisiary per libratura ()
	協会指定管理者研修会費		530,000 40,000	590,000 150,000	-60,000 -110,000	指定管理者研修部担当
	協会指定管理者研修会費 管理者ネットワーク研修会費		150,000	220,000	-70,000	年2回
	管理者向け研修会費		50,000	0	50,000	 (新規事業) 年1回
	管理者交流会費		60,000	0	60,000	(新規事業) 年1回
	運営費・雑費(指定管理者研修部)		230,000	220,000	10,000	
	がんリハビリテーションに関する活動費		350,000	380,000	-30,000	がんリハビリテーション推進委員会担当
	がんリハビリテーション研修会		190,000	200,000	-10,000	主催する本研修会の他、共催事業(費用負担なし)として他研修会も実施
	運営費・雑費(がんリハ推進委員会)		160,000	180,000	-20,000	委員会開催費・会員への広報活動等
	糖尿病理学療法に関する活動費		340,000	250,000	90,000	糖尿病対策委員会担当
	糖尿病理学療法研修会費		110,000	110,000	0	年2回実施
ļ	糖尿病理学療法ネットワーク費 運営費・雑費(糖尿病対策委員会)		50,000 180.000	50,000 90,000	90,000	
ļ	学校保健・特別支援教育に関する活動費		400,000	360,000	40,000	学校保健·特別支援教育推進委員会担当
	学校保健•特別支援教育推進研修会費		90,000	120,000	-30,000	
l	特別支援教育領域研修会費		90,000	120,000	-30,000	
<u> </u>	ネットワーク構築・情報共有活動費		80,000	0	80,000	(新規事業)
	学校保健•特別支援教育情報収集事業費		40,000	30,000	10,000	
	運営費・雑費(学校保健・特別支援教育推進	委員会)	100,000	90,000	10,000	
ļ	装具療法に関する活動費		290,000	320,000	-30,000	- 装具療法地域連携対策委員会担当
ļ	装具療法技術研修会費(基礎)		190,000	200,000	-10,000	
	運営費・雑費(装具療法地域連携対策委員会) 訪問リハビリテーションに関する活動費		100,000 220,000	120,000 210,000	-20,000 10,000	 訪問リハビリテーション振興委員会担当
ļ	訪問リハビリテーションに関する活動員 訪問リハビリテーション研修会費		120,000	150,000	-30,000	WDPは27 (C27) マコン MPY女貝 区担日
ļ	訪問リハビリテーションに関する情報提供費		100,000	60,000	40,000	
	神経難病リハビリテーションに関する活動費		690,000	460,000	230,000	
l	神経難病研修会費		200,000	210,000	-10,000	休日難病セミナー 1回 平日難病セミナー 1回
	神経難病リハビリテーションに対する広報活	動費	80,000	80,000	0	
	神経難病リハビリテーションに関する調査費		60,000	60,000	0	
	神経難病公募症例検討会費		60,000	0	60,000	(新規事業)
	初学者向け導入研修会費		80,000	0	80,000	(新規事業)
ļ	多職種連携講習会費	いたまった	100,000	0	100,000	(新規事業)
	運営費・雑費(神経難病リハビリテーション推	[進委員会)	110,000	110,000	0	職等公司委員会打1/
ļ	職業倫理研修会費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		120,000	110,000	10,000	職業倫理委員会担当
ļ	感染症に関する検討会費 感染症に対する研修会費		220,000 200,000	290,000 270,000	-70,000 -70,000	新型コロナウイルス感染症に対するあり方検討委員会担当 メンタルヘルス対策に向けた研修会 年2回
	運営費・雑費(新型コロナウイルス感染症に対するあり)方検討委員会)	20,000	20,000	-70,000	/ / - / - / - / - / - / - / - / - /
			-/	-,		ı

					備考
达工旧细兴泰 法兴 <u></u>		円	円	円	
埼玉県理学療法学会費		230,000	6,270,000	-6,040,000	埼玉県理学療法学会準備委員会担当
今年度埼玉理学療法学会準備費		0	6,080,000	-6,080,000	今年度開催予定なし
次年度埼玉理学療法学会準備費		200,000	160,000	40,000	第32回準備委員会担当
次々年度埼玉理学療法学会準備費		30,000	30,000	0	第33回準備委員会担当
関東甲信越ブロック学会費		1,500,000	1,920,000	-420,000	第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会準備委員会担当
関東甲信越ブロック学会への協力費		550,000	570,000	-20,000	会長担当 県士会負担金(会員数 5500人×100円)
埼玉県リハビリテーション専門職協会費		0	385,000	-385,000	負担金なし
生涯学習プログラム費		7,290,000	7,760,000	-470,000	東・西・南・北ブロック担当
東部ブロック研修会費		520,000	670,000	-150,000	南エリア12万 中央エリア21万 北エリア19万
東部ブロック活動費		1,570,000	1,940,000	-370,000	全体30万 北エリア32万 中央エリア58万 南エリア37万
西部ブロック研修会費		890,000	660,000	230,000	川越エリア41万 三芳エリア24万 秩父エリア14万 所沢エリア10万
西部ブロック活動費		370,000	790,000	-420,000	全体9万 川越エリア5万(交流会費含む) 三芳エリア4万 秩父エリア9万 所沢エリア10万
南部ブロック研修会費		1,090,000	910,000	180,000	全体12万 南エリア35万 さいたまエリア35万 県央エリア27万
南部ブロック活動費		540,000	480,000	60,000	全体22万 さいたまエリア16万 南エリア7万 県央エリア9万
北部ブロック研修会費		1,200,000	650,000	550,000	深谷・本庄エリア32万 坂戸エリア11万 熊谷エリア34万 東松山エリア43万
北部ブロック活動費		1,110,000	1,660,000	-550,000	全体43万 深谷·本庄エリア12万 坂戸エリア40万 熊谷エリア9万 東松山エリア7万
理学療法研究推進費		2,270,000	1,620,000	650,000	研究推進部
研究支援費		1,490,000	1,270,000	220,000	研究補助金增額
研究事業費		780,000	350,000	430,000	県士会担当研究事業 定期的な研究会議・支援等の開催
新分野開拓委員会に関する活動費		70,000	80,000	-10,000	新分野開拓委員会担当
新分野開拓の可能性についての検討会議		40,000	20,000	20,000	アンケートから検討会議へ変更
運営費・雑費(新分野開拓委員会)		30,000	60,000	-30,000	
ブロック連絡委員会費		110,000	110,000	0	ブロック連絡委員会担当
施設代表者連絡会費		200,000	350,000	-150,000	庶務部担当
埼玉理学療法学会評議員会費		250,000	250,000	0	学会評議員会担当
(4) 理学療法業務推進に関する事業費	公益2	17,230,000	6,080,000	11,150,000	
理学療法業務推進に関する活動費		1,220,000	340,000	880,000	業務推進部担当
涉外活動費		130,000	140,000	-10,000	地域リハケアサポートセンターとの連携、埼玉県ケアラー支援体制の検討に関する活動
他団体との連携強化費		970,000	0	970,000	(新規事業)
運営費・雑費・交通費(業務推進部)		120,000	200,000	-80,000	職能局会議費を含む ダイハツとの共同事業高齢運転者交通事故防止講習会実施
医療保険制度に関する活動費		460,000	460,000	0	医療保険部担当
医療保険の仕組みを理解する研修会費		140,000	140,000	0	
医療保険分野の連携を進める研修会費		120,000	120,000	0	
医療保険のサービス内容を充実させる研修会費		110,000	110,000	0	
運営費·雑費·交通費(医療保険部)		90,000	90,000	0	
介護保険制度に関する活動費		370,000	370,000	0	介護保険部担当
介護保険の仕組みを理解する研修会費		90,000	90,000	0	
介護保険のサービス内容を充実させる研修		90,000	90,000	0	
介護保険の繋がりを促進させる研修会費		90,000	90,000	0	
運営費・雑費・交通費(介護保険部)		100,000	100,000	0	
地域包括ケアシステムに関する活動費		1,500,000	1,500,000	0	地域包括ケアシステム推進部担当
地域包括ケア推進リーダー養成研修費		470,000	470,000	0	年2回実施
地域包括ケア推進リーダー実務者ブラッシュ	ェアップ研修費	440,000	440,000	0	
介護予防推進リーダ養成研修費		470,000	470,000		年2回実施
運営費・雑費・交通費(地域包括ケアシステ	ム推進部)	120,000	120,000	0	
登録認定・専門理学療法士管理部		490,000	250,000	240,000	登録認定・専門理学療法士管理部担当
新生涯学習プログラム履修状況調査費		140,000	50,000	90,000	
認定・専門理学療法士取得者名簿作成費	#24-1-Moremone	140,000	60,000	80,000	
運営費・雑費・交通費(登録・認定・専門理学)	禁法工官理部)	210,000	140,000	70,000	
創立50周年記念式典費 記念式典·祝賀会費		10,320,000 6,090,000	700,000	9,620,000 5,390,000	埼玉県理学療法士会創立50周年記念式典準備委員会 記念誌発行含む
記念誌発行費	-	4,230,000	700,000	4,230,000	
記念総発行員 理学療法政策検討活動費	-	1,010,000	760,000	250,000	 10年後の理学療法を考える委員会担当 情報収集・政策検討・活動費
事業支援費		1,360,000	1,200,000	160.000	厚生部担当 埼玉県理学療法士会事業実施における保険
	1				
手来又按真 託児管理費		500,000	500,000	0	厚生部担当

科目		2023年度予算	2022年度予算	差異	備考
		円	円	円	
2 管理費	法人会計	25,460,000	23,500,000	1,960,000	
(1) 会議費·旅費		3,780,000	4,190,000	-410,000	
会議費		850,000	850,000	0	理事会・議事運営会議・監査など
旅費		200,000	200,000	0	理事会・議事運営会議・監査・全国会議など
役員連絡会議費		240,000	240,000	0	
総務部運営費		100,000	120,000	-20,000	事務局会議費、事務作業費
庶務部運営費		340,000	340,000	0	
<u> </u>		60,000	70,000	-10,000	
総会運営部運営費		1,220,000	1,400,000	-180,000	総会運営部担当
管財資料部運営費		30,000	30,000	0	
出納部運営費 		330,000	300,000	30,000	会計システム運用支援費等
会費管理部運営費		10,000	10,000	0	
財務涉外部運営費		20,000	20,000	0	
運営基盤検討委員会費		160,000	390,000	-230,000	
財政基盤検討委員会費		30,000	40,000	-10,000	
表彰委員会費		20,000	20,000	0	
組織検討委員会費		120,000	120,000	0	
職業倫理委員会費		30,000	20,000	10,000	
選挙管理委員会費		20,000	20,000	0	
(2) 通信費		4,410,000	2,920,000	1,490,000	LINDWODVC軍尚典/[1丁] 700M電影車/100丁/今と。
通信費		4,410,000 700,000	2,920,000	1,490,000	LINEWORKS運営費(51万)、ZOOM運営費(130万)含む
(3) 厚生費			500,000		Ed. Jelevia, vernou Ali
新人歓迎会費		350,000	250,000 250,000	100,000	厚生部担当 WEB開催
懇親会費 (4) ブロック交流会費		350,000		210,000	厚生部担当 WEB開催
		2,120,000 750,000	1,910,000	350,000	全体60万 南エリア 5万 中央エリア 5万 北エリア 5万
東部ブロック交流会費 西部ブロック交流会費		180.000	480,000	-300,000	全体15万 秋父エリア3万
南部ブロック交流会費		320,000	540,000	-220,000	南エリア9万 さいたまエリア16万 県央エリア7万
北部ブロック交流会費		870,000	490.000	380,000	全体23万 坂戸エリア12万 熊谷エリア21万 深谷・本庄エリア31万
(5) 諸謝礼金		30,000	30,000	0	王仲257
諸謝礼金		30,000	30,000	0	
(6) 慶弔費		300,000	300,000	0	
慶弔費		300,000	300,000	0	MILWAXI COL
(7) 業務委託費		1,660,000	1,600,000	60,000	
税理士委託費		930,000	870,000	60,000	出納システム管理費66万(5.5万×12か月) 委託費27万
社会保険労務士委託費		200,000	200,000	0	
顧問弁護士委託費		530,000	530,000	0	
(8) 備品費		100,000	100,000	0	
備品費		100,000	100,000	0	
(9) 名簿作成費		110,000	100,000	10,000	
名簿作成費		110,000	100,000	10,000	
(10) 雑費		100,000	100,000	0	
雑費		100,000	100,000	0	
(11)事務所費		5,490,000	5,090,000	400,000	
賃貸料		1,600,000	1,600,000	0	12.6万×12か月
運営費		3,300,000	2,900,000	400,000	機器リース代 防犯費 メンテナンス費等
事務用品費		590,000	590,000	0	封筒 コピー用紙、印刷費等
(12)事務局人件費		6,660,000	6,660,000	0	
人件費		6,660,000	6,660,000	0	
3 特定預金支出		0	700,000	-700,000	50周年事業積立金、関プロ積立金は今年度開催の為なし
4 予備費		0	0	0	
予備費		0	0	0	
当期支出合計(B)		85,300,000	77,745,000	7,555,000	
当期収支差額(A)-(B)		-17,540,000	-15,675,000	-1,865,000	
益左 虚処地由ーナック (a)		22.755.705	17 200 252	F F 40 450	
前年度繰越収支差金(C)		22,755,705 5,215,705	17,206,252 1,531,252	5,549,453 3,684,453	
次期繰越収支差額(A)-(B)+(C)					

役員選任の件

公益社団法人埼玉県理学療法士会 役員任期満了に伴い役員候補者選挙が行われました。 役員候補者は以下の通りです。新役員の承認を求めます。

役員候補者選挙 立候補、ならびに推薦立候補者名(敬称略) 理事 20名

渡邉 賢治 (ワタナベ ケンジ)	一般社団法人TMG本部
阿久澤 直樹 (アクザワ ナオキ)	医療法人瑞穂会 川越リハビリテーション病院
杉本 諭 (スギモト サトシ)	東京国際大学
三宮 将一(サンミヤ ショウイチ)	社会医療法人社団尚篤会 赤心堂病院
田口 孝行 (タグチ タカユキ)	埼玉県立大学
兵頭 甲子太郎 (ヒョウドウ カシタロウ)	目白大学
赤坂 清和(アカサカ キヨカズ)	埼玉医科大学
木村 佳晶(キムラ ヨシアキ)	合同会社アグリハート
南本 浩之(ナンモト ヒロユキ)	春日部厚生病院
櫻場 勝(サクラバ マサル)	医療法人社団協友会 吉川中央総合病院
馬崎 昇司 (バサキ ショウジ)	医療法人真正会 霞ヶ関南病院
岡持 利亘 (オカジ トシノブ)	医療法人真正会 霞ヶ関南病院
高野 大智 (タカノ ダイチ)	社会医療法人至仁会 圈央所沢病院
渡邊 雅恵 (ワタナベ マサエ)	さいたま市立病院
水田 宗達(ミズタ ソウタツ)	埼玉県総合リハビリテーションセンター
原田 慎一(ハラダ シンイチ)	リハビリテーション天草病院
菊地 裕美(キクチ ヒロミ)	介護老人保健施設 一心館
横山 浩康(ヨコヤマ ヒロヤス)	社会医療法人 熊谷総合病院
米澤 隆介 (ヨネザワ リュウスケ)	北里大学メディカルセンター

監事 2名

平野 輝利人(ヒラノ キリト)

清宮	清美(キヨミヤ・キヨミ)	埼玉県総合リハビリテーションセンター
矢野	秀典 (ヤノ ヒデノリ)	目白大学

行田中央総合病院



公益社団法人 埼玉県理学療法士会

定款

の承認を求める件

公益社団法人埼玉県理学療法士会定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、公益社団法人埼玉県理学療法士会と称する。

(事務所)

第2条この法人は、主たる事務所を埼玉県上尾市に置く。

2 この法人は、理事会の決議により、従たる事務所を必要な地に置くことができる。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条この法人は、理学療法士の人格、倫理及び学術技能を研鑽し、埼玉県の理学療法の普及向上を図り、以って埼玉県民の医療・保健・福祉の増進に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 理学療法における学術及び科学技術の振興に資する事業
- (2) 県民の健康の増進および障害並びに疾病の予防に資する事業
- (3) 地域社会の健全な発展を目的とする事業
- (4) 障害者の支援を目的とする事業
- (5) 高齢者の福祉の増進を目的とする事業
- (6) 勤労者の福祉の向上を目的とする事業
- (7) 教育機関に協力し、健康並びに教育の向上に資する事業
- (8) 理学療法に関する刊行物の発行及び調査研究事業
- (9) 理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉に関する事業
- (10) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業
- 2 前項の事業は埼玉県において行うものとする。

第3章 会員

(法人の構成員)

第5条この法人の会員は、次の三種とする。

- (1) 正会員 理学療法士及び作業療法士法(昭和40年法律第137号)第3条の規定による理学療法士の免許を有する者で、埼玉県内において就業又は在住し、この法人の目的に賛同して入会したもの
- (2) 賛助会員 この法人の事業を賛助するために入会した個人又は団体
- (3) 名誉会員 この法人に多大の功績があった正会員で、理事会の推薦を受け、総会の承認を得たもの
- 2 前項の正会員及び名誉会員をもって法律 (一般社団法人及び一般財団法人に関する法律。平成18年法律第48号。 以下「法人法」という。) 上の社員とする。

(会員の資格の取得)

第6条この法人の会員になろうとする者は、理事会の定めるところにより申込みをし、その承認を受けなければならない。

(経費の負担)

第7条 この法人の事業活動に経常的に生じる費用に充てるため、会員になった時及び毎年、会員は、総会において別に 定める額を支払う義務を負う。

(任意退会)

第8条会員は、理事会の定めるところにより届け出をし、任意にいつでも退会することができる。

(除名)

第9条会員が次の各号の一に該当する場合には、総会の決議によって、当該会員を除名することができる。ただし、その

第

3号議案】

会員に対し、総会において弁明の機会を与えなければならない

- (1) この定款その他の規則に違反したとき
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき
- (3) その他、除名すべき正当な事由があるとき

(会員資格の喪失)

第10条 前2条の場合のほか、会員が次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。

- (1) 第7条の支払義務を定款細則 II 8. に定める期限までに履行しなかったとき
- (2) 当該会員が死亡し、団体においては解散したとき
- (3) 正会員および名誉会員において、理学療法士の免許を取り消されたとき
- (4) 総正会員及び総名誉会員が同意したとき

(会費等の不返還)

第11条 退会し、又は除名された会員が既に納入した会費、入会金その他の金品は、これを返還しない。

第4章 総会

(構成)

第12条 総会は、正会員及び名誉会員をもって構成する。

2 前項の総会をもって法人法上の社員総会とする。

(権限)

第13条 総会は、法人法に規定する事項及びこの定款で定める次の事項について決議する。

- (1) 会員の除名
- (2) 役員の選任又は解任
- (3) 役員の報酬等の額
- (4) 貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の承認
- (5) 定款の変更
- (6) 解散及び残余財産の処分
- (7) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第14条 総会は、定時総会として毎事業年度終了後3カ月以内に開催するほか、次の各号の一に該当する場合に開催する。

- (1) 理事が必要と認め、理事会が招集を決議したとき
- (2) 総正会員及び総名誉会員の議決権の10分の1以上の議決権を有する会員から、会議の目的たる事項及び招集の理由を記載した書面により、招集の請求が理事にあったとき

(招集)

第15条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づいて会長が招集する。ただし、すべての正会員及び名誉会員の同意がある場合には、その招集手続きを省略することができる。

- 2 会長は、前条第2号の規定による請求があったときは、その日から30日以内に総会を招集しなければならない。
- 3 総会を招集するには、正会員及び名誉会員に対し総会の目的たる事項及びその内容並びに日時、場所を示して1週間前までに文書をもって通知を発しなければならない。ただし、総会に出席しない正会員及び名誉会員が書面もしくは電磁的方法により議決権を行使できるときは、2週間前までに通知を発しなければならない。

(議長)

第16条 総会の議長は、当該総会において出席した正会員及び名誉会員の中から選出する。

(議決権)

第17条 総会における議決権は、正会員及び名誉会員1名につき1個とする。

(定足数)

第18条 総会は、総正会員及び総名誉会員の過半数の出席がなければ開催することはできない。

(決議)

第19条 総会の議事は、法人法第49条第2項に規定する事項及びこの定款に特に規定するものを除き、総正会員及び総名誉会員の過半数が出席し、出席した総正会員及び総名誉会員の過半数をもって決する。

第

3号議案】

- 2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総正会員及び総名誉会員の半数以上であって、総正会員及び総名誉会員の3分の2以上に当たる多数をもって行う。
- (1) 会員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散
- (5) その他法令で定められた事項
- 3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事 又は監事の候補者の合計数が第22条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の 多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(表決・委任状)

第20条 総会に出席できない正会員または名誉会員は、あらかじめ通知された事項について書面若しくは電磁的方法をもって表決し、又は他の正会員あるいは名誉会員を代理人として表決を委任することができる。

2 前項の場合における前3条の規定の適用については、その正会員または名誉会員は出席したものとみなす。 (議事録)

第21条 総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議長及び代表理事は、前項の議事録に記名押印する。

第5章 役員

(役員の設置)

第22条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事15名以上21名以内
- (2) 監事2名以内
- 2 理事のうち、1名を会長とし、4~5名を副会長とする。
- 3 前項の会長をもって法人法上の代表理事とする。
- 4 前項の会長以外の理事をもって法人法上の業務執行理事とする。

(役員の選出)

第23条 役員は、総会の決議によって選任する。

- 2 会長は、理事会の決議によって理事の中から選定する。
- 3 前項において、理事会は、総会の決議により選出された会長候補者から会長を選定する方法によることができる。
- 4 理事及び監事は、相互に兼ねることができない。
- 5 他の同一の団体の理事及びその他これに準ずる相互に密接な関係にある理事の合計数は、理事の総数の3分の1 を超えてはならない。監事についても、同様とする。
- 6 理事又は監事に異動があったときは、2週間以内に登記し、遅滞なくその旨を行政庁に届けなければならない。 (理事の職務・権限)

第24条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

- 2 会長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行する。
- 3 会長以外の理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。
- 4 会長及び業務執行理事は、毎事業年度に4カ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第25条 監事は、次に掲げる職務を行う。

- (1) 理事の職務執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成すること
- (2) この法人の業務及び財産の状況を監査すること
- (3) 総会及び理事会に出席し、必要あると認めるときは意見を述べること
- (4) 理事が不正の行為をし、若しくはその行為をするおそれがあると認めるとき、または法令若しくは定款に違反する事実若しくは著しく不当な事実があると認めるときは、これを総会及び理事会に報告すること

承認を求める件

- (5) 前号の報告をするため必要があるときは、会長に理事会の招集を請求すること。ただし、その請求があった日から5日以内に、2週間以内の日を理事会とする招集通知が発せられない場合は、直接理事会を招集すること
- (6) 理事が総会に提出しようとする議案、書類その他法令で定めるものを調査し、法令若しくは定款に違反し、又は著しく不当な事項があると認めるときは、その調査の結果を総会に報告すること
- (7) 理事がこの法人の目的の範囲外の行為その他法令若しくは定款に違反する行為をし、又はこれらの行為をするおそれがある場合において、その行為によってこの法人に著しい損害が生ずるおそれがあるときは、その理事に対し、その行為をやめることを請求すること
- (8) その他監事に認められた法令上の権限を行使すること
- 2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員の任期)

第26条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

- 2 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時総会の終結の時までとし、再任を妨げない。
- 3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
- 4 理事又は監事は、第22条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員の解任)

第27条 理事及び監事は、総会の決議によって解任できる。

(報酬等)

第28条 役員には費用を弁償することができる。

(取引の制限)

第29条 理事が次に掲げる取引をしようとする場合は、その取引について重要な事実を開示し、理事会の承認を得なければならない。

- (1) 自己又は第三者のためにするこの法人の事業の部類に属する取引
- (2) 自己又は第三者のためにするこの法人との取引
- (3) この法人がその理事の債務を保証すること、その他理事以外のものとの間におけるこの法人とその理事との利益が相反する取引
- 2 前項の取引をした理事は、その取引の重要な事実を遅滞なく、理事会に報告しなければならない。 (役員等の責任免除)

第30条 理事又は監事は、その任務を怠ったときは、この法人に対し、これによって生じた損害を賠償する責任を負い、 法人法第112条の規定により、この責任は、すべての会員の同意がなければ、免除することができない。

2 前項にかかわらず、当該理事又は監事が善意でかつ重大な過失がない場合には、この法人は、法人法第114条第1項の規定により、任務を怠ったことによる理事又は監事(理事又は監事であった者を含む。)の損害賠償責任を法令の限度において理事会の決議によって免除することができる。

(相談役)

第31条 この法人に、任意の機関として1名以上3名以下の相談役を置く。

- 2 相談役は、次の職務を行う。
- (1) 会長の相談に応じること
- (2) 理事会から諮問された事項について参考意見を述べること
- 3 相談役の選任および解任は理事会において決議する。
- 4 相談役には費用を弁償することができる。

第6章 理事会

(構成)

第32条 この法人に理事会を設置する。

2 理事会は、すべての理事で組織する。

第

3号議案】

(権限)

第33条 理事会は、この定款に別に定めるもののほか、次の職務を行う。

- (1) 総会の日時及び場所並びに目的である事項の決定
- (2) 規則の制定、変更及び廃止
- (3) この法人の業務執行の決定
- (4) 理事の職務の執行の監督
- (5) 会長の選定及び解職
- 2 理事会は次に掲げる事項その他重要な業務遂行を、理事に委任することができない。
- (1) 重要な財産の処分及び譲受け
- (2) 多額の借財
- (3) 重要な使用人の選任及び解任
- (4) 従たる事務所その他重要な組織の設置、変更及び廃止
- (5) 内部管理体制の整備

(種類及び開催)

第34条 理事会は通常理事会及び臨時理事会の2種とする。

- 2 通常理事会は、毎事業年度に6回開催する。
- 3 臨時理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。
- (1) 会長が必要と認めたとき
- (2) 会長以外の理事から会議の目的である事項を記載した書面もしくは電磁的記録をもって会長に招集の請求があったとき
- (3) 前号の請求があった日から5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会の日とする理事会の招集通知が発せられない場合に、その請求をした理事が招集したとき
- (4) 監事から会長に招集請求があったとき、又は監事が招集したとき

(招集)

第35条 理事会は、会長が招集する。ただし、前条第3項第3号により理事が招集する場合及び前条第3項第4号後段により監事が招集する場合を除く。

- 2 会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。
- 3 前条第3項第3号による場合は理事が、前条第3項第4号後段による場合は監事が理事会を招集する。
- 4 会長は前条3項第2号又は第4号前段に該当する場合は場合には、請求があった日から5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会の日とする理事会を招集しなければならない。
- 5 理事会を招集するときは会議の日時、場所、目的である事項を記載した書面もしくは電磁的記録をもって開催日1週間前までに各理事及び各監事に通知を発しなければならない。

(理事会の議長)

第36条 理事会の議長は、会長がこれに当たる。

(定足数)

第37条 理事会は理事の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。

(決議)

第38条 理事会の決議は、この定款に別段の定めがあるもののほか、議決に加わることができる理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。可否同数のときは議長の裁決するところによる。

2 前項前段の場合において、議長は、理事会の議決に、理事として議決に加わることはできない。

(決議の省略)

第39条 理事が、理事会の決議の目的である事項について提案した場合において、その提案について、議決に加わることのできる理事の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなすものとする。

ただし、監事が異議を述べたときは、その限りではない。

(議事録)

第40条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成し、出席した会長及び監事は、これに記名押印しなければならない。

(理事会運営規則)

承認を求める件

第41条 理事会の運営に関し必要な事項は、法令又はこの定款に定めるもののほか、理事会において定める理事会運営規則による。

第7章 資産及び会計

(事業年度)

第42条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(財産の管理並びに運用)

第43条 この法人の財産の管理・運用は、会長が行うものとし、その方法は、理事会の決議により別に定める。

(事業計画及び収支予算)

第44条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度の開始日の前日までに会長が作成し、理事会の決議を経て、総会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

- 2 前項の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事会の議決に基づき、予算成立の日まで前年度の予算に準じ収入支出することができる。
- 3 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。
- 4 第1項の事業計画書及び収支予算書等については、毎事業年度開始日の前日までに行政庁に提出しなければならない。
- 5 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

第45条 この法人の事業報告及び決算については、、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書(正味財産増減計算書)
- (5) 貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の附属明細書
- (6) 財産目録
- 2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号及び第6号の書類については、定時総会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については承認を受けなければならない。
- 3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款、会員名簿を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。
- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事の名簿
- (3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類
- 4 この法人は、第2項の定時総会の終結後直ちに、法令の定めるところにより、貸借対照表を公告するものとする。 (公益目的取得財産残額の算定)

第46条 会長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号の書類に記載するものとする。 (会計原則)

第47条 この法人の会計は、一般に公正妥当と認められる公益法人の会計の慣行に従うものとする。

第8章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第48条 この定款は、総会の決議によって変更することができる。

(解散)

の承認を求める件

第49条 この法人は、総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

(公益認定の取消し等に伴う贈与)

第50条 この法人が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合(その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。)には、総会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を当該公益認定の取消し日又は当該合併の日から1箇月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

(残余財産の帰属)

第51条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第9章 公告の方法

(公告の方法)

第52条 この法人の公告は電子公告及び主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

附則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 この法人の最初の代表理事は清宮清美とする。
- 3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と公益法人の設立の登記を行ったときは、第42条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
- 4 本定款は平成26年6月29日より一部改正により施行する。
- 5 本定款は平成27年6月21日より一部改正により施行する。
- 6 本定款は平成28年6月26日より一部改正により施行する。
- 7 本定款は平成30年6月17日より一部改正により施行する。
- 8 本定款は令和 1年6月23日より一部改正により施行する。
- 9 本定款は令和 2年6月14日より一部改正により施行する。

公益社団法人埼玉県理学療法士会 定 款 細 則

I 会員に関する項

- 1. 入会、退会、休会、復会および異動の手続きは、日本理学療法士協会ホームページのマイページから行う。
- 2. 定款第5条(1)の正会員は、特別の事情がある場合、本人からの申し出により、1年を単位として休会することができ
- る。休会事由が消滅した際は、速やかに復会しなければならない。
- 3. 定款第5条(2)の賛助会員は、別に定める会費を収めなければならない。
- 4. 定款第5条(3) の名誉会員に関する取り決めにおいて「本会に多大な功績のあった正会員」とは、本会あるいは公益 社団法人日本理学療法士協会に30年以上所属し10年以上本会の役員として貢献したものであること。あるいは、本会に 所属し、医療及び保健衛生の向上並びに福祉の増進に貢献し、その功労あるいは功績が国や県あるいは公益社団法人 日本理学療法士協会などにより賞を授与されたものであることが望ましい。

Ⅱ 会費に関する項

- 1. 正会員の会費は、年額10,000円とする。
- 2. 賛助会員の会費は、年額30,000円とする。
- 3. 名誉会員は会費を免除する。
- 4. 自然災害により会費の免除を認められた会員は翌年の会費を免除する。
- 5. 本会の会費は、原則として3月末日までに納入しなければならない。
- Ⅲ 減免制度・福利厚生制度に関する項
- 1. 育児休業割引対象者は会費の10,000円を減免する。
- 2. 育児休業割引対象者は育児休業期間中に割引申請を行った者とする。
- 3. シニア割引対象者は会費の8,000円を減免する。
- 4. シニア割引対象者は満65歳以上かつ会員歴25年以上の在会会員で割引申請を行った者とする。

IV 理事および監事に関する項

- 1. 理事は、会長、副会長、理事とする。
- 2. 副会長は、会長の任命により会長の業務を補佐する。
- 3. 副会長は、会長の任命により局、ブロック、委員会の統率役を担う。
- 4. 理事は、会務をそれぞれ担当し円滑な運営に努める。
- 5. 理事は、会長の任命により以下の担当部署を担う。

事務局長、財務局長、事業局長、学術局長、教育局長、広報局長、職能局長、東部ブロック理事、西部ブロック理事、南部ブロック理事、北部ブロック理事、専門性委員会担当理事、職能委員会担当理事

6. 理事は、会長と共に理事会を構成し、理事会より負託された次の会務を執行する。

また、その経緯と結果を直近の理事会に報告しなければならない。

- (1) 理事会提出議題の調整
- (2) 緊急を要する案件の処理
- (3) その他、通常理事会への負託が妥当であると理事会が議決した事項
- 7. この他、理事会の運営に関する事項は、別に定める。
- 8. 監事は、本会の業務運営に精通し、かつ会計制度に精通した者、及び関係法令に精通した者1名を含める。
 - 9. 審議事項は原則として理事会で審議し、決定することとするが、期限等の関係でやむを得ない場合のみインターネット等の通信網を利用して審議することができる。

V 会務の運営に関する項

- 1. 会長は、局・部および委員会を置き、会務の運営にあたる。
- 2. 局長は、会長の任命により局を統括する。
- 3. 部長は、局長が選任し理事会の承認を経て会長が委嘱する。
- 4. 委員長は、会長が選任し理事会の承認を経て会長が委嘱する。

(第3号議案)

- 5. 部長は、会長の任命により部を運営する。部員は、部長が選任し、会長が委嘱する。
- 6. 委員長は、会長の任命により委員会を運営する。委員は、委員長が選任し、会長が委嘱する。
- 7. 会長あるいは組織検討委員会は、理事会の承認を得て特別委員会を設置または解散することができる。
- 8. 特別委員会の委員長は、会長の任命により特別委員会を運営する。委員は、委員長が選任し、会長が委嘱する。
- 9. 会長が必要と認めるとき、部長および委員長は、理事会で意見を述べることができる。
- 10. 各局は運営会議を行い、局内の事業調整にあたる。
- 11. 運営会議は、局長と局内各部長により構成し、局長が必要と認めるときはその他の者の出席を求めることができる。
- 12. 運営会議は、必要に応じて局長が招集する。
- 13. 各局、部および委員会の分掌規定は別に定める。
- 14. 会務の運営に関わる会員には、費用を弁償することができる。

VI 兼任の禁止に関する項

1. 会長、監事は、特別な場合を除き、部・委員会 (特別委員会を除く) および評議員会の構成員を兼ねることができない。

VII 役員の選出に関する項

- 1. 役員の選出は、定款第23条に基づき、選挙規程によって行う。
- 2. 選出を行うため、選挙管理委員会を置く。

VIII 学会に関する項

- 1. 埼玉理学療法学会は定款第4条に基づき、学会運営規定によって行う。
- 2. 学会長は学会評議員会で推薦し、理事会で承認する。
- 3. 学会長の任期は2年とする。ただし、残務が延期する場合は任期後も行う。
- 4. 学会長の任命により、準備委員長1名を置く。
- 5. 学会長の任命により、準備委員を置く。
- 6. 準備委員長および準備委員は学会の企画並びに運営にあたる。
- 7. 準備委員長および準備委員の任期は2年とする。ただし、残務が延期する場合は任期後も行う。
- 8. 本会の会員でない者も、学会に参加することができる。

IX 会計に関する項

- 1. 会員に対する日当支給については、別に定める日当規定による。
- 2. 研修会参加費については、別に定める研修会参加に関する規定による。
- 3. 講師料については、別に定める講師料規定による。
- 4. 旅費および諸手当支給については別に定める旅費及び諸手当支給規定による。
- 5. 慶弔に関する事項は別に定める慶弔規定による。

X 附則

- 1. この細則の改廃は、理事会の承認を得なければならない。
- 2. 本細則は平成26年12月16日より一部改正により施行する。
- 3. 本細則は平成27年1月22日より一部改正により施行する。
- 4. 本細則は平成30年3月23日より一部改正により施行する。
- 5. 本細則は令和元年9月17日より一部改正により施行する。
- 6. 本細則は令和元年11月19日より一部改正により施行する。
- 7. 本細則は令和2年11月23日より一部改正により施行する。

令和4年度 埼玉県理学療法士会功労賞受賞者

氏 名	所 属
玄葉 文雄	学校法人 医学アカデミー
中野 克己	日本保健医療大学
知久 逸平	白岡中央総合病院

令和4年度 日本理学療法士協会賞受賞者

氏 名	所属
南本 浩之	春日部厚生病院

令和4年度 埼玉県公衆衛生事業功労者に対する知事表彰受賞者

氏 名	所属
桒原 慶太	北里大学メディカルセンター
本宮 光信	川越リハビリテーション病院

令和4年度 日本公衆衛生協会長表彰受賞者

氏 名	所属
水田 宗達	埼玉県総合リハビリテーションセンター

令和4年度 公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰受賞者

氏 名	所 属
南本 浩之	春日部厚生病院

(敬称略・順不同) (所属は令和5年3月31日現在)

第31回埼玉県理学療法学会 学会長賞受賞者

氏 名	所属
榎本 沙彩	埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科

第31回埼玉県理学療法学会 学会奨励賞受賞者

氏 名	所属
福田 京佑	上尾中央総合病院
雛倉 圭吾	東京都健康長寿医療センター研究所
佐藤 大輔	川越リハビリテーション病院

(敬称略・順不同) (所属は令和4年3月31日現在)